

敦賀発電所2号炉
敷地の地形，地質・地質構造について
参考資料2
性状一覧表

令和2年2月7日
日本原子力発電株式会社

余白

目次(参考資料2 性状一覽表)

No.	分類項目	頁	断層名 及び 破砕帯名	頁
1	浦底断層	参考2-5	浦底断層	参考2-7
2	D-1破砕帯	参考2-27	D-1	参考2-29
3	K断層	参考2-41	K断層	参考2-43
4	D-6破砕帯	参考2-55	D-6	参考2-57
5	D-14破砕帯	参考2-63	D-14	参考2-65
6	D-5破砕帯	参考2-69	D-5	参考2-71
7	H-3a破砕帯	参考2-77	H-3a	参考2-79
8	D-2~D-16破砕帯	参考2-83	D-2	参考2-85
			D-3	参考2-86
			D-4	参考2-88
			D-7	参考2-89
			D-11	参考2-90
			D-12	参考2-90
			D-13	参考2-91
			D-15	参考2-91
			D-16	参考2-92
9	D-17~D-28破砕帯	参考2-93	D-17	参考2-95
			D-18	参考2-95
			D-19	参考2-96
			D-20	参考2-97
			D-21	参考2-99
			D-22	参考2-99
			D-23	参考2-100
			D-24	参考2-100
			D-25	参考2-101
			D-26	参考2-102
			D-27	参考2-103
			D-28	参考2-103

No.	分類項目	頁	断層名 及び 破砕帯名	頁
10	D-29~D-47破砕帯	参考2-105	D-29	参考2-107
			D-30	参考2-107
			D-31	参考2-107
			D-32	参考2-108
			D-33	参考2-108
			D-34	参考2-109
			D-35	参考2-110
			D-36	参考2-111
			D-37	参考2-112
			D-38	参考2-112
			D-39	参考2-113
			D-41	参考2-113
			D-42	参考2-114
			D-43	参考2-114
			D-44	参考2-115
			D-45	参考2-115
			D-46	参考2-115
			D-47	参考2-116

No.	分類項目	頁	断層名 及び 破砕帯名	頁
11	f-2-3~f-20-11 破砕帯	参考2-117	f-2-3	参考2-119
			f-2-7	参考2-119
			f-2-8	参考2-119
			f-2-10	参考2-119
			f-2-11	参考2-120
			f-2-12	参考2-120
			f-4-3	参考2-120
			f-4-5	参考2-120
			f-4-9	参考2-121
			f-4-10	参考2-121
			f-4-12	参考2-121
			f-6-2	参考2-121
			f-8-1	参考2-122
			f-8-2	参考2-122
			f-8-8	参考2-122
			f-8-11	参考2-122
			f-9-4	参考2-122
			f-12-3	参考2-123
			f-12-4	参考2-123
			f-12-6	参考2-123
			f-12-7	参考2-123
			f-12-8	参考2-124
			f-12-10	参考2-124
			f-13-3	参考2-124
			f-14-1	参考2-125
			f-14-2	参考2-125
			f-14-5	参考2-125
			f-15-1	参考2-125
			f-15-2	参考2-125
			f-15-3	参考2-126
			f-17-2	参考2-126
			f-18-1	参考2-126
			f-18-2	参考2-126
			f-19-1	参考2-127
			f-19-5	参考2-127
			f-19-6	参考2-127
			f-20-11	参考2-127

No.	分類項目	頁	断層名 及び 破砕帯名	頁
12	f-①-1-3~f-④-13 破砕帯	参考2-129	f-①-1-3	参考2-131
			f-①-2-2	参考2-131
			f-①-2-4	参考2-131
			f-①-3-4	参考2-132
			f-①-3-5	参考2-132
			f-①-3-6	参考2-132
			f-①-3-7	参考2-132
			f-①-3-8	参考2-132
			f-①-4-3	参考2-133
			f-①-9-2	参考2-133
			f-①-9-3	参考2-133
			f-①-10-2	参考2-133
			f-②-1-1	参考2-133
			f-②-1-2	参考2-133
			f-②-1-3	参考2-133
			f-③-1-1	参考2-134
			f-③-1-2	参考2-134
			f-④-1-2	参考2-134
			f-④-1-3	参考2-134
			f-④-1-4	参考2-135
			f-④-2-1	参考2-135
			f-④-2-3	参考2-135
			f-④-3-1	参考2-136
			f-④-5-3	参考2-136
			f-④-6-1	参考2-136
			f-④-6-2	参考2-137
			f-④-6-3	参考2-137
			f-④-6-4	参考2-137
			f-④-7-1	参考2-137
			f-④-9-1	参考2-137
			f-⑥-1-2	参考2-138
			f-⑥-1-3	参考2-138
			f-⑥-2-2	参考2-138
			f-⑥-2-3	参考2-138
			f-⑥-2-4	参考2-139
			f-⑥-2-5	参考2-139
			f-⑥-3-1	参考2-140
			f-⑥-3-2	参考2-140
			f-⑥-3-3	参考2-140
			f-⑥-3-4	参考2-140
			f-⑥-3-5	参考2-140
			f-⑥-3-6	参考2-141
			f-⑥-3-8	参考2-141
			f-⑥-3-9	参考2-141

目次(参考資料2 性状一覧表)

No.	分類項目	頁	断層名 及び 破砕帯名	頁			
12	f-①-1-3~f-④-13 破砕帯(続き)		f-⑥-4-1	参考2-142			
			f-⑥-4-2	参考2-142			
			f-⑥-5-1	参考2-143			
			f-⑥-5-2	参考2-143			
			f-⑥-5-3	参考2-143			
			f-⑥-6-1	参考2-143			
			f-⑥-6-3	参考2-143			
			f-⑥-7-2	参考2-143			
			f-⑥-7-3	参考2-143			
			f-⑥-7-4	参考2-144			
			f-⑥-7-5	参考2-144			
			f-⑥-7-6	参考2-144			
			f-⑥-7-7	参考2-144			
			f-⑥-7-8	参考2-144			
			f-②-2	参考2-145			
			f-③-1	参考2-145			
			f-③-3	参考2-145			
			f-④-1	参考2-146			
			f-④-2	参考2-146			
			f-④-3	参考2-146			
			f-④-7	参考2-146			
			f-④-8	参考2-146			
			f-④-9	参考2-147			
			f-④-10	参考2-147			
			f-④-11	参考2-147			
			f-④-12	参考2-147			
			f-④-13	参考2-147			
			13	f-b11-1-1~ f-d1-5-1破砕帯	参考2-149	f-b11-1-1	参考2-151
						f-b11-2-2	参考2-151
						f-b14-1-2	参考2-151
						f-b14-2-1	参考2-151
						f-b14-2-2	参考2-151
						f-b14-2-6	参考2-151
						f-b8-21-1	参考2-152
						f-b8-21-2	参考2-152
						f-b8-34-2	参考2-152
						f-b'-2-1	参考2-152
						f-d1-1-10	参考2-152
						f-d1-1-11	参考2-152
						f-d1-4-5	参考2-153
						f-d1-5-1	参考2-153

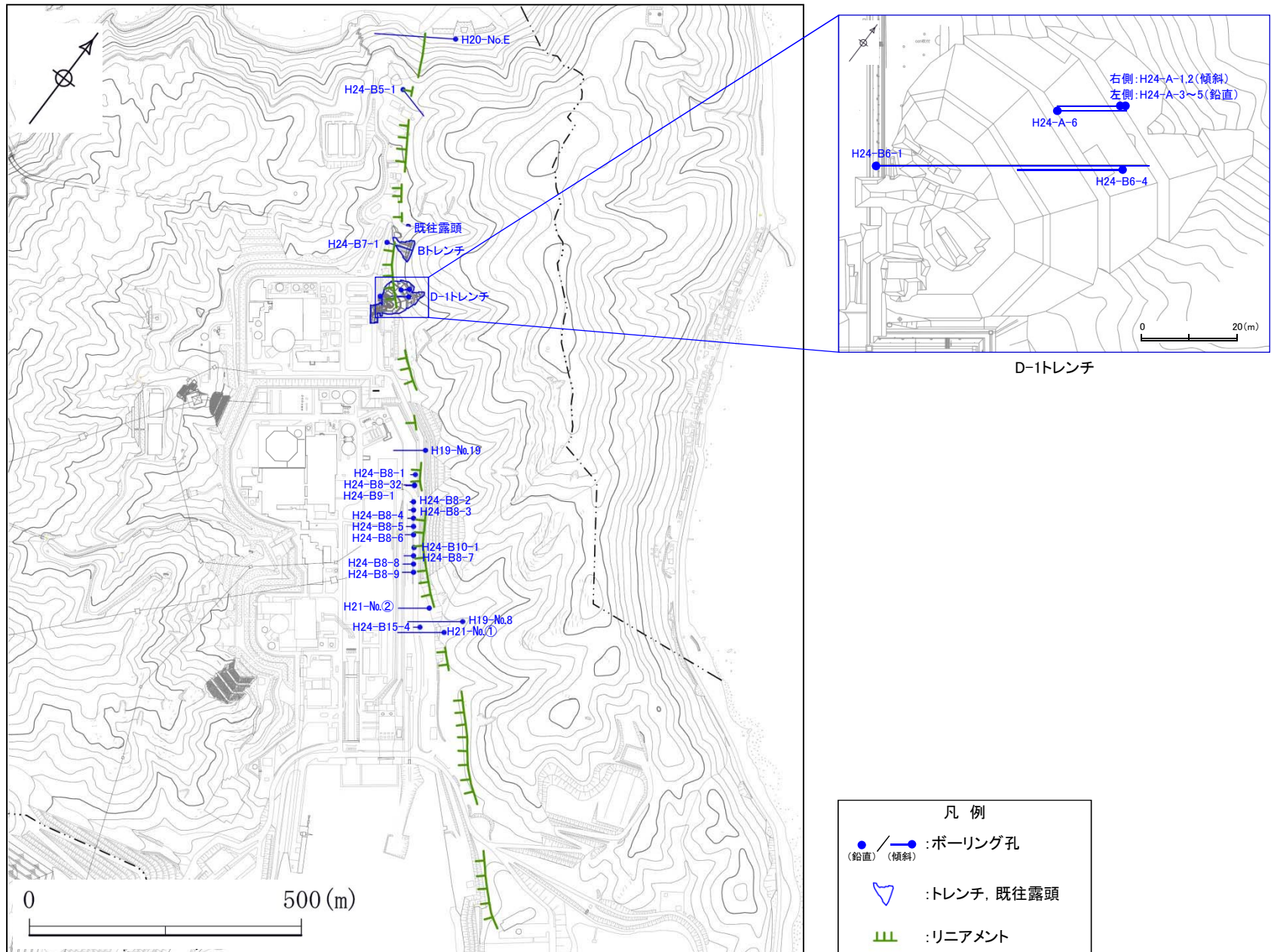
No.	分類項目	頁	断層名 及び 破砕帯名	頁
14	H-1~f-b-4-6 破砕帯	参考2-155	H-1	参考2-157
			H-2	参考2-157
			H-2'	参考2-157
			H-3b	参考2-158
			H-3c	参考2-159
			H-3d	参考2-160
			H-3e	参考2-161
			H-4	参考2-161
			H-4'	参考2-162
			H-5	参考2-163
			H-6c	参考2-164
			H-7	参考2-165
			B	参考2-166
			M	参考2-166
			f-br-1-2	参考2-167
			f-br-1-3	参考2-167
			f-br-1-4	参考2-167
			f-br-1-5	参考2-167
			f-br-5-1	参考2-168
			f-br-6-1	参考2-168
			f-br-12-1	参考2-168
			f-br-12-2	参考2-168
			f-br-12-3	参考2-168
			f-d5-1-4	参考2-169
			f-b-1-16	参考2-169
			f-b-2-14	参考2-169
			f-b-2-20	参考2-169
			f-b-2-21	参考2-169
			f-b-2-22	参考2-169
			f-b-4-6	参考2-169

No.	分類項目	頁	断層名 及び 破砕帯名	頁
15	非モデル化破砕帯	参考2-171	H19-No. 2 ②	参考2-173
			H19-No. 2 ④	参考2-173
			H19-No. 4 ⑨	参考2-173
			H19-No. 5 ①	参考2-173
			H19-No. 5 ②	参考2-173
			H19-No. 5 ③	参考2-173
			H19-No. 10 ①	参考2-173
			H19-No. 10 ②	参考2-173
			H19-No. 10 ③	参考2-174
			H19-No. 16 ①	参考2-174
			H19-No. 16 ⑦	参考2-174
			H19-No. 16 ⑨	参考2-174
			H19-No. 16 ⑩	参考2-174
			H19-No. 16 ⑪	参考2-174
			H19-No. 16 ⑬	参考2-175
			H19-No. 16 ⑭	参考2-175
			H19-No. 16 ⑯	参考2-175
			H19-No. 16 ⑰	参考2-175
			H19-No. 17 ③	参考2-175
			H19-No. 17 ④	参考2-175
			H19-No. 17 ⑬	参考2-175
			H19-No. 18 ④	参考2-176
			H19-No. 18 ⑤	参考2-176
			H19-No. 19 ③	参考2-176
			H19-No. 19 ⑦	参考2-176
			H20-①-1 ①	参考2-176
			H20-①-2 ①	参考2-176
			H20-①-3 ①	参考2-176
			H20-①-3 ②	参考2-176
			H20-①-5 ②	参考2-177
			H20-①-6 ②	参考2-177
			H20-④-4 ①	参考2-177
			H24-B8-15 ①	参考2-178
			H24-B8-21 ④	参考2-178
			H24-B8-21 ⑤	参考2-178
			H24-B8-21 ⑥	参考2-178
			H24-B8-21 ⑦	参考2-178
			H24-B8-23 ②	参考2-178
			H24-B8-27 ③	参考2-179
			H24-B8-29 ②	参考2-179
			H24-B8-29 ③	参考2-179
			H24-B8-30 ①	参考2-179
			H24-B8-34 ①	参考2-179
			H24-B8-35 ②	参考2-180
			H24-B8-35 ③	参考2-180
			H24-B8-36 ①	参考2-180
			H24-B11-1 ④	参考2-180
			H24-B11-1 ⑤	参考2-180
			H24-B14-1 ⑦	参考2-181
			H24-B14-1 ⑧	参考2-181
			H24-B14-1 ⑨	参考2-181
			H24-B14-2 ③	参考2-181
			H27-Br-3 ①	参考2-182
			H27-Br-4 ①	参考2-182
			H27-Br-8 ②	参考2-182
			H27-Br-9 ①	参考2-182
			H27-Br-9 ②	参考2-182

No.	分類項目	頁	断層名 及び 破砕帯名	頁
15	非モデル化破砕帯 (続き)		H27-B-2 ①	参考2-183
			H27-B-2 ②	参考2-183
			H27-B-2 ③	参考2-183
			H27-B-2 ④	参考2-183
			H27-B-2 ⑤	参考2-183
			H27-B-2 ⑥	参考2-183
			H27-B-2 ⑦	参考2-183
			H27-B-2 ⑧	参考2-183
			H27-B-2 ⑩	参考2-183
			H27-B-2 ⑪	参考2-184
			H27-B-2 ⑫	参考2-184
			H27-B-2 ⑬	参考2-184
			H27-B-2 ⑭	参考2-184
			H27-B-2 ⑮	参考2-184
			H27-B-2 ⑯	参考2-184
			H27-B-2 ⑰	参考2-184
			H24-D1-1 ①	参考2-185
			H24-D1-1 ②	参考2-185
			H24-D1-1 ③	参考2-185
			H24-D1-1 ④	参考2-185
			H24-D1-1 ⑤	参考2-185
			H24-D1-1 ⑥	参考2-186
			H24-D1-1 ⑦	参考2-186
			H24-D1-1 ⑧	参考2-186
			H24-D1-1 ⑨	参考2-186
			H24-D1-1 ⑩	参考2-186
			H24-D1-2 ②	参考2-187
			H24-D1-2 ③	参考2-187
			H24-D1-3 ④	参考2-187
			H24-D1-4 ④	参考2-187
			H24-D1-4 ⑤	参考2-187
			H24-D1-4 ⑥	参考2-187
			H27-B-1 ①	参考2-188
			H27-B-1 ②	参考2-188
			H27-B-1 ③	参考2-188
			H27-B-1 ④	参考2-188
			H27-B-1 ⑤	参考2-188
			H27-B-1 ⑥	参考2-188
			H27-B-1 ⑦	参考2-188
			H27-B-1 ⑧	参考2-189
			H27-B-1 ⑨	参考2-189
			H27-B-1 ⑩	参考2-189
			H27-B-1 ⑪	参考2-189
			H27-B-1 ⑫	参考2-189
			H27-B-1 ⑬	参考2-189
			H27-B-1 ⑭	参考2-189
			H27-B-1 ⑮	参考2-189
			H27-B-3 ①	参考2-190
			H27-B-3 ②	参考2-190
			H27-B-3 ③	参考2-190
			H27-B-3 ④	参考2-190
			H27-B-3 ⑤	参考2-190
			H27-B-3 ⑥	参考2-190
H27-B-3 ⑦	参考2-190			
H27-B-3 ⑧	参考2-190			
H27-B-4 ②	参考2-191			
H27-B-4 ③	参考2-191			
H27-B-4 ⑤	参考2-191			

1. 浦底断層

1. 浦底断層
調査位置図



浦底断層調査位置図

1. 浦底断層 性状一覧表(1/19)

- 最新活動面のせん断構造・変形構造の有無については、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
- 最新活動面の平滑さについては、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
- 最新活動面の変位センスについては、薄片の観察による認定を基本としている。
- なお、上記以外の観察方法で認定したものについては、表中に注書きしている。

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・ 断層角礫の 幅 (cm)	最新活動面		変位センス	写真		
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ			変位 方向	鉛直
浦底断層	H20-No.E (傾斜45°)	64.62	70.10	N26W	87W	380.0	1.4	有	平滑	-	-	-	

凡 例

: 最新活動面
 : 破砕幅
 : 断層ガウジ
 : 粘土の狭在物が認められる箇所
 *1: 露頭
 *2: 試掘坑

【破砕幅】
 粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
 固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
 の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
 平滑：最新活動面が直線的なもの
 非平滑：最新活動面が湾曲するもの

1. 浦底断層
性状一覧表(2/19)


断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ 断層角線の幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 露出構造	平滑さ		鉛直	水平	
浦底断層	H24-B5-1 (傾斜45°)	76.60	82.00	N32W	82NE	325.0	1.5	有	平滑	14L	-	-	





凡 例			
	:最新活動面		:破砕幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

1. 浦底断層 性状一覧表(3/19)

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ 断層角礫の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
浦底断層	既往露頭	-	-	N23W	62E	300.0	0.5	有 *1	平滑 *1	43L	逆 *1	左 *1	

凡 例			
	:最新活動面		:破砕幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
			*1:露頭 *2:試掘坑





【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

1. 浦底断層 性状一覧表(4/19)

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ断層角礫の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確なせん断構造変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
浦底断層	H24-B7-1 (傾斜45°)	63.20	69.46	N30W	80NE	385.4	1.2	有	平滑	31L	-	-	
	Bトレンチ	-	-	N27W	69E	135.0	2.0	有 *1	平滑 *1	28L	逆 *1	左 *1	










凡例





 : 最新活動面
  : 破砕幅
  : 断層ガウジ
  : 粘土の狭在物が認められる箇所
 *1: 露頭
 *2: 試掘坑

【破砕幅】
 粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
 固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部の
 合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
 平滑：最新活動面が直線的なもの
 非平滑：最新活動面が湾曲するもの

1. 浦底断層
性状一覧表(5/19)

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ 断層角縁の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真	
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平		
浦底断層	H24-A-1 (傾斜75°)	18.32	18.76	N37W	82NE	18.6	8.0	有	平滑	45L	-	-	18 	19
	H24-A-2 (傾斜70°)	15.00	15.62	N32W	78NE	36.4	8.8	有	平滑	68L	-	-	15 	16
	H24-A-3 (傾斜65°)	13.10	14.14	N34W	74NE	100.5	1.8	有	平滑	58L	-	-	13 	14
													14 	15
	H24-A-4 (傾斜60°)	11.35	12.62	N35W	65NE	110.0	7.2	有	平滑	45L	-	-	11 	12
												12 	13	
H24-A-5 (傾斜50°)	10.87	12.08	N37W	70NE	104.8	6.1	有	平滑	3L	-	-	10 	11	
												11 	12	
												12 	13	

凡 例			
	:最新活動面		:破砕幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

1. 浦底断層
性状一覧表(6/19)

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・断層角礫の幅 (cm)	最新活動面		変換方向	実位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
浦底断層	H24-A-6 (傾斜65°)	28.96	29.16	N29W	89E	7.5	7.0	有	平滑	21L	-	-	
	D-1 トレンチ	-	-	N20W	59E	40.0	0.6	有 *1	平滑 *1	42L	逆 *1	左 *1	
	H24-B6-1 (傾斜45°)	71.87	73.91	N33W	80NE	144.2	6.5	有	平滑	49L	-	-	

凡例			
	:最新活動面		:破砕幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
			*1:露頭 *2:試掘坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

1. 浦底断層 性状一覧表(7/19)

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・ 断層角礫の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写 真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
浦底断層	H24-D6-4 (傾斜50°)	5.78	9.88	(未測定)		371.6	3.5	有	平滑	-	-	-	

凡 例			
	:最新活動面		:破砕幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

1. 浦底断層
性状一覧表(8/19)

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ 断層角縁の 幅 (cm)	最新活動面		変位方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
浦底断層	H19-No.19 (傾斜70°)	23.70	35.14	N41W	87NE	447.0	1.8	有	平滑	-	逆	左	

凡例			
	:最新活動面		:破砕幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

1. 浦底断層 性状一覧表(9/19)



断層名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ・ 断層角縁の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写 真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
浦底断層	H24-B8-1 (傾斜70°)	2.52	7.22	N37W	60NE	302.1	10.0	有	平滑	53L	-	-	
	H24-B9-1 (傾斜55°)	2.00	6.68	N35W	58NE	420.6	1.2	有	平滑	65L (不明瞭)	-	-	

凡 例			
	:最新活動面		:破碎幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

1. 浦底断層 性状一覽表(10/19)

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ 断層角線の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真		
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平			
	H24-B8-32 (傾斜45°)	2.81	6.33	-	-	263.0	2.0	有(堆積物 との境界)	-	45L	-	-	2		3
													3		4
													4		5
													5		6
													6		7
浦底断層	H24-B8-2 (傾斜70°)	3.60	8.93	N19W	32E	514.8	3.5	有	平滑	45L	-	-	3		4
4	5														
5	6														
6	7														
7	8														
													8	9	

凡 例			
	:最新活動面		:破砕幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

1. 浦底断層
性状一覧表(11/19)

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ 断層角縁の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写 真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
浦底断層	H24-B8-3 (傾斜70°)	5.70	13.13	N31W	56NE	673.4	1.5	有(堆積物 との境界)	=	不明	=	=	

凡 例			
	:最新活動面		:破砕幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

1. 浦底断層

性状一覧表(12/19)

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・ 断層角縁の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写 真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
浦底断層	H24-BB-4 (傾斜70°)	8.55	14.98	N25W	56E	582.8	2.6	有	平滑	38L	-	-	

凡 例			
	:最新活動面		:破砕幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

1. 浦底断層 性状一覧表(13/19)

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・ 断層角礫の 幅 (cm)	最新活動面		柔積 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
浦底断層	H24-B8-5 (傾斜70°)	10.70	17.75	N32W	53E	638.9	2.0	有	平滑	57L	-	-	

凡 例			
	:最新活動面		:破砕幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

1. 浦底断層 性状一覧表(14/19)

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		北方向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ 断層角縁の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	実位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確な せん断構造 実形構造	平滑さ		鉛直	水平	
浦底断層	H24-B8-6 (傾斜70°)	11.50	21.33	N13W	35E	923.7	0.6	有	平滑	54L	-	-	

凡 例			
	: 最新活動面		: 破砕幅
	: 断層ガウジ		: 粘土の狭在物が認められる箇所
	*1: 露頭		*2: 試掘坑

【破砕幅】
 粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
 固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
 の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
 平滑：最新活動面が直線的なもの
 非平滑：最新活動面が湾曲するもの

1. 浦底断層 性状一覧表(15/19)

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ 断層角礫の 幅 (cm)	最新活動面		方位	実位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 発露構造	平滑さ		鉛直	水平	
浦底断層	H24-B10-1 (鉛直)	35.01	49.00	N35W	68NE	699.5	3.5	有	平滑	40L	-	-	

凡例

← :最新活動面
 ← → :破砕幅
 — :断層ガウジ
 ○ :粘土の狭在物が認められる箇所
 *1:露頭
 *2:試掘坑

【破砕幅】
 粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
 固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
 の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
 平滑：最新活動面が直線的なもの
 非平滑：最新活動面が湾曲するもの **参考2-21**

1. 浦底断層
性状一覧表(16/19)

断層名	推定箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ 断層角縁の 幅 (cm)	最新活動面		条維 方向	変位センス		写 真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
浦底断層	H24-B8-7 (傾斜70°)	27.45	31.72	N17W	59E	317.3	1.0	有	平滑	-	-	-	
浦底断層	H24-B8-8 (傾斜70°)	26.48	32.39	N32W	52NE	511.8	4.0	有(堆積物 との境界)	-	48L	-	-	

凡 例			
	:最新活動面		:破砕幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの [参考2-22](#)

1. 浦底断層 性状一覧表(17/19)

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ 断層角種の 幅 (cm)	最新活動面		各種 方向	変位センス		写 真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
浦底断層	H24-B8-9 (傾斜70°)	27.12	33.86	N35W	61E	633.4	1.0	有(堆積物 との境界)	-	-	-	-	
浦底断層	H21-No.2 (傾斜45°)	39.73	41.67	N44W	40E	192.0	0.5	有 (堆積物と の境界)	-	-	-	-	

凡 例			
	:最新活動面		:破砕幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

1. 浦底断層 性状一覽表(18/19)

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ 断層角縁の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
浦底断層	H19-No.8 (傾斜60°)	124.30	132.09	N15W	86E	436.0	0.5	有	平滑	13L	-	左	
浦底断層	H24-B15-4 (傾斜60°)	21.73	26.60	N39W	80NE	253.5	0.3	有	平滑	-	-	-	

凡例

:最新活動面
 :破砕幅
 :断層ガウジ
 :粘土の狭在物が認められる箇所
 *1:露頭
 *2:試掘坑

【破砕幅】
 粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
 固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
 の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
 平滑：最新活動面が直線的なもの
 非平滑：最新活動面が湾曲するもの **参考2-24**

1. 浦底断層 性状一覧表(19/19)

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・ 断層角礫の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
浦底断層	H21-No.① (傾斜45°)	59.21	60.29	N42W	81E	86.0	6.0	有	非平滑	-	-	-	

凡 例			
	:最新活動面		:破砕幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

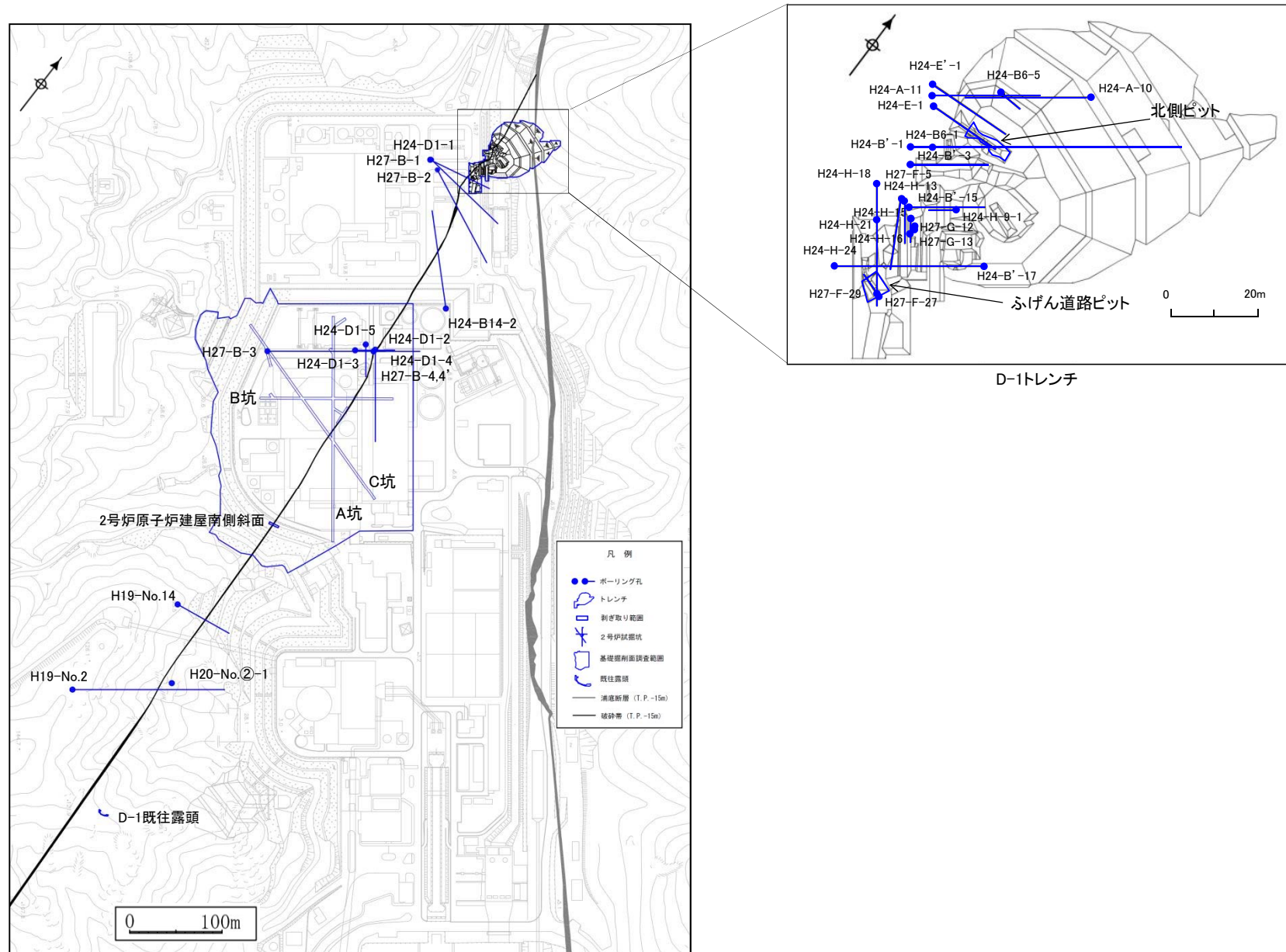
【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

余白

2. D-1 破碎帶

2. D-1破碎帯 調査位置図



D-1破碎帯調査位置図

2. D-1 破碎帯 性状一覧表(1/12)

- ・ 最新活動面のせん断構造・変形構造の有無については、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
- ・ 最新活動面の平滑さについては、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
- ・ 最新活動面の変位センスについては、薄片の観察による認定を基本としている。
- ・ なお、上記以外の観察方法で認定したものについては、表中に注書きしている。

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ・断層角縁の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真	
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平		
D-1	H24-A-11 (傾斜45°)	29.00	29.35	N15E	86W	16.4	2.8	有	平滑	45L	正	右	29 30	
	H24-A-10 (傾斜55°)	26.43	27.95	N3E	86W	76.0	7.1	有	平滑	35L	正	右	26 27	
													27 28	
	H24-B6-5 (傾斜75°)	12.28	16.35	N7E	89W	172.0	1.5	有	平滑	69L	-	-	-	12 13 14 15 16 17
														13 14
														14 15
15 16														
16 17														
H24-E-1 (傾斜45°)	25.18	25.36	N7E	89W	10.1	1.0	有	平滑	75R	-	-	25 26		
H24-E-1 (傾斜45°)	20.00	20.44	NS	87W	28.3	3.2	有	平滑	80L	正	-	20 21		

凡例					
	: 最新活動面		: 破碎幅		: 断層ガウジ
	: 粘土の狭在物が認められる箇所		: 露頭		: 試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

2. D-1 破碎帯 性状一覧表(2/12)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ワッジ・断層角礫の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
D-1	H24-B6-1 (傾斜45°)	14.76	15.58	N3E	81W	62.8	0.4	有	平滑	51R	-	-	
	H24-B1-1 (傾斜45°)	21.11	21.74	N6E	88W	36.1	6.7	有	平滑	55L	正	右	
	北側ピット	-	-	N10W	75W	50.0	5.0	有 *1	平滑 *1	64R	正	左	
	H24-B3-3 (傾斜45°)	15.80	17.39	N5E	85W	91.2	0.4	有	平滑	70L	正	-	





凡例	
	: 最新活動面
	: 破碎幅
	: 断層ワッジ
	: 粘土の狭在物が認められる箇所
*1: 露頭	
*2: 試掘坑	

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

2. D-1破砕帯 性状一覧表(3/12)

破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ 断層角縁の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写 真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
D-1	H24-B-15 (傾斜45°)	7.96	8.07	N8E	83W	8.7	3.0	有	非平滑	55L	正	右	7 8 8 9
	H24-H-9-1 (傾斜60°)	11.38	11.64	N13W	88W	11.8	2.5	有	非平滑	90	-	-	11 12
	H27-G-12 (鉛直)	11.12	11.60	-	-	16.4	1.0	有	平滑	-	-	-	11 12
	H27-G-13 (鉛直)	7.60	7.97	(未測定)		12.7	1.2	有	平滑	-	-	-	7 8
	H24-H-16 (傾斜65°)	7.65	11.06	N3W	73W	170.5	0.3	有	非平滑	60L	正	右	7 8 8 9 9 10 10 11 11 12

凡 例	
	: 最新活動面
	: 破砕幅
	: 断層ガウジ
	: 粘土の狭在物が認められる箇所
*1: 露頭	
*2: 試掘坑	

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

2. D-1破砕帯 性状一覧表(4/12)

破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・ 断層角礫の 幅 (cm)	最新活動面		変位方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
D-1	H24-H-15 (鉛直)	6.39	11.32	N5W	75W	127.6	1.8	有	平滑	80R	正	-	6 7 8 9 10 11 12
	H24-H-13 (傾斜60°)	16.60	16.86	N8E	81W	8.9	6.6	有	平滑	90	正	-	16
	H27-F-5 (傾斜50°)	18.71	18.96	NS	85W	19.2	2.0	有	平滑	70L	正	-	18
	H27-F-27 (傾斜60°)	7.16	8.68	(未測定)		103.0	0.5	有	平滑	-	-	-	7 8

凡例					
	: 最新活動面		: 破砕幅		: 断層ガウジ
	: 粘土の狭在物が認められる箇所		: 露頭		: 試掘坑





【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

2. D-1 破砕帯 性状一覧表 (5/12)

破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・断層角礫の幅 (cm)	最新活動面		変位方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
D-1	H27-F-29 (傾斜60°)	4.40	5.52	(未測定)		80.0	0.3	有	非平滑	-	-	-	4 5 6
	H24-B-17 (傾斜45°)	37.65	37.80	N18E	75W	7.3	1.1	有	平滑	79L	-	-	37 38
	H24-H-24 (傾斜50°)	17.70	17.90	N12E	89W	6.2	0.8	有	平滑	73R	-	-	17 18
	H24-H-18 (傾斜45°)	28.00	29.92	N1W	86W	93.1	1.2	有	平滑	80R	正	-	28 29 30
	H24-H-21 (傾斜45°)	18.22	19.01	NS	77E	20.4	0.6	有	平滑	60L	(正)※	左	18 19 20
	H24-D1-1 (傾斜45°)	60.12	60.15	N9E	88W	2.5	0.1	有	平滑	80L	正	-	60 61

※近接する正断層センスの破砕部同様、西側のブロックが沈降する変位センス(局部的に傾斜が高角度東傾斜のため見かけ逆断層センス)

凡例	
	: 最新活動面
	: 破砕幅
	: 断層ガウジ
	: 粘土の狭在物が認められる箇所
*1: 露頭	
*2: 試掘坑	

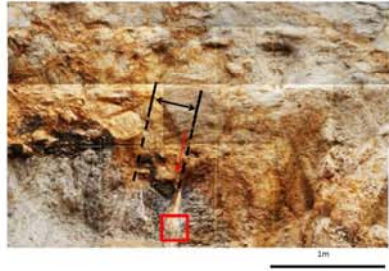
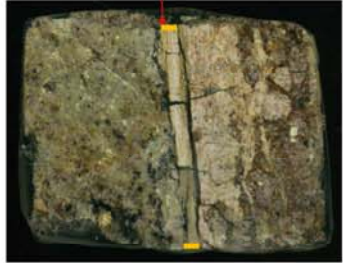






【破砕幅】





粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】

平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

2. D-1破砕帯 性状一覧表(6/12)






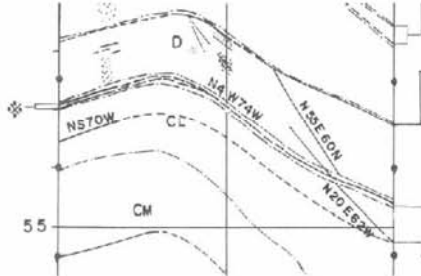
破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ 断層角の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真	
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 の 平滑さ	鉛直		水平			
ふげん道路 ビット	-	-	N9E	66W	40.0	1.5	有 *1	平滑 *1	80L	正	-			
D-1	H27-B-1 (傾斜45°)	59.82	59.85	N26E	80W	2.5	0.7	有	平滑	80R	正	-	59 	60
	H27-B-2 (傾斜45°)	61.29	61.69	N8E	89W	28.8	1.5	有	平滑	90	正	-	61 	62
	H24-B14-2 (傾斜45°)	109.16	109.46	N11W	76W	7.8	2.2	有	平滑	-	正	右	109 	110
	H24-D1-3 (傾斜45°)	34.23	34.52	N12W	89W	16.6	0.8	有	平滑	75L	正	-	34 	35
	H24-D1-2 (傾斜60°)	12.38	12.97	N14W	70W	41.7	0.9	有	平滑	80R	正	-	12 	13
	H24-D1-4 (傾斜45°)	10.91	10.93	N13W	78W	1.8	1.8	有	平滑	80L	正	-	10 	11





凡例			
	:最新活動面		:破砕幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
		*1:	露頭
		*2:	試掘坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

2. D-1 破碎帯 性状一覽表(7/12)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ・断層角礫の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確なせん断構造変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
D-1	H27-B-3 (傾斜45°)	119.11	119.25	N20E	87W	12.3	1.0	有	非平滑	60L	正	右	119  120
	H27-B-4 (傾斜45°)	15.91	16.36	N16W	83W	31.8	2.5	有	非平滑	60L	正	右	15  16
													16  17
	H27-B-4' (傾斜45°)	23.97	24.42	N16W	83W	34.0	0.2	有	平滑	60L	正	右	23  24
H24-D1-5 (傾斜50°)	47.47	47.89	N1E	88W	17.7	2.0	有	平滑	80L	正	-	47  48	
2号炉 試験坑B坑	-	-	N4W	74W	15.0	2.0	有 *2	非平滑 *2	-	-	-	-	 <p>幅2mm褐色粘土 ※ 幅約8cmの小角礫状部。上盤側端に幅3mm以内の黄褐色粘土が挟まれ、下盤側に幅10~30mmの灰白色粘土が挟まれる。(D-1) 上盤側岩盤は比較的しっかりしているが、下盤側岩盤は熱水変質の影響で軟質化している。 幅5~10mmの淡黄褐色~灰白色粘土、両側岩盤はやや軟質化している。(D-1) 白色で幅10mm以下の粘土付着。</p>

凡例			
	: 最新活動面		: 破碎幅
	: 断層ガウジ		: 粘土の狭在物が認められる箇所
		*1: 露頭	*2: 試験坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

2. D-1破砕帯 性状一覧表(9/12)

破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ワウジ・断層角縁の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					せん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
D-1	H19-No.14 (傾斜65°)	86.12	87.03	N20E	81W	51.0	1.2	有	平滑	-	正	右	
	H20-②-1 (鉛直)	49.21	51.10	-	-	80.0	0.8	有	平滑	-	正	右	
	H19-No.2 (傾斜42°)	149.71	149.84	N1E	72W	8.0	5.0	有	平滑	70L	正	-	
	既往露頭	-	-	N25E	64W	40.0	0.5	有 *1	平滑 *1	74L	正	-	

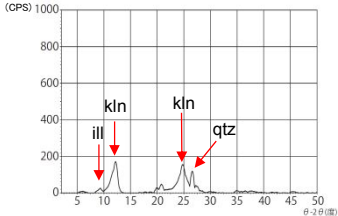

凡例	
: 最新活動面	: 破砕幅
: 断層ワウジ	: 粘土の狭在物が認められる箇所
*1: 露頭	*2: 試掘坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

2. D-1破碎帯

性状一覧表(10/12)


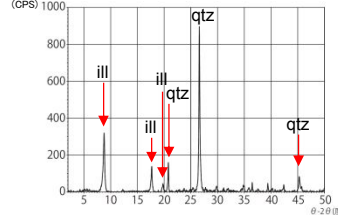

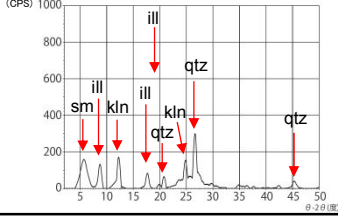


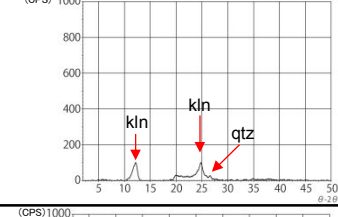

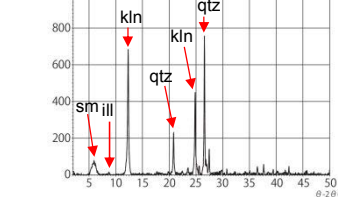
破碎帯名	確認箇所	断層ガウジの微細構造	X線回折分析
D-1破碎帯	2号炉原子炉建屋 南側斜面	<ul style="list-style-type: none"> ・構成粒子の円形度 :0.4程度(歪円礫状)※ ・面構造が発達する。 ・基質の細粒化が進んでいる。 	<p>・カオリナイト, イライト, 石英を含む。</p> 
	H24-D1-2	<ul style="list-style-type: none"> ・構成粒子の円形度 :0.3程度(歪円礫状)※ ・面構造が発達する。 ・基質の細粒化が進んでいる。 	-
	H24-D1-3	<ul style="list-style-type: none"> ・構成粒子の円形度 :0.3程度(歪円礫状)※ ・面構造が発達する。 ・基質の細粒化が進んでいる。 	-
	H24-D1-4	<ul style="list-style-type: none"> ・構成粒子の円形度 :0.4程度(歪円礫状)※ ・面構造が発達する。 ・基質の細粒化が進んでいる。 	-
	H24-D1-5	<ul style="list-style-type: none"> ・構成粒子の円形度 :0.5程度(円礫状)※ ・面構造が発達する。 ・基質の細粒化が進んでいる。 	-

※円形度:Krumbein(1941)の印象図に基づく

ill:イライト kln:カオリナイト qtz:石英

2. D-1破砕帯

性状一覧表(11/12)



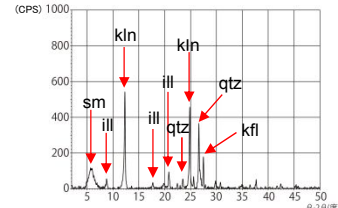
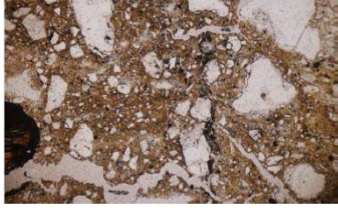
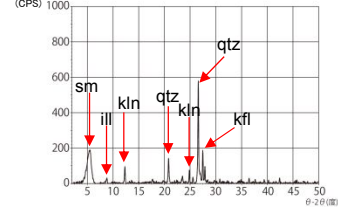

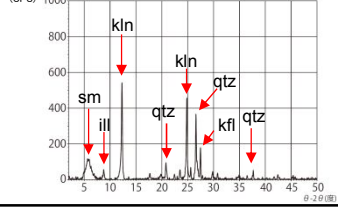
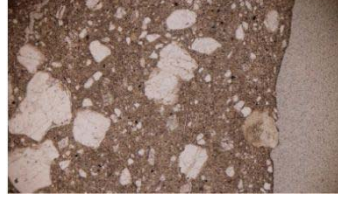
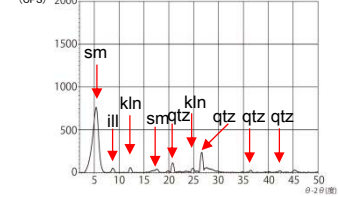
破砕帯名	確認箇所	断層ガウジの微細構造	X線回折分析
D-1破砕帯	H27-B-3	<ul style="list-style-type: none"> 構成粒子の円形度 :0.5程度(円礫状)※ 面構造が発達する。 基質の細粒化が進んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・イライト, 石英を含む。 
	H27-B-4	<ul style="list-style-type: none"> 構成粒子の円形度 :0.3程度(亜円礫状)※ 面構造が発達する。 基質の細粒化が進んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スメクタイト, カオリナイト, イライト, 石英を含む。 
	H20-No.②-1	<ul style="list-style-type: none"> 構成粒子の円形度 :0.4程度(亜円礫状)※ 面構造が発達する。 基質の細粒化が進んでいる。 	—
	D-1既往露頭	<ul style="list-style-type: none"> 構成粒子の円形度 :0.5程度(亜円礫状)※ 面構造が発達する。 基質の細粒化が進んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・カオリナイト, 石英を含む。 
	H24-B14-2	<ul style="list-style-type: none"> 構成粒子の円形度 :0.3程度(亜円礫状)※ 面構造が発達する。 基質の細粒化が進んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・カオリナイト, スメクタイト, イライト, 石英を含む。 

※円形度: Krumbein(1941)の印象図に基づく

ill: イライト kln: カオリナイト sm: スメクタイト
qtz: 石英

2. D-1破碎帯

性状一覧表(12/12)

破碎帯名	確認箇所	断層ガウジの微細構造	X線回折分析
D-1破碎帯	H24-D1-1	<ul style="list-style-type: none"> 構成粒子の円形度 :0.3程度(亜円礫状)※ 面構造が発達する。 基質の細粒化が進んでいる。 	-
	H27-B-1	<ul style="list-style-type: none"> 構成粒子の円形度 :0.3程度(亜円礫状)※ 面構造が発達する。 基質の細粒化が進んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> カオリナイト, スメクタイト, イライト, 石英, カリ長石を含む。 
	H27-B-2	<ul style="list-style-type: none"> 構成粒子の円形度 :0.3程度(亜円礫状)※ 面構造が発達する。 基質の細粒化が進んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> スメクタイト, カオリナイト, イライト, 石英, カリ長石を含む。 
	北側ピット	<ul style="list-style-type: none"> 構成粒子の円形度 :0.5程度(亜円礫状)※ 面構造が発達する。 基質の細粒化が進んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> カオリナイト, スメクタイト, イライト, 石英, カリ長石を含む。 
	ふげん道路ピット	<ul style="list-style-type: none"> 構成粒子の円形度 :0.3程度(亜円礫状)※ 面構造が発達する。 基質の細粒化が進んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> スメクタイト, カオリナイト, イライト, 石英を含む。 

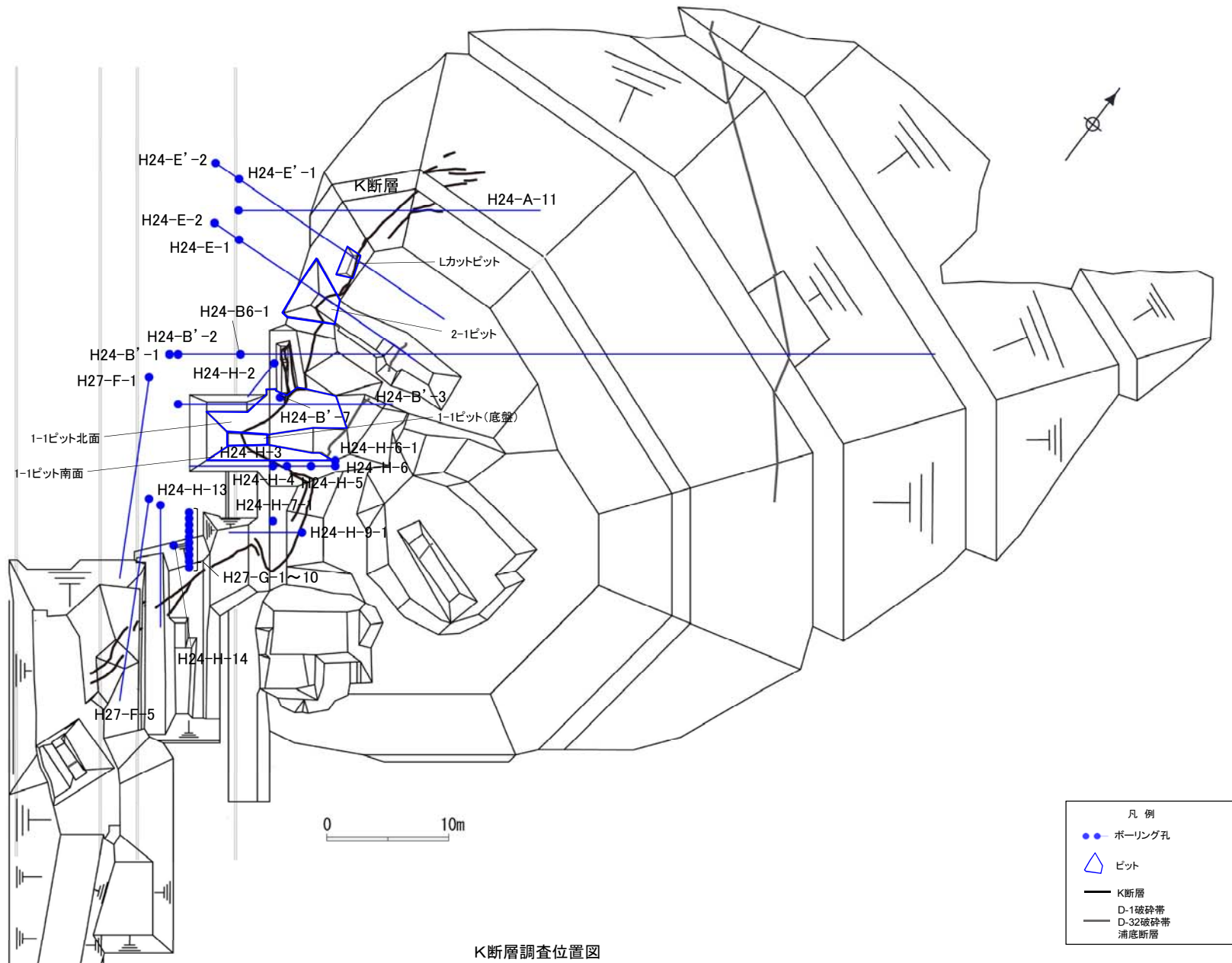
※円形度:Krumbein(1941)の印象図に基づく

ill:イライト kln:カオリナイト sm:スメクタイト
kfl:カリ長石 qtz:石英

3.K断層

3. K断層

調査位置図



K断層調査位置図

3. K断層

性状一覧表(1/12)

- 最新活動面のせん断構造・変形構造の有無については、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
- 最新活動面の平滑さについては、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
- 最新活動面の変位センスについては、薄片の観察による認定を基本としている。
- なお、上記以外の観察方法で認定したものについては、表中に注書きしている。

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・断層角礫の幅 (cm)	最新活動面		各線方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
K	H24-E-2 (傾斜65°)	18.24	19.45	NS	87W	53.0	0.8	有	非平滑	60R	逆	右	
	H24-E-1 (傾斜45°)	10.31	14.05	NS	66W	355.7	2.0	有	非平滑	55L	逆	左	
H24-A-11 (傾斜45°)	10.20	12.76	NSW	89W	181.0	1.0	有	非平滑	80R	逆	-		

凡 例

: 最新活動面
 : 破砕幅
 : 断層ガウジ
 : 粘土の狭在物が認められる箇所
 *1: 露頭
 *2: 試験坑

【破砕幅】
 粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
 固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部の
 合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
 平 滑：最新活動面が直線的なもの
 非平滑：最新活動面が湾曲するもの

3. K断層

性状一覧表(2/12)

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・断層角礫の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
K	H24-E-2 (傾斜65°)	13.23	15.82	N21W	60W	224.3	3.0	有	非平滑	60R	逆	右	
	H24-E-1 (傾斜45°)	8.41	9.70	N21W	71W	111.7	1.0	有	非平滑	55R	逆	右	
	Lカットピット	-	-	N13W	76W	30.0	-	有 *1	非平滑 *1	80R	逆	-	<p>※ 断層ガウジは基盤岩と堆積物との境界付近に分布しており、幅を計測できない。</p>

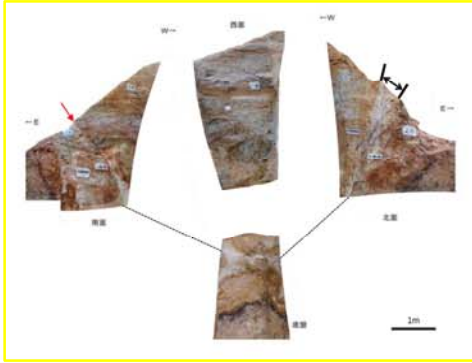
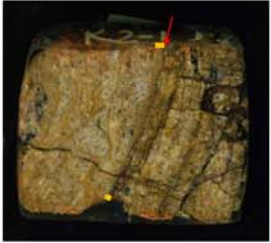


凡 例					
	: 最新活動面		: 破砕幅		: 断層ガウジ
	: 粘土の狭在物が認められる箇所		*1: 露頭		*2: 試験坑





【破砕幅】
 粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
 固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
 の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
 平 滑：最新活動面が直線的なもの
 非平滑：最新活動面が湾曲するもの

3. K断層

性状一覽表(3/12)

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・断層角種の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
K	2-1ピット	-	-	N1W	69W	40.0	0.4	有 *1	非平滑 *1	78R	逆	-	  <p>※底盤から採取</p>
	H24-B6-1 (傾斜45°)	3.00	4.00	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	
	H27-F-1 (傾斜50°)	20.29	20.88	N11E	76W	51.8	0.2	有	非平滑	70L	-	-	

凡 例			
	:最新活動面		:破砕幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破砕幅】
 粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
 固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
 の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
 平 滑：最新活動面が直線的なもの
 非平滑：最新活動面が湾曲するもの

3. K断層

性状一覧表(4/12)

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・断層角礫の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
K	H24-B-1 (傾斜45°)	7.50	10.93	N12W	89W	242.5	1.0	有	非平滑	55L	逆	左	
	H24-B-2 (傾斜70°)	12.42	13.27	N4E	73W	52.3	0.3	有	非平滑	70R	-	-	
	H24-H-2 (傾斜70°)	5.02	5.38	N29W	66W	12.3	2.5	有	非平滑	75R	-	-	
	H24-B-7 (鉛直)	0.62		N28W	62W	-	-	-	-	30R	-	-	
	H24-B-3 (傾斜45°)	7.37	7.70	NS	84W	19.4	0.3	無	-	50L	逆	左	


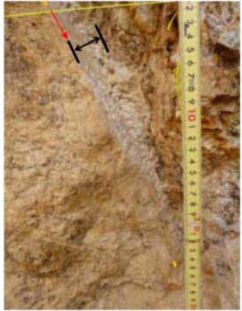
凡 例			
	: 最新活動面		: 破砕幅
	: 断層ガウジ		: 粘土の狭在物が認められる箇所
	*1: 露頭		*2: 試験坑







【破砕幅】
 粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
 固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
 の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
 平 滑：最新活動面が直線的なもの
 非平滑：最新活動面が湾曲するもの

3. K断層

性状一覧表(5/12)

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層カウジ・断層角礫の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
K	1-1ビット北面	-	-	N10W	60W	8.0	0.5	有*1	非平滑*1	86R	逆	-	
	1-1ビット南面1	-	-	N23W	69W	3.0	0.8	有*1	非平滑*1	79R	逆	-	

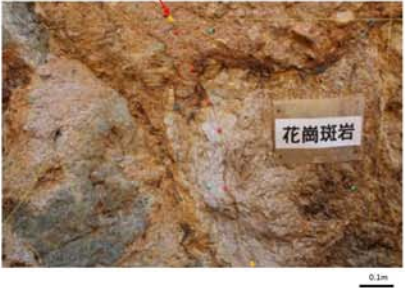

凡例					
	:最新活動面		:破砕幅		:断層ガウジ
	:粘土の狭在物が認められる箇所		*1:	露頭	
			*2:	試験坑	





【破砕幅】
 粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
 固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
 の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
 平滑：最新活動面が直線的なもの
 非平滑：最新活動面が湾曲するもの

3. K断層

性状一覧表(6/12)

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ 断層角礫の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
K	1-1ピット 南面2	-	-	N43W	80W	-	0.8	有 *1	非平滑 *1	87L	逆	-	
	1-1ピット 南面3	-	-	N79W	52W	40.0	0.8	有 *1	非平滑 *1	82L	逆	-	




凡 例			
	:最新活動面		:破砕幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑





【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

3. K断層

性状一覧表(7/12)

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層方ウジ 断層角線の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 実形構造	平滑さ		鉛直	水平	
K	1-1ビット 底盤1	-	-	N66W	76S	150.0	0.6	有 *1	平滑 *1	70L	逆	-	 
	1-1ビット 底盤2	-	-	N54E	67E	10.0	0.4	有 *1	非平滑 *1	25R	逆	右	

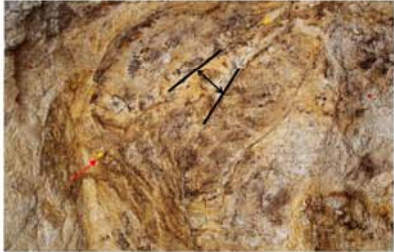


凡 例			
	:最新活動面		:破砕幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑





【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

3. K断層

性状一覧表(8/12)

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・断層角縁の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
K	1-1ビット底盤3	-	-	N74W	68W	8.0	0.3	有*1	非平滑*1	63L	逆	左	
	H24-H-6-1 (傾斜45°)	9.58	14.36	N33W	38W	41.7	0.8	有	非平滑	90	逆	-	
	H24-H-3 (鉛直)	5.39	-	N36W	59SW	-	-	-	-	-	-	-	

凡例			
	: 最新活動面		: 破砕幅
	: 断層ガウジ		: 粘土の狭在物が認められる箇所
	*1: 露頭		*2: 試験坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

3. K断層

性状一覧表(9/12)

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・ 断層角種の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真			
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造	平滑さ		鉛直	水平				
K	H24-H-4 (鉛直)	3.87		N48W	58W	-	-	-	-	90	-	-	3		4	
	H24-H-5 (鉛直)	0.24		(未測定)		-	-	-	-	-	-	-	0		1	
	H24-H-6 (傾斜45°)	9.92	14.69	N23W	52W	33.2	1.0	有	非平滑	75L	逆	-	9		10	
														10		11
														11		12
													12		13	
													13		14	
													14		15	
	H27-F-5 (傾斜50°)	11.02	11.63	N12E	81W	49.1	1.0	有	非平滑	60L	-	-	11		12	


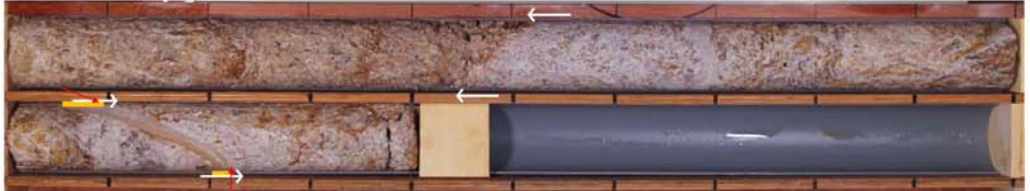
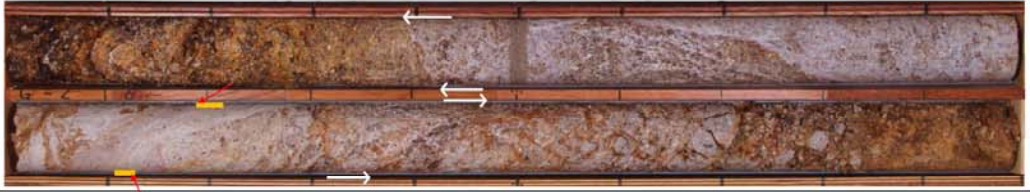


凡 例			
	: 最新活動面		: 破砕幅
	: 断層ガウジ		: 粘土の狭在物が認められる箇所
	*1: 露頭		*2: 試験坑





【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

3. K断層

性状一覧表(10/12)

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・断層角礫の幅 (cm)	最新活動面		変位センス		写真	
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造・変形構造	平滑さ	変換方向	鉛直		水平
K	H24-H-13 (傾斜60°)	8.89	9.80	N10W	72W	52.2	2.5	有	非平滑	50R	逆	右	
	H27-G-1 (鉛直)	6.48	7.24	(未測定)		23.5	1.5	有	平滑	-	-	-	
	H27-G-2 (鉛直)	5.40	6.40	(未測定)		34.2	1.0	有	非平滑	-	-	-	
	H24-H-7-1 (鉛直)	3.73		N5E	73W	-	-	-	-	90	-	-	
	H27-G-3 (鉛直)	5.11	5.75	(未測定)		45.3	2.0	有	非平滑	-	-	-	

凡 例			
	: 最新活動面		: 破砕幅
	: 断層ガウジ		: 粘土の狭在物が認められる箇所
	*1: 露頭		*2: 試験坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部の
合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

3. K断層

性状一覽表(11/12)

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・断層角礫の幅 (cm)	最新活動面		変位方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
K	H27-G-4 (鉛直)	4.92	5.15	(未測定)		14.2	4.8	有	平滑	-	-	-	
	H24-H-9-1 (傾斜60°)	10.43	11.00	NS	86W	24.1	1.0	有	非平滑	60L	逆	左	
	H27-G-5 (鉛直)	4.30	4.80	(未測定)		28.7	17.2	有	平滑	-	-	-	
	H27-G-6 (鉛直)	4.09	4.25	(未測定)		11.3	5.4	有	非平滑	-	-	-	
	H24-H-14 (鉛直)	4.93	7.81	N3W	55W	165.2	1.0	有	非平滑	50R	逆	右	






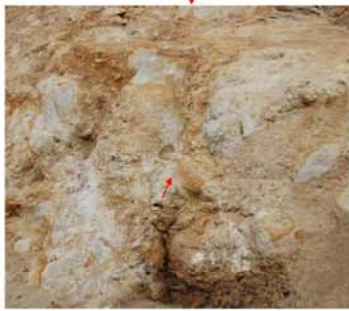
凡 例			
	: 最新活動面		: 破砕幅
	: 断層ガウジ		: 粘土の狭在物が認められる箇所
*1:	露頭		
*2:	試掘坑		

【破砕幅】
 粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
 固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
 の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。








【平滑さ】
 平滑：最新活動面が直線的なもの
 非平滑：最新活動面が湾曲するもの

3. K断層

性状一覧表(12/12)

断層名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・断層角標の幅 (cm)	最新活動面			変位センス		写真			
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ	条線方向	鉛直	水平				
K	H27-G-7 (鉛直)	3.30		(未測定)	-	-	-	-	-	-	-	-	3		4	
	H27-G-8 (鉛直)	2.60		(未測定)	-	-	-	-	-	-	-	-	2		3	
	H27-G-9 (鉛直)	2.00		(未測定)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1		2
														2		3
	H27-G-10 (鉛直)	1.20		(未測定)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1		2
ふげん道路ピット	EL+14.8m		N5W	67W	-	有 [*]	有 [*]	非平滑 *1	-	逆 *1	-	-				

※K断層の基盤中の確認箇所のデータを記載している。 50 cm

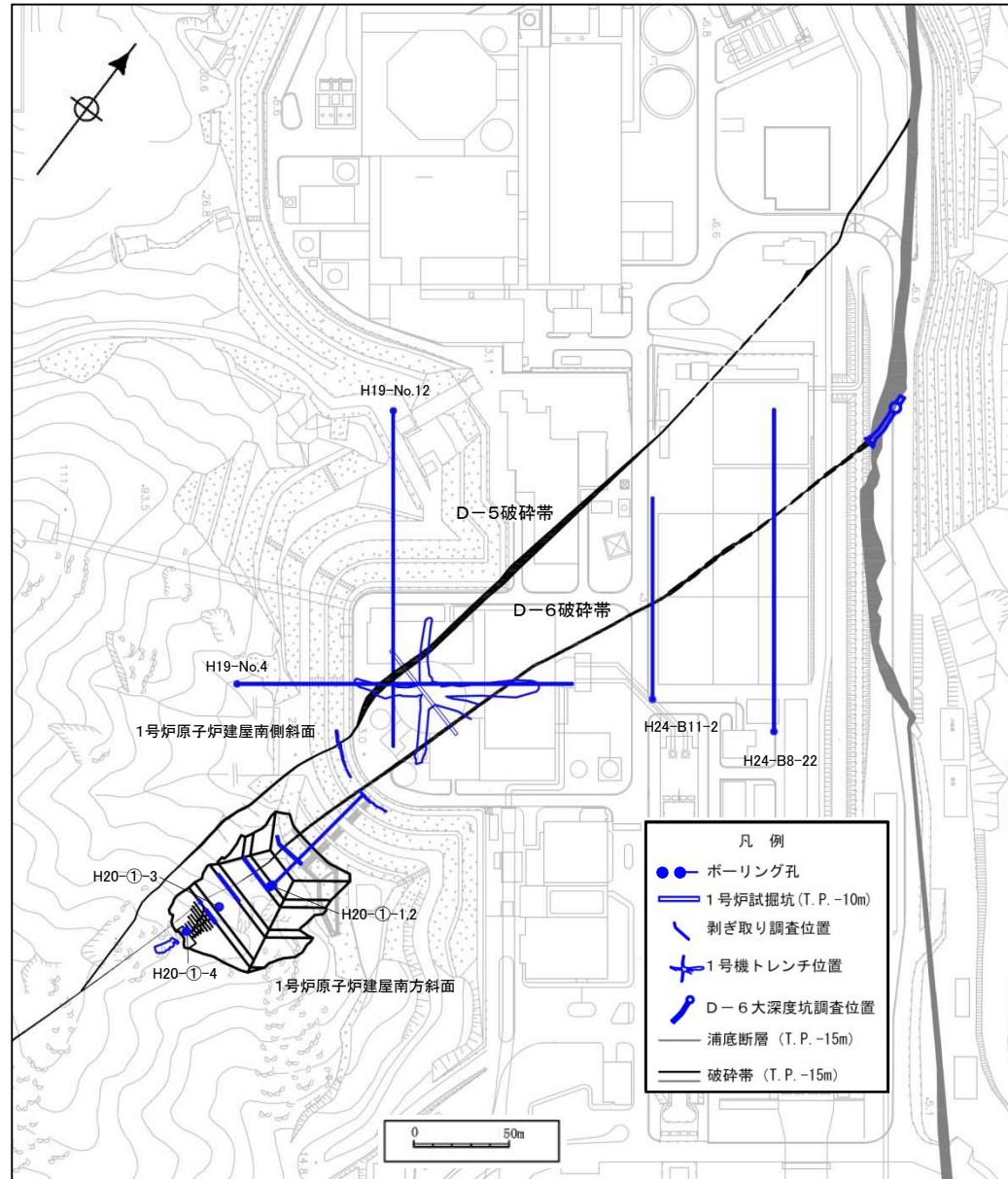
凡 例					
	: 最新活動面		: 破砕幅		: 断層ガウジ
	: 粘土の狭在物が認められる箇所				: 露頭
					: 試掘坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

4. D-6破碎帶

4. D-6破碎帯
調査位置図

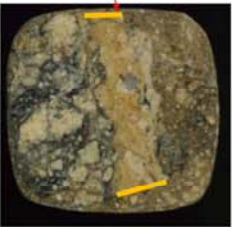






D-6破碎帯調査位置図

4. D-6破碎帯

性状一覽表(1/6)

- 最新活動面のせん断構造・変形構造の有無については、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
- 最新活動面の平滑さについては、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
- 最新活動面の変位センスについては、薄片の観察による認定を基本としている。
- なお、上記以外の観察方法で認定したものについては、表中に注書きしている。

破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・断層角礫の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写 真	
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平		
D-6	H27-D-6 西側 大深度坑 (調査横坑)	-	-	N19E	86W	80.0	6.2	有 *1	非平滑 *1	42L	正	右		
	H24-B8-22 (傾斜45°)	176.68	177.31	N19E	85W	10.0	2.4	有	平滑	40L	正	右		
	H24-B11-2 (傾斜45°)	80.50	83.93	N9E	80W	171.5	0.7	有	平滑	-	正	右		

凡 例			
	: 最新活動面		: 破砕幅
	: 断層ガウジ		: 粘土の狭在物が認められる箇所
*1:	露頭	*2:	試験坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

4. D-6破砕帯

性状一覽表(2/6)

破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・断層角線の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真	
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平		
D-6	H19-No.12 (傾斜45°)	224.67	225.08	-	-	32.0	1.0	有	平滑	-	-	-		
	H19-No.4 (傾斜45°)	171.69	174.88	N9E	78W	209.0	17.3	有	平滑	79L	正	-		
	1号炉 試験坑	-	-	N29E	80W	300.0	20.0	-	-	-	-	-	-	<p>D-6 破砕帯 (粘土幅 20cm, 軟弱な花崗岩からなる) N36° E80° W</p>
	H27-D-6 西側	1号炉 原子炉建屋 前部斜面 剥ぎ取り部	-	-	N1E	85W	70.0	4.3	有 *1	非平滑 *1	42L	正	右	

凡例			
	: 最新活動面		: 破砕幅
	: 断層ガウジ		: 粘土の狭在物が認められる箇所
	*1: 露頭		*2: 試験坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

4. D-6破碎帯

性状一覽表(3/6)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ・断層角礫の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
D-6	H20-①-2 (傾斜54°)	32.90	34.91	N18W	73W	91.0	2.0	有	非平滑	-	-	-	
	H20-①-1 (鉛直)	8.64	10.63	-	-	117.0	2.0	有	平滑	-	-	-	
	H20-①-3 (鉛直)	6.42	8.73	N12E	74W	60.0	2.0	有	非平滑	55L	正	右	
	H27-D-6 東側	1号炉 原子炉建屋 南方斜面 小段 (72m壁)	-	-	N16E	90	700.0 (西側と 合わせて)	4.0	有 *1	平滑 *1	72L	正	-




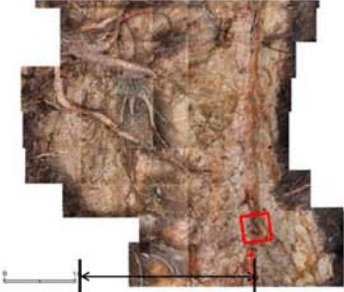

凡 例			
	: 最新活動面		: 破碎幅
	: 断層ガウジ		: 粘土の狭在物が認められる箇所
	*1: 露頭		*2: 試験坑







【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

4. D-6破砕帯

性状一覧表(4/6)

破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・ 断層角礫の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真		
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確な せん断構造 露形構造	平滑さ		鉛直	水平			
D-6	H27-D-6 西側	1号炉 原子炉建屋 南方斜面 小段 (72m盤)	-	N33E	80W	700.0 (東側と 合わせて)	16.0	有 *1	非平滑 *1	68L	正	-			
	H20-①-4 (鉛直)		12.70	15.25	N32E	80W	87.0	6.8	有	平滑	70L	正	-		
	H27-D-6 西側	1号炉 原子炉建屋 南方斜面 南方	-	N17E	61W	280.0	13.0	有 *1	非平滑 *1	82L	正	-			


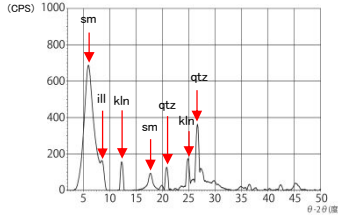
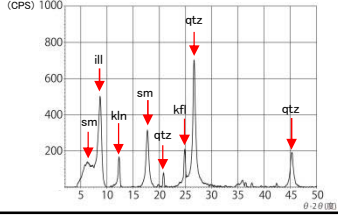

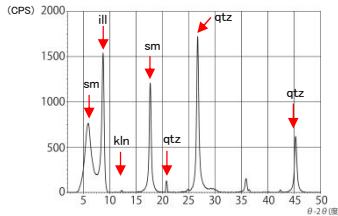

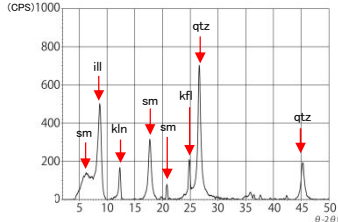
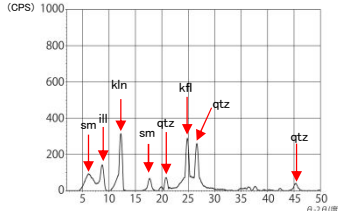
凡 例					
	: 最新活動面		: 破砕幅		: 断層ガウジ
	: 粘土の狭在物が認められる箇所		*1: 露頭		*2: 試験坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

4. D-6破碎帯

性状一覧表(5/6)


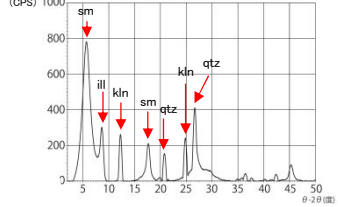
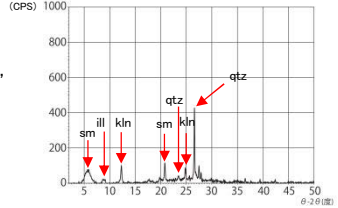

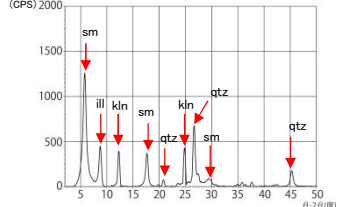
破碎帯名	確認箇所	断層ガウジの微細構造	X線回折分析
D-6破碎帯	H19-No.4	<ul style="list-style-type: none"> 構成粒子の円形度 : 0.1~0.5程度(垂角~垂円礫状)[※] 面構造が弱い。 	<ul style="list-style-type: none"> スメクタイト, カオリナイト, イライト, 石英を含む。 
	H19-No.12	—	<ul style="list-style-type: none"> イライト, スメクタイト, カオリナイト, 石英, カリ長石を含む。 
	1号炉原子炉建屋 南側斜面	<ul style="list-style-type: none"> 構成粒子の円形度 : 0.4程度(垂円礫状)[※] 面構造が弱い。 	<ul style="list-style-type: none"> イライト, スメクタイト, カオリナイト, 石英を含む。 
	1号炉原子炉建屋 南方斜面 T.P.72m	<ul style="list-style-type: none"> 構成粒子の円形度 : 0.3~0.4程度(垂円礫状)[※] 面構造が弱い。 	<ul style="list-style-type: none"> イライト, スメクタイト, カオリナイト, 石英, カリ長石を含む。 
	1号炉原子炉建屋 南方斜面 山頂部	—	<ul style="list-style-type: none"> カオリナイト, イライト, スメクタイト, 石英, カリ長石を含む。 

※円形度: Krumbain(1941)の印象図に基づく

ill: イライト kln: カオリナイト sm: スメクタイト
kfi: カリ長石 qtz: 石英 参考2-61

4. D-6破碎帯

性状一覧表(6/6)

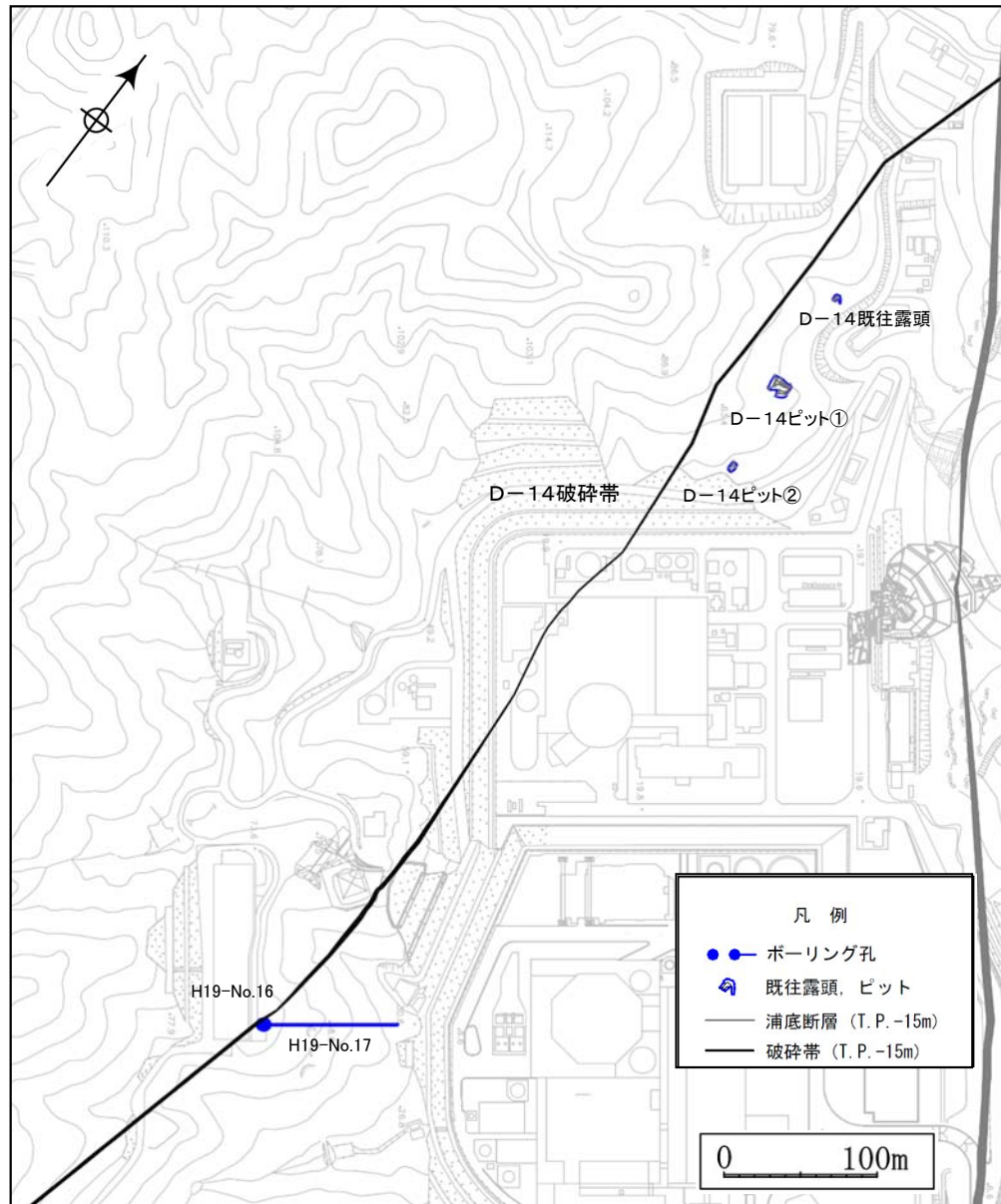
破碎帯名	確認箇所	断層ガウジの微細構造	X線回折分析
D-6破碎帯	H24-B11-2	<ul style="list-style-type: none"> ・構成粒子の円形度 : 0.4程度(垂円礫状)※ ・面構造が弱い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スメクタイト, イライト, カオリナイト, 石英を含む。 
	H24-B8-22	<ul style="list-style-type: none"> ・構成粒子の円形度 : 0.4程度(垂円礫状)※ ・面構造が弱い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スメクタイト, カオリナイト, イライト, 石英を含む。 
	大深度調査坑	<ul style="list-style-type: none"> ・構成粒子の円形度 : 0.3程度(垂円礫状)※ ・面構造が弱い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スメクタイト, イライト, カオリナイト, 石英を含む。 

※円形度: Krumbein(1941)の印象図に基づく

ill: イライト kln: カオリナイト sm: スメクタイト
qtz: 石英

5. D-14破碎帶

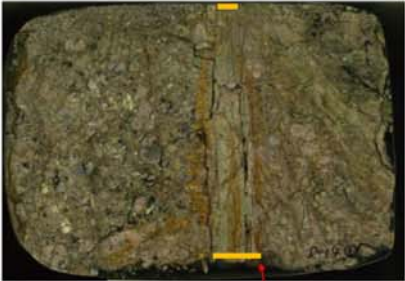
5. D-14破碎帯
調査位置図







D-14破碎帯調査位置図

5. D-14 破碎帯 性状一覽表(1/3)

- ・ 最新活動面のせん断構造・変形構造の有無については、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
- ・ 最新活動面の平滑さについては、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
- ・ 最新活動面の変位センスについては、薄片の観察による認定を基本としている。
- ・ なお、上記以外の観察方法で認定したものについては、表中に注書きしている。

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層方ウジ・断層角線の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真	
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造・変形構造	平滑さ		鉛直	水平		
D-14	既往露頭 (追加計測)	-	-	N6E	63W	255.0	2.0	有 *1	平滑 *1	20R	-	左		
	ピット① (追加計測)	-	-	N5E	68W	300.0	6.0	有 *1	非平滑 *1	20R	-	左		

凡 例

 : 最新活動面
  : 破碎幅
  : 断層ガウジ
  : 粘土の狭在物が認められる箇所
 *1: 露頭
 *2: 試験坑





【破碎幅】
 粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
 平滑：最新活動面が直線的なもの
 非平滑：最新活動面が湾曲するもの

5. D-14 破碎帯

性状一覽表(2/3)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ断層角礫の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
D-14	ビット②	-	-	N13W	48W	100.0	3.5	有 *1	平滑 *1	33R	正	左	 
	H19-No.16 (鉛直)	86.04	87.32	(未測定)		91.0	3.4	有	非平滑	-	-	-	
	H19-No.17 (傾斜65°)	75.60	75.90	N14E	77W	28.0	1.8	無	-	12R	-	-	


凡 例			
	:最新活動面		:破碎幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1: 露頭	*2: 試験坑	

【破碎幅】
 粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
 固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
 の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
 平滑：最新活動面が直線的なもの
 非平滑：最新活動面が湾曲するもの

5. D-14破碎帯

性状一覧表(3/3)

破碎帯名	確認箇所	断層ガウジの微細構造	X線回折分析
D-14破碎帯	既往露頭	<ul style="list-style-type: none"> ・構成粒子の円形度 : 0.4程度(亜円礫状)※ ・面構造が弱い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スメクタイト, カオリナイト, 石英, カリ長石を含む。 
	ピット①	<ul style="list-style-type: none"> ・構成粒子の円形度 : 0.4程度(亜円礫状)※ ・面構造が弱い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スメクタイト, カオリナイト, 石英, カリ長石を含む。 

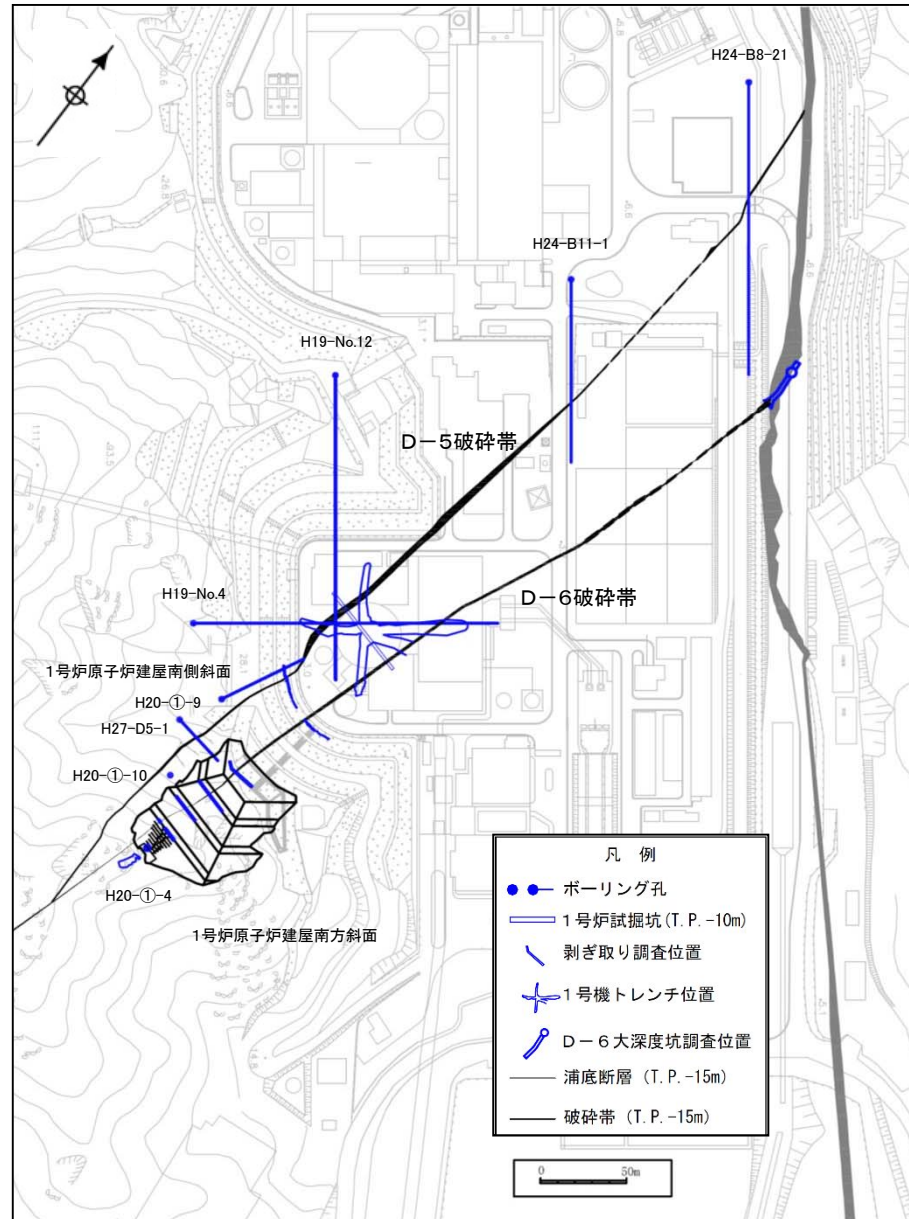
※円形度: Krumbein(1941)の印象図に基づく

kln:カオリナイト sm:スメクタイト
kfl:カリ長石 qtz:石英

余白

6. D-5破碎帶

6. D-5破碎帯
調査位置図



D-5破碎帯調査位置図

6. D-5 破碎帯

性状一覽表(1/5)

- 最新活動面のせん断構造・変形構造の有無については、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
- 最新活動面の平滑さについては、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
- 最新活動面の変位センスについては、薄片の観察による認定を基本としている。
- なお、上記以外の観察方法で認定したものについては、表中に注書きしている。

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ断層角礫の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
D-5	H24-B8-21 (傾斜45°)	92.86	93.53	N5W	82E	17.0	0.8	有	非平滑	-	正	右	92 93 93 94
	H24-B11-1 (傾斜45°)	88.93	88.97	N4E	81W	3.8	0.3	有	非平滑	60L	正	右	88 89 89 90
	H19-No.12 (傾斜45°)	172.20	172.45	-	-	16.0	0.2	有	非平滑	-	-	-	172 173
	H19-No.4 (傾斜45°)	107.54	109.94	N16E	87W	178.4	2.5	有	非平滑	-	正	右	107 108 108 109 109 110
	1号炉 試験坑	-	-	N9E ~ N13E	72W ~ 78W	500.0	不明	-	-	-	-	-	-

D-5 破碎帯 (軟弱な花崗岩幅) N5° E72° W ~ N13° E78° W
 D-5 破碎帯 (白色粘土, 軟弱な花崗岩及び亀裂の多い花崗岩) N5° E72° W ~ N13° E78° W
 N25° E71° W
 N14° E81° W
 弱い破碎部 N11° E75° W

凡例

- アブライト
- 破碎部
- 節理

凡例

- : 最新活動面
- ← → : 破碎幅
- : 断層ガウジ
- : 粘土の狭在物が認められる箇所
- *1: 露頭
- *2: 試験坑

【破碎幅】
 粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
 平滑：最新活動面が直線的なもの
 非平滑：最新活動面が湾曲するもの

6. D-5破砕帯

性状一覧表(2/5)

破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・断層角礫の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
D-5	H20-①-9 (傾斜45°)	73.91	74.75	N9W	84W	30.0	0.5	有	非平滑	80R (不明瞭)	-	-	
	H27-D5-1 (傾斜45°)	25.65	25.77	N21E	87W	8.0	0.1	有	平滑	60L	正	右	
	1号炉原子炉建屋南側斜面剥き取り部	-	-	N8W	56W	25.0	1.5	有*1	平滑*1	77L	正	-	
	H20-①-10 (鉛直)	50.90	52.95	NS	71W	74.0	0.5	有	非平滑	80R	正	-	

凡 例					
	: 最新活動面		: 破砕幅		: 断層ガウジ
	: 粘土の狭在物が認められる箇所		: *1: 露頭		: *2: 試験坑







【破砕幅】
 粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
 固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
 の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
 平滑：最新活動面が直線的なもの
 非平滑：最新活動面が湾曲するもの

6. D-5破碎帯

性状一覽表(3/5)

破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ 断層角礫の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真	
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平		
	1号炉 原子炉建屋 南方斜面 小段 (72m壁)	-	-	N8W	75W	100.0	1.3	有 *1	平滑 *1	80L	正	-		
D-5	H20-①-4 (鉛直)	3.93	7.70	-	-	153.0	0.5	無	-	-	-	-		

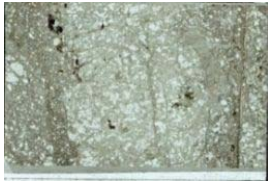
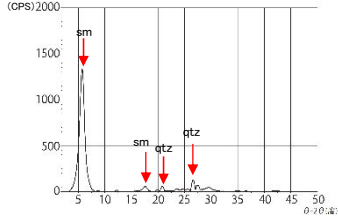

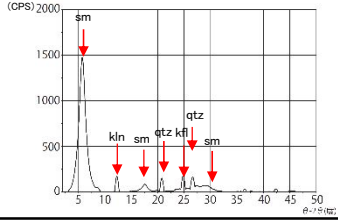

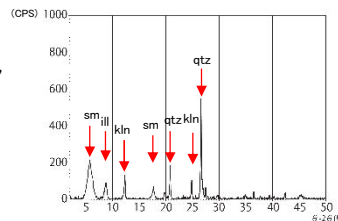

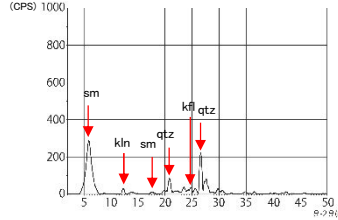
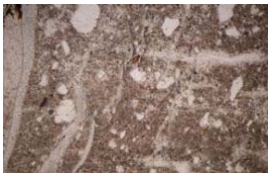
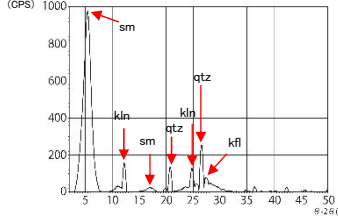
凡 例					
	:最新活動面		:破砕幅		:断層ガウジ
	:粘土の狭在物が認められる箇所		*1:露頭		*2:試験坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

6. D-5破碎帯

性状一覧表(4/5)


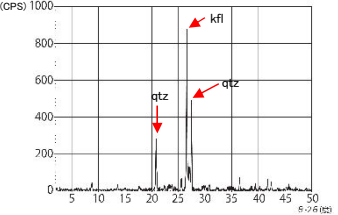

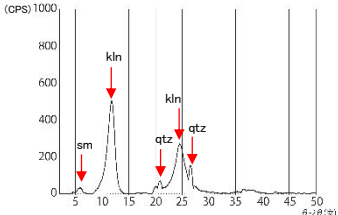
破碎帯名	確認箇所	断層ガウジの微細構造	X線回折分析
D-5破碎帯	H19-No.4	<ul style="list-style-type: none"> 構成粒子の円形度 : 0.3程度(歪円礫状)※ 面構造が弱い。 	<ul style="list-style-type: none"> スメクタイト, 石英を含む。 
	1号炉原子炉建屋南側斜面	<ul style="list-style-type: none"> 構成粒子の円形度 : 0.4程度(歪円礫状)※ 面構造が弱い。 	<ul style="list-style-type: none"> スメクタイト, カオリナイト, 石英, カリ長石を含む。 
	H24-B11-1	<ul style="list-style-type: none"> 構成粒子の円形度 : 0.4程度(歪円礫状)※ 面構造が弱い。 	<ul style="list-style-type: none"> スメクタイト, カオリナイト, イライト, 石英を含む。 
	H24-B8-21	<ul style="list-style-type: none"> 構成粒子の円形度 : 0.2程度(歪円礫状)※ 面構造が弱い。 	<ul style="list-style-type: none"> スメクタイト, カオリナイト, 石英, カリ長石を含む。 
	H27-D5-1	<ul style="list-style-type: none"> 構成粒子の円形度 : 0.4程度(歪円礫状)※ 面構造が弱い。 	<ul style="list-style-type: none"> スメクタイト, カオリナイト, 石英を含む。 

※円形度: Krumbein(1941)の印象図に基づく

ill: イライト kln: カオリナイト sm: スメクタイト
kfl: カリ長石 qtz: 石英

6. D-5破碎帯

性状一覧表(5/5)

破碎帯名	確認箇所	断層ガウジの微細構造	X線回折分析
D-5破碎帯	H20-①-10		<p>・石英, カリ長石を含む。</p> 
	1号炉原子炉建屋 南方斜面 T.P.72m	<p>・構成粒子の円形度 :0.4程度(亜円礫状)※ ・面構造が弱い。</p> 	<p>・カオリナイト, スメクタイト, 石英 を含む。</p> 

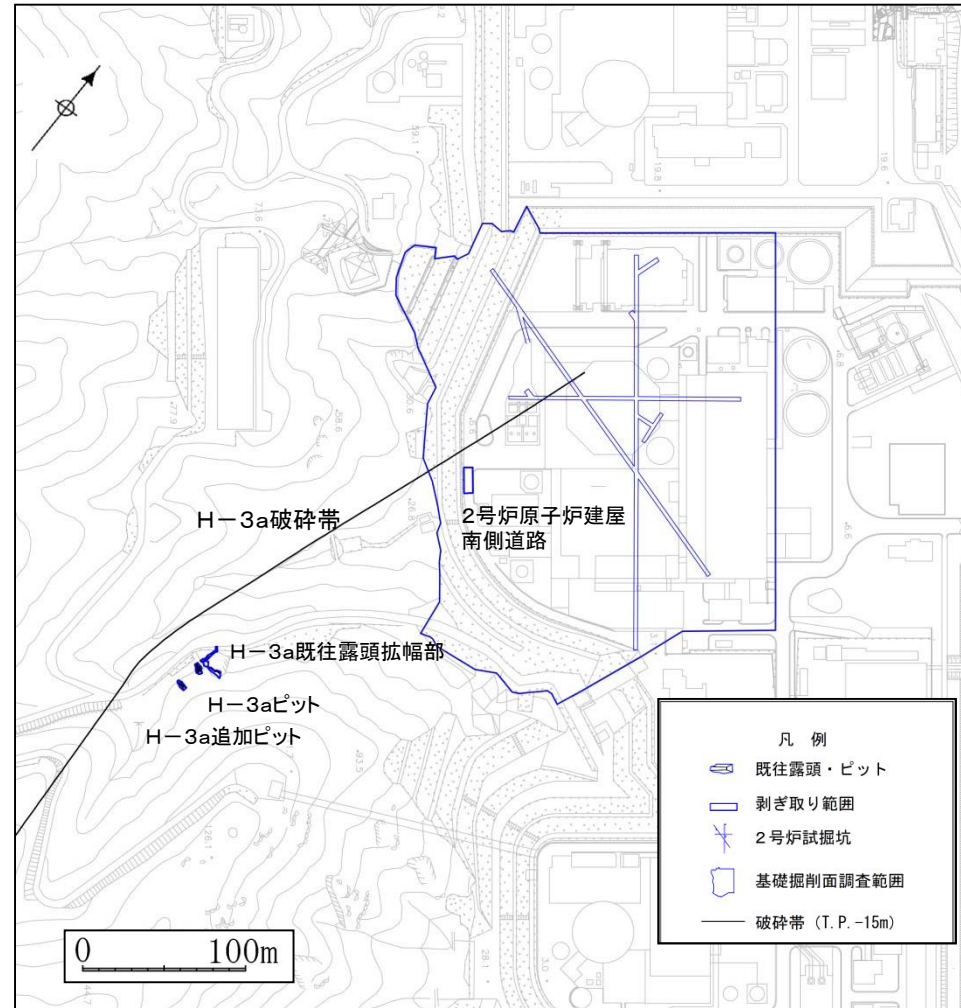
※円形度:Krumbein(1941)の印象図に基づく

kln:カオリナイト sm:スメクタイト
kfl:カリ長石 qtz:石英

余白

7. H-3a破碎帶

7. H-3a破碎帯 調査位置図



H-3a破碎帯調査位置図

7. H-3a破砕帯

性状一覽表(1/3)

- 最新活動面のせん断構造・変形構造の有無については、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
- 最新活動面の平滑さについては、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
- 最新活動面の変位センスについては、薄片の観察による認定を基本としている。
- なお、上記以外の観察方法で認定したものについては、表中に注書きしている。

破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・断層角礫の幅(cm)	最新活動面		変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					せん断構造	変形構造	平滑さ	条線方向	
H-3a	2号炉試験坑	-	-	N35E	80W	55.0	0.6	-	-	-	-	<p>幅 1 ~ 55 cm の小角礫状部を主体とする破砕帯。上盤境界と下盤境界にそれぞれ幅 2 ~ 4 mm の灰白色粘土と幅 1 ~ 2 mm の灰白色粘土がある。破砕帯の断層は湾曲している。(H-3a) 幅 2 ~ 20 cm の灰白色を呈し、主として粘土・シルトよりなる。熱水変質による粘土化の可能性が大きい。</p>
	2号炉試験坑	-	-	N35E	75W	30.0	0.5	有 *2	非平滑 *2	-	-	<p>幅 20 ~ 30 cm の砂状・角礫状部を主体とする小破砕帯。幅 1 ~ 5 mm の白色粘土を伴う。砂状部の幅は 2 ~ 25 cm と変化する。条線の方向 S35°W/S5°E (H-3a)</p>
	2号炉原子炉建屋南側道路剥ぎ取り	(T.P.6.5m)	N11E	75W	60.0	1.3	有 *1	平滑 *1	12L	-	右	

凡 例

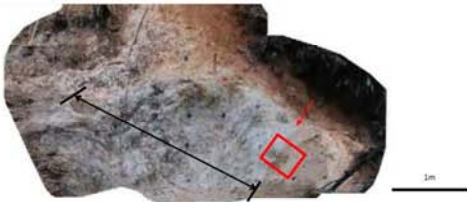



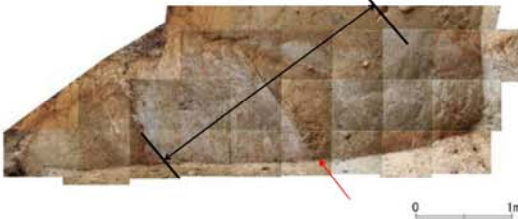
: 最新活動面
 : 破砕幅
 : 断層ガウジ
 : 粘土の狭在物が認められる箇所
 *1: 露頭
 *2: 試験坑







【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

7. H-3a破碎帯

性状一覽表(2/3)

破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・ 断層角礫の 幅(cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真	
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平		
H-3a	既往露頭	(T.P.67.0m)		N12W	61E	300.0	4.0	有 *1	平滑 *1	14R	-	右		
	既往露頭 拡張部	-	-	N4E	70E	100.0	4.0	有 *1	平滑 *1	-	-	-		
	追加ピット	-	-	N2E	57E	250.0	5.0	有 *1	非平滑 *1	-	-	-		

凡 例					
	:最新活動面		:破砕幅		:断層ガウジ
	:粘土の狭在物が認められる箇所		*1: 露頭		*2: 試験坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

7. H-3a破碎帯

性状一覧表(3/3)

破碎帯名	確認箇所	断層ガウジの微細構造	X線回折分析
H-3a破碎帯	2号炉原子炉建屋 南側道路	<ul style="list-style-type: none"> ・構成粒子の円形度 :0.3~0.4程度(歪円礫状)※ ・面構造が弱い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スメクタイト, カオリナイト, 石英, カリ長石を含む。 
	既往露頭	<ul style="list-style-type: none"> ・構成粒子の円形度 :0.4程度(歪円礫状)※ ・面構造が弱い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スメクタイト, カオリナイト, 石英, カリ長石を含む。 
	露頭拡幅部	<ul style="list-style-type: none"> ・構成粒子の円形度 :0.4程度(歪円礫状)※ ・面構造が弱い。 	<p>—</p>

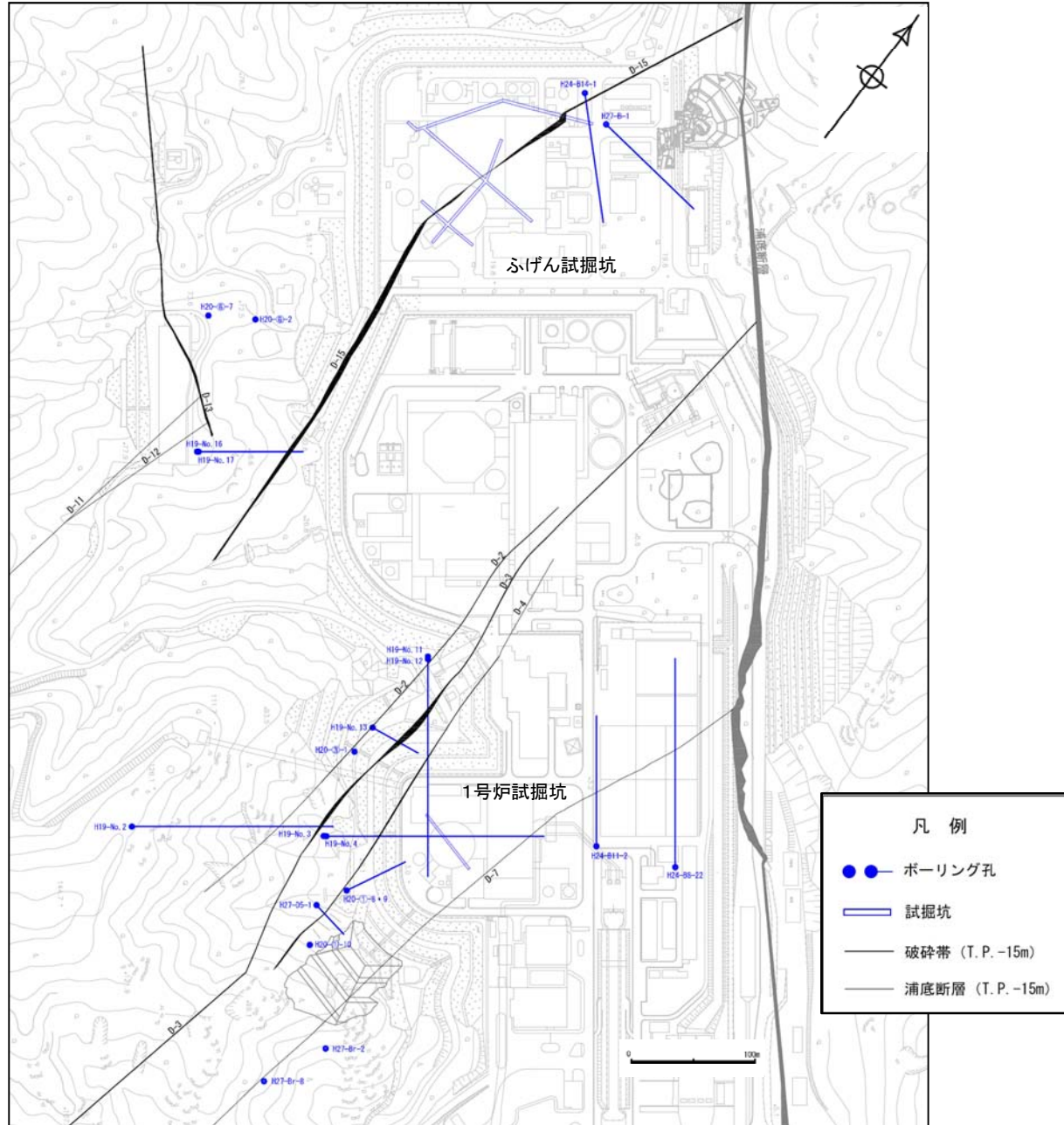
※円形度:Krumbein(1941)の印象図に基づく

kln:カオリナイト sm:スメクタイト
kfl:カリ長石 qtz:石英

余白

8.D-2~D-16破碎带




8. D-2~D-16破碎帯
調査位置図







D-2~D-16破碎帯調査位置図

8. D-2~D-16破砕帯
性状一覧表(1/8)

・ 最新活動面のせん断構造・変形構造の有無については、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
 ・ 最新活動面の平滑さについては、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
 ・ 最新活動面の変位センスについては、薄片の観察による認定を基本としている。
 ・ なお、上記以外の観察方法で認定したものについては、表中に注書きしている。

破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ 断層角破の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
2号伊 試掘坑		-	-	N15E	78W	30.0	2.0	有 *2	非平滑 *2	-	-	-	
D-2	H19-No.11 (鉛直)	76.60	77.00	(未測定)	-	11.0	フィルム状	無	-	-	-	-	76  77
	H19-No.12 (傾斜45°)	36.35	36.58	-	-	23.0	フィルム状	無	-	57L	-	-	36  37
	H19-No.13 (傾斜60°)	26.88	27.00	N5E	81W	6.7	フィルム状	無	-	72R	-	-	26  27 27  28

凡 例

 : 最新活動面
  : 破砕幅
  : 断層ガウジ
  : 粘土の狭在物が認められる箇所
 *1: 露頭
 *2: 試掘坑

【破砕幅】
 粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
 固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
 の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
 平 滑：最新活動面が直線的なもの
 非平滑：最新活動面が湾曲するもの

8. D-2~D-16破砕帯
性状一覧表(2/8)

破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・ 断層角礫の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
D-2	H20-3-1 (鉛直)	33.95	34.50	N1E	80W	10.0	フィルム状	有	非平滑	85R	-	-	
	H19-No.2 (傾斜42°)	186.53	186.58	N21E	70W	5.0	1.0	無	-	36L	正	右	
D-3	2号伊 試掘坑	-	-	N14E	90W	80.0	0.8	有 *2	非平滑 *2	-	-	-	
	H19-No.12 (傾斜45°)	58.41	58.43	N4W	70W	2.0	2.0	有	非平滑	75L	-	-	
	H19-No.13 (傾斜65°)	62.10	62.37	NS	84W	14.0	2.5	有	非平滑	70L	-	-	

凡 例	
	:最新活動面
	:破砕幅
	:断層ガウジ
	:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭
	*2:試掘坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

8. D-2~D-16破碎帯
性状一覧表(3/8)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角種の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
D-3	H19-No.2 (傾斜42°)	207.94	208.69	NS	66W	71.3	9.0	有	非平滑	60L	-	-	
	H19-No.3 (鉛直)	30.38	30.48	-	-	5.0	5.0	有	非平滑	-	-	-	
	H19-No.4 (傾斜45°)	10.48	11.53	N4W	70W	95.2	7.7	有	非平滑	50L	-	-	
	H27-Br-1 (鉛直)	33.27	35.90	N16E	81W	41.1	1.5	有	非平滑	76R	正	-	

凡 例			
	: 最新活動面		: 破碎幅
	: 断層ガウジ		: 粘土の狭在物が認められる箇所
	* 1: 露頭		* 2: 試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

8. D-2~D-16破砕帯
性状一覧表(4/8)

破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層方ウジ 断層角線の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写 真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
D-4	H19-No.12 (傾斜45°)	104.12	104.22	N4W	83W	7.9	1.1	無	-	50L	正	右	104 → 105
	H19-No.4 (傾斜45°)	59.22	59.59	N10W	89W	26.6	フィルム状	無	-	80L	-	-	59 → 60
	H20-11-8 (鉛直)	24.96	26.15	N5E	79W	23.0	10.0	無	-	80R	-	-	24 → 25 → 26 → 27
	H20-11-9 (傾斜45°)	11.19	11.73	N21E	70W	26.0	フィルム状	有	非平滑	48L	-	-	11 → 12
	H27-D5-1 (傾斜45°)	22.91	23.23	N35E	74W	28.4	0.3	無	-	90	正	-	22 → 23 → 24

凡 例			
	: 最新活動面		: 破砕幅
	: 断層ガウジ		: 粘土の狭在物が認められる箇所
	* 1: 露頭		* 2: 試掘坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

8. D-2~D-16破碎帯
性状一覧表(5/8)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ-断層角種の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真
		上層深度 (m)	下層深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
D-4	H20-1-10 (鉛直)	9.01	10.28	N1W	81W	11.0	1.5	無	-	77L	-	-	9 10 11
D-7	H24-B8-22 (傾斜45°)	143.52	143.76	N17E	86W	13.8	フィルム状	無	-	40L	正	右	143 144
	H24-B11-2 (傾斜45°)	71.21	71.24	N12E	76W	1.0	フィルム状	無	-	25L	正	右	71 72
	H19-No.4 (傾斜45°)	207.69	207.72	N13E	83W	1.0	フィルム状	無	-	-	-	-	207 208
	H19-No.12 (傾斜45°)	247.57	247.64	-	-	5.7	フィルム状	無	-	-	-	-	247 248
	H27-Br-2 (鉛直)	15.94	16.99	NS	74W	28.9	フィルム状	有	非平滑	80L	正	-	15 16 17

凡 例			
	: 最新活動面		: 破碎幅
	: 断層ガウジ		: 粘土の狭在物が認められる箇所
	* 1: 露頭		* 2: 試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

8. D-2~D-16破砕帯
性状一覧表(6/8)






破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・ 断層角礫の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真		
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平			
D-7	H27-B1-8 (鉛直)	32.97	34.58	N9E	87W	8.4	1.5	有	非平滑	70L	正	-	32		33
													33		34
													34		35
D-11	H19-No.16 (鉛直)	73.91	73.93	(未測定)		2.0	2.0	有	非平滑	-	-	-	73		74
													68		69
	H19-No.17 (傾斜65°)	68.84	69.25	N10E	62W	33.0	2.2	有	非平滑	38R	-	-	69	70	
D-12	H19-No.16 (鉛直)	79.22	79.25	(未測定)		2.5	2.5	無	-	-	-	-	79		80
													H19-No.17 (傾斜65°)		70.92







凡 例					
	: 最新活動面		: 破砕幅		: 断層ガウジ
	: 粘土の狭小物が認められる箇所				
					* 1: 露頭 * 2: 試掘坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

8. D-2~D-16破碎帯
性状一覧表(7/8)

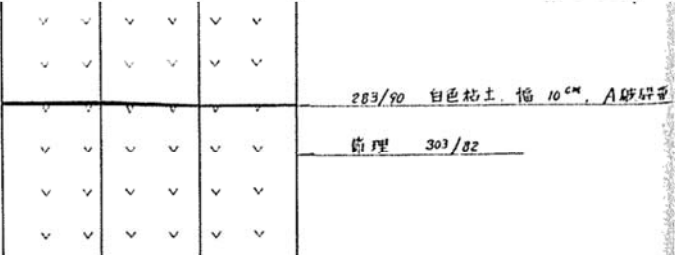




破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角礫の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真		
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平			
D-13	H20-6-7 (鉛直)	47.73	47.90	N37W	39SW	14.0	フィルム状	無	-	75L	-	-	47		48
	H20-6-2 (鉛直)	12.15	12.85	-	-	30.0	2.3	無	-	70R	-	-	12		13
	H20-6-3 (鉛直)	46.95	48.51	N42W	68W	38.0	1.5	無	-	65L	-	-	46 47 48		47 48 49
D-15	H24-B14-1 (傾斜45°)	21.63	22.57	N25E	67W	87.9	フィルム状	無	-	2L	-	-	21		22
													22		23





凡 例					
	: 最新活動面		: 破碎幅		: 断層ガウジ
	: 粘土の狭在物が認められる箇所		* 1: 露頭		* 2: 試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

8. D-2~D-16破砕帯
性状一覧表(8/8)

破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ 断層角縁の 幅 (cm)	最新活動面		変位方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
	ふげん 試験坑	-	-	N13E	90	30.0	10.0	-	-	-	-	-	 <p>283/90 白色粘土、幅 10cm、A部45° 管理 303/82</p>
D-15	H19-No.16 (鉛直)	131.94	133.07	(未測定)		74.0	-	-	-	32L	正	右	
	H19-No.17 (傾斜65°)	114.31	115.63	N8W	67W	83.0	3.3	有	非平滑	-	正	右	
D-16	H19-No.16 (鉛直)	154.74	154.81	(未測定)		3.5	-	-	-	-	-	-	
	H19-No.17 (傾斜65°)	117.77	117.79	N11W	57W	1.8	1.8	無	-	81R	-	-	

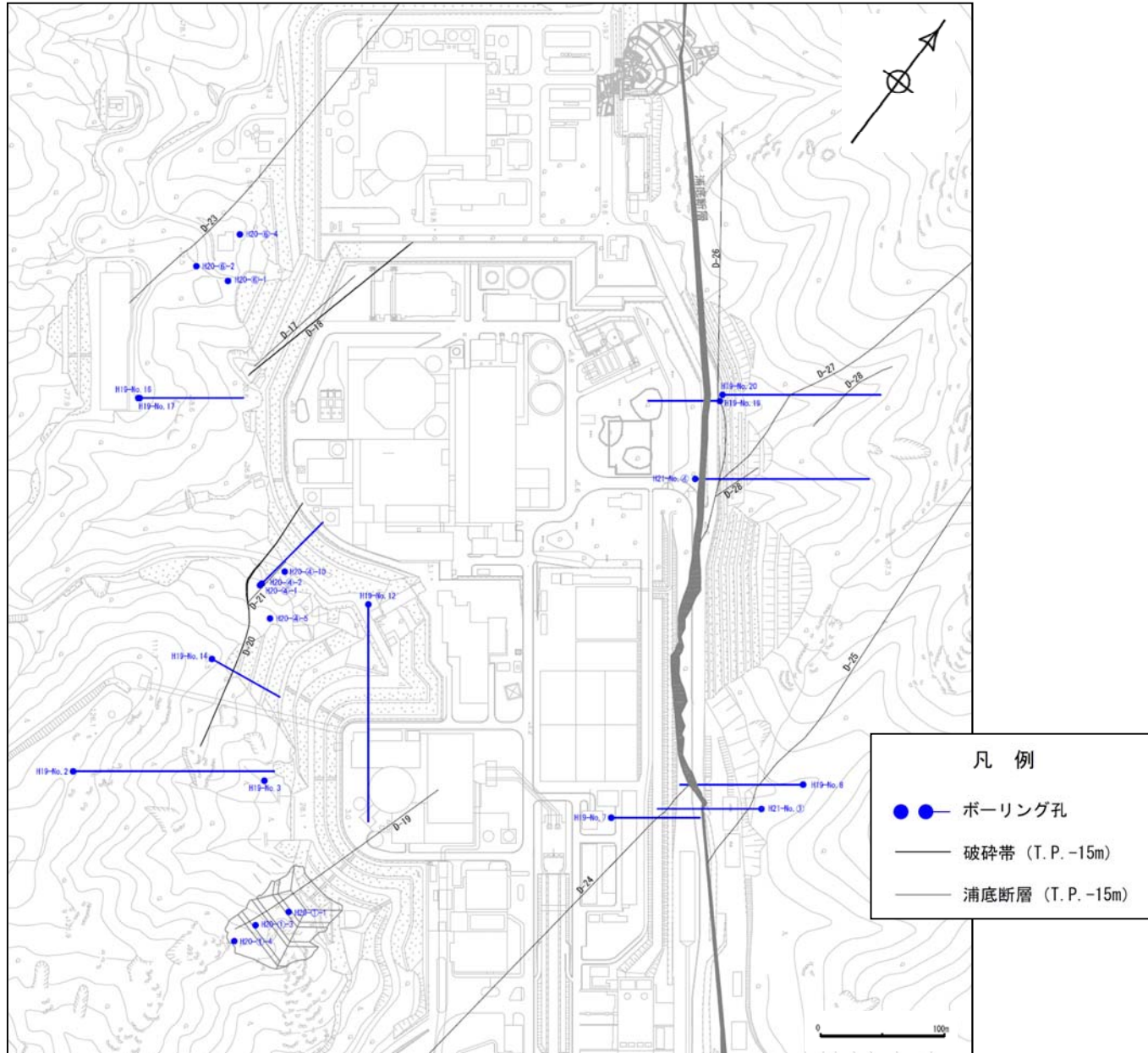
凡 例	
	: 最新活動面
	: 破砕幅
	: 断層ガウジ
	: 粘土の狭在物が認められる箇所
* 1:	露頭
* 2:	試験坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

9.D-17~D-28破碎帶

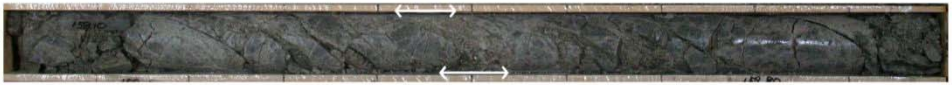



9. D-17~D-28破碎帯
調査位置図






D-17~D-28破碎帯調査位置図

9. D-17~D-28破碎帯 性状一覧表(1/9)

- 最新活動面のせん断構造・変形構造の有無については、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
- 最新活動面の平滑さについては、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
- 最新活動面の変位センスについては、薄片の観察による認定を基本としている。
- なお、上記以外の観察方法で認定したものについては、表中に注書きしている。

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角種の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真	
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平		
D-17	H19-No.16 (鉛直)	158.45	158.51	(未測定)		2.2	-	-	-	-	-	-	158 	159
	H19-No.17 (傾斜65°)	118.22	118.25	N11E	59W	2.2	2.2	無	-	87R	-	-	118 	119
D-18	H19-No.16 (鉛直)	159.23	159.62	(未測定)		22.0	-	-	-	-	-	-	159 	160
	H19-No.17 (傾斜65°)	118.66	119.29	N14E	57W	53.0	2.6	無	-	1R	-	-	118 	119 120








凡 例





 : 最新活動面
  : 破碎幅
  : 断層ガウジ
  : 粘土の狭在物が認められる箇所
 *1: 露頭
 *2: 試掘坑

【破碎幅】
 粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
 固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
 の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
 平 滑：最新活動面が直線的なもの
 非平滑：最新活動面が湾曲するもの

9. D-17~D-28破碎帯
性状一覧表(2/9)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角確の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
D-19	H19-No.12 (傾斜45°)	228.53	228.79	-	-	20.0	1.5	無	-	-	-	-	228  229
	H20-①-1 (鉛直)	23.62	24.62	N25E	72W	30.0	フィルム状	無	-	60L	-	-	23  24
													24  25
	H20-①-3 (鉛直)	65.14	65.89	N49E	71N	47.0	1.2	有	非平滑	85L	-	-	65  66
H20-①-4 (鉛直)	41.41	43.24	N36E	76W	57.0	0.5	無	-	70R	-	-	-	41  42
													42  43
													43  44

凡 例			
	: 最新活動面		: 破碎幅
	: 断層ガウジ		: 粘土の狭在物が認められる箇所
	* 1: 露頭		* 2: 試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

9. D-17~D-28破砕帯
性状一覧表(3/9)

破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ断層角の幅 (cm)	最新活動面			変位センス	写真		
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ	変位方向			鉛直	水平
D-20	H20-4-2 (傾斜45°)	6.90	8.90	-	-	78.0	2.0	無	-	-	-	-	6 7 8 9	
	H20-4-1 (鉛直)	18.03	21.78	N31W	73W	134.0	6.0	無	-	65L	正	右	18 19 20 21 22	
	H20-4-5 (鉛直)	7.85	9.71	N56W	70S	73.0	9.0	有	非平滑	40L (不明瞭)	-	-	7 8 9	

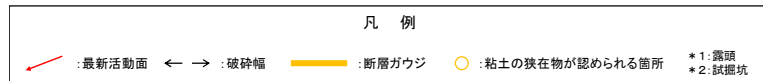
凡 例			
	: 最新活動面		: 破砕幅
	: 断層ガウジ		: 粘土の狭在物が認められる箇所
	* 1: 露頭		* 2: 試掘坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

9. D-17~D-28破碎帯
性状一覧表(4/9)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ・ 断層角礫の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 露形構造	平滑さ		鉛直	水平	
D-20	H19-No.14 (傾斜65°)	66.90	68.11	N11W	78W	72.0	2.5	無	-	56L	-	-	
	H19-No.2 (傾斜42°)	147.04	147.48	N31W	70W	41.0	2.3	無	-	76R	-	-	



【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

9. D-17~D-28破碎帯
性状一覧表(5/9)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ断層角線の幅 (cm)	最新活動面		多様方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
D-21	H20-4-10 (鉛直)	41.92	42.78	N11W	73W	16.0	フィルム状	無	-	60R	-	-	41 42 43 44
	H20-4-1 (鉛直)	63.91	64.44	N19E	68W	17.0	フィルム状	無	-	80L	-	-	63 64 65
	H20-4-5 (鉛直)	24.96	25.12	N11E	62W	11.0	フィルム状	無	-	90	-	-	24 25 26
D-22	H20-6-4 (鉛直)	46.34	46.69	N1W	70W	13.0	-	-	-	75R	-	-	46 47
	H20-6-1 (鉛直)	9.79	9.86	N7W	63W	4.5	4.5	無	-	-	-	-	9 10

凡 例








: 最新活動面
 : 破碎幅
 : 断層ガウジ
 : 粘土の狭在物が認められる箇所





* 1: 露頭
* 2: 試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

9. D-17~D-28破碎帯
性状一覧表(6/9)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層方向・断層角線の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
D-23	H20-6-4 (鉛直)	50.55	50.56	N11E	59W	1.0	-	-	-	40R	-	-	50 
	H20-6-2 (鉛直)	62.25	62.33	N4E	55W	4.1	フィルム状	無	-	-	-	-	62 
	H20-6-1 (鉛直)	21.62	21.94	N11E	55W	23.0	フィルム状	無	-	30L	-	-	21 
D-24	H21-No.① (傾斜45°)	112.88	113.66	N5E	77W	29.0	0.3	有	非平滑	80R	正	-	112 
													113 
	H19-No.7 (傾斜65°)	78.22	79.56	N7E	87W	63.0	1.5	有	非平滑	80R	-	-	78 
													79 

凡 例			
	: 最新活動面		: 破碎幅
	: 断層ガウジ		: 粘土の狭在物が認められる箇所
* 1:	露頭	* 2:	試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

9. D-17~D-28破砕帯 性状一覧表(7/9)

破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ 断層角線の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
D-25	H21-No.3 (傾斜45°)	102.96	104.50	N4W	76W	93.3	1.0	有	非平滑	-	正	右	
	H19-No.8 (傾斜60°)	75.34	77.75	N4W	88W	113.0	フィルム状	無	-	-	-	-	

凡 例			
	: 最新活動面		: 破砕幅
	: 断層ガウジ		: 粘土の狭在物が認められる箇所
	* 1: 露頭		* 2: 試掘坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

9. D-17~D-28破碎帯
性状一覧表(8/9)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ断層角の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
D-26	H19-No.19 (傾斜70°)	17.49	19.70	N36W	65E	156.0	2.3	有	平滑	69L (不明)	正	-	
	H21-No.4 (傾斜45°)	26.47	28.09	N17W	70E	92.8	3.5	有	平滑	-	正	右	

凡 例			
	: 最新活動面		: 破碎幅
	: 断層ガウジ		: 粘土の狭在物が認められる箇所
	* 1: 露頭		* 2: 試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

9. D-17~D-28破砕帯
性状一覧表(9/9)

破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・断層角礫の幅 (cm)	最新活動面			条線方向	変位センス		写真	
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ	鉛直		水平			
D-27	H19-No.20 (傾斜50°)	89.56	89.69	(未測定)		7.0	フィルム状	無	-	-	-	-	-	89	90
	H21-No.4 (傾斜45°)	30.87	31.45	N12E	87E	24.3	0.3	有	平滑	-	正	左		30	31
D-28	H19-No.20 (傾斜50°)	159.91	159.94	(未測定)		2.0	1.8	無	-	66L	-	-		159	160
	H21-No.4 (傾斜45°)	56.56	56.90	N19E	86E	11.0	フィルム状	無	-	26L	-	-		56	57

凡 例			
	: 最新活動面		: 破砕幅
	: 断層ガウジ		: 粘土の狭在物が認められる箇所
	* 1: 露頭		* 2: 試掘坑

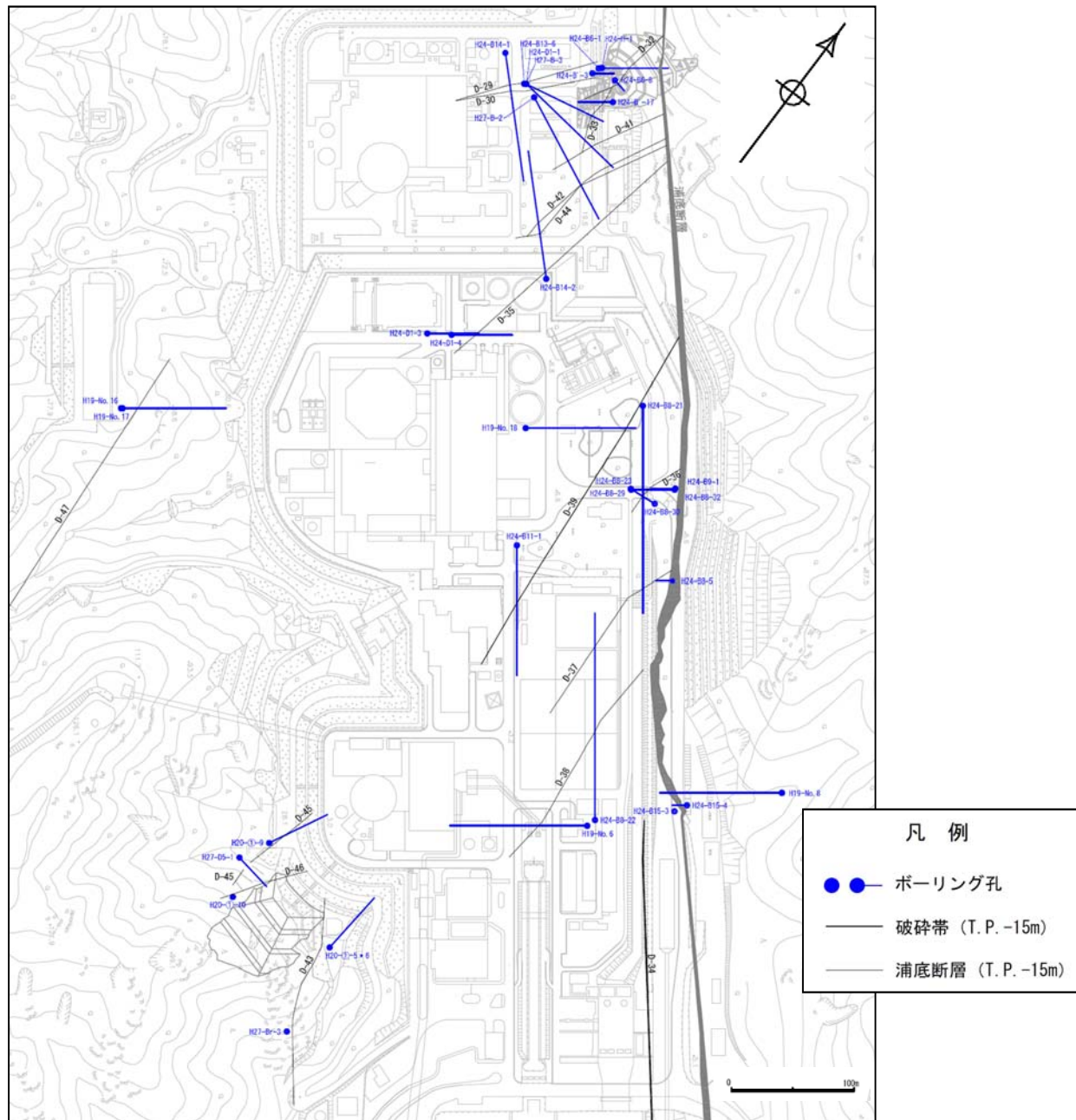
【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

余白

10.D-29~D-47破碎带

10. D-29~D-47破碎帯
調査位置図



D-29~D-47破碎帯調査位置図

10. D-29~D-47破碎帯
性状一覧表(1/10)

- 最新活動面のせん断構造・変形構造の有無については、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
- 最新活動面の平滑さについては、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
- 最新活動面の変位センスについては、薄片の観察による認定を基本としている。
- なお、上記以外の観察方法で認定したものについては、表中に注書きしている。




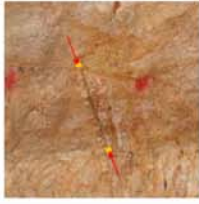



破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ・断層角隼の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真		
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造・変形構造	平滑さ		鉛直	水平			
D-29	H24-B14-1 (傾斜45°)	37.86	37.91	N37E	88NW	4.0	0.2	無	-	20R	-	左	37		38
	H24-B13-6 (鉛直)	12.28	12.58	(未測定)		7.8	0.2	無	-	-	-	-	12		13
D-30	H24-B14-1 (傾斜45°)	43.19	43.62	N43E	77SE	31.4	0.3	無	-	83L	-	-	43		44
	H24-B13-6 (鉛直)	8.57	8.66	(未測定)		3.8	1.1	無	-	-	-	-	8		9
D-31	H24-H-1 (傾斜70°)	4.34	4.43	(未測定)		8.8	フィルム状	無	-	-	-	-	4		5
	H24-B-3 (傾斜45°)	4.80	4.90	N6W	74E	5.6	2.3	無	-	80R	-	-	4		5







凡例					
	: 最新活動面		: 破碎幅		: 断層ガウジ
	: 粘土の狭在物が認められる箇所		* 1: 露頭		* 2: 試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部の
合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

10. D-29~D-47 破碎帯
性状一覧表 (2/10)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角礫の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真	
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平		
D-32	H24-B6-1 (傾斜45°)	38.35	38.40	N10E	81W	3.5	0.3	有	非平滑	35R	-	-	38 	39
	H24-B6-8 (傾斜75°)	24.69	24.78	N8E	88W	2.2	0.2	有	平滑	19R	-	-	24 	25
	南側ビット	-	-	N12E	75W	2.0	0.7	有	非平滑	68R	正	-	 	
D-33	H24-D-17 (傾斜45°)	14.81	15.29	N9W	88E	24.0	0.6	無	-	90	-	-	14 	15
													15 	16
	H24-D1-1 (傾斜45°)	89.91	89.95	N22W	80E	2.0	2.0	無	-	35L	正	右	89 	90

凡例					
	: 最新活動面		: 破碎幅		: 断層ガウジ
	: 粘土の狭在物が認められる箇所		* 1: 露頭		* 2: 試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

10. D-29~D-47破砕帯
性状一覧表(3/10)

破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ 断層角の幅 (cm)	最新活動面			条線 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確な せん断構造 変形構造	平滑さ	鉛直		水平		
D-34	H24-B15-4 (傾斜80°)	63.52	67.32	-	-	218.0	-	-	-	50R	-	-	63 64 65 66 67 68	
	H24-B15-3 (鉛直)	68.54	68.95	(未測定)		23.0	0.5	無	-	40R	-	-	68 69	
	H19-No.8 (傾斜60°)	143.12	144.21	N39W	64E	90.0	1.5	無	-	50R	-	-	143 144	

凡例					
	:最新活動面		:破砕幅		:断層ガウジ
	:粘土の狭在物が認められる箇所		*1:露頭		*2:試掘坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

10. D-29~D-47破碎帯
性状一覧表(4/10)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角礫の 幅 (cm)	最新活動面		糸線 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
D-35	H24-D1-3 (傾斜45°)	56.88	57.24	N2E	89W	17.5	0.5	有	非平滑	50L	正	右	
	H24-D1-4 (傾斜45°)	27.75	28.43	N6E	83W	40.9	0.4	有	非平滑	90	正	-	

凡例					
	:最新活動面		:破碎幅		:断層ガウジ
	:粘土の狭在物が認められる箇所		*1:露頭		*2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

10. D-29~D-47破碎帯 性状一覧表(5/10)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ・ 断層角礫の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写 真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
D-36	H24-B8-23 (傾斜65°)	29.99	30.16	N3E	72E	13.0	1.5	有	非平滑	18R	-	-	29 30 31
	H24-B8-29 (傾斜60°)	21.08	21.27	N1E	85E	17.7	フィルム状	有	非平滑	40R	-	-	21 22
	H24-B9-1 (傾斜55°)	31.18	34.55	N21E	67E	212.1	3.3	有	非平滑	63L	-	-	31 32 33 34 35
	H24-B8-32 (傾斜50°)	32.35	32.62	N21E	67E	22.1	1.3	有	非平滑	-	-	-	32 33
	H24-B8-30 (傾斜65°)	26.70	26.87	N2W	82E	10.9	1.0	有	非平滑	24R	-	-	26 27

※ ポアホールカメラでの計測が未実施であるため、近接しているH24-B8-32で得られた走向傾斜のデータを使用している。

凡 例





:最新活動面
 :破碎幅
 :断層ガウジ
 :粘土の狭在物が認められる箇所
 *1:露頭
 *2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

10. D-29~D-47破碎帯
性状一覧表(6/10)






破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ・断層角礫の幅 (cm)	最新活動面		柔線方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
D-37	H24-B8-21 (傾斜45°)	234.23	234.38	N3W	84E	3.6	1.0	無	-	20L	-	右	234 235
	H24-B8-5 (傾斜70°)	33.94	36.97	-	-	103.6	0.8	有	非平滑	55L	-	-	33 34 35 36 36 37
D-38	H24-B8-22 (傾斜45°)	114.71	115.13	N3E	87W	21.0	-	-	-	90	正	-	114 115
	H19-No.6 (傾斜50°)	73.43	73.45	N6E	82W	1.2	1.2	無	-	75R	正	-	73 74






凡例	
	:最新活動面
	:破碎幅
	:断層ガウジ
	:粘土の狭在物が認められる箇所
*1:露頭	
*2:試掘坑	

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

10. D-29~D-47破碎帯
性状一覧表(7/10)








破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角種の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写 真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
D-39	H19-No.18 (傾斜60°)	148.30	148.76	-	-	26.0	1.5	無	-	-	-	-	148  149
	H24-B11-1 (傾斜45°)	60.36	60.60	N8E	84W	24.0	0.9	無	-	62R	正	左	60  61
D-41	H27-B-1 (傾斜45°)	118.94	119.12	N29E	79E	15.1	1.5	有	非平滑	30L	正	右	118  119
		119											120  120
	H27-B-2 (傾斜45°)	88.38	88.43	N26E	84E	3.9	0.5	無	-	30L	正	右	88  89
	H24-B14-2 (傾斜45°)	105.54	105.61	N16E	84E	4.9	-	-	-	12L	-	-	105  106






凡 例					
	:最新活動面		:破碎幅		:断層ガウジ
	:粘土の狭在物が認められる箇所				
	*1:露頭				*2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

10. D-29~D-47破碎帯
性状一覧表(8/10)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角の幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
D-42	H27-B-1 (傾斜45°)	139.82	139.88	N27E	88E	4.4	-	-	-	35L	正	右	139  140
	H27-B-2 (傾斜45°)	127.41	127.48	N18E	82E	5.6	-	-	-	20L	-	右	127  128
	H24-B14-2 (傾斜45°)	60.85	61.12	N1E	83E	19.7	-	-	-	72R	-	-	60  61 61  62
D-43	H20-①-5 (鉛直)	31.28	31.44	N33W	75W	5.0	-	-	-	75L	-	-	31  32
	H20-①-6 (傾斜50°)	14.41	14.42	N53W	60S	1.5	-	-	-	66R	-	-	14  15
	H27-B-3 (鉛直)	77.72	77.90	N38W	76SW	4.4	フィルム状	無	-	90	-	-	77  78

凡例					
	:最新活動面		:破碎幅		:断層ガウジ
	:粘土の狭在物が認められる箇所				
					*1:露頭 *2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

10. D-29~D-47破砕帯
性状一覧表(9/10)

破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ 断層角縁の 幅 (cm)	最新活動面		各傾 方向	変位センス		写真		
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平			
D-44	H27-D-2 (傾斜45°)	128.82	128.97	N28E	81E	12.1	0.5	無	-	20R	-	右	128		129
	H24-B14-2 (傾斜45°)	49.24	49.55	N44E	80E	25.4	2.5	有	非平滑	75L	正	-	49		50
D-45	H20-[]-9 (傾斜45°)	43.17	43.24	N14E	76W	3.5	2.0	有	非平滑	49L	-	-	43		44
	H27-D5-1 (傾斜45°)	25.17	25.44	N31E	81W	4.2	1.5	無	-	80L	正	-	25		26
	H20-[]-10 (鉛直)	48.10	48.24	N6E	77W	3.9	-	-	-	80R	-	-	48		49
D-46	H27-D5-1 (傾斜45°)	45.12	45.37	N38E	72W	7.7	1.0	有	非平滑	85R	正	-	45		46
	H20-[]-10 (鉛直)	55.99	56.05	N34E	83W	1.3	1.3	無	-	5L	-	左	55 56		56 57

※傾斜が急なため破砕幅を示せるのは下のみ、56.00~56.05mでは、コア回転のため写真に破砕部が現れない。

凡例

:最新活動面
 :破砕幅
 :断層ガウジ
 :粘土の狭小物が認められる箇所
 *1:露頭
 *2:試掘坑

【破砕幅】
 粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
 固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
 の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
 平滑：最新活動面が直線的なもの
 非平滑：最新活動面が湾曲するもの

10. D-29~D-47破砕帯
性状一覧表(10/10)

破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ 断層角縁の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
D-47	H19-No.16 (鉛直)	93.75	96.18	(未測定)		830	フィルム状	有	非平滑	-	-	-	
	H19-No.17 (傾斜65°)	82.83	85.61	N19W	36W	273.0	フィルム状	無	-	-	-	-	

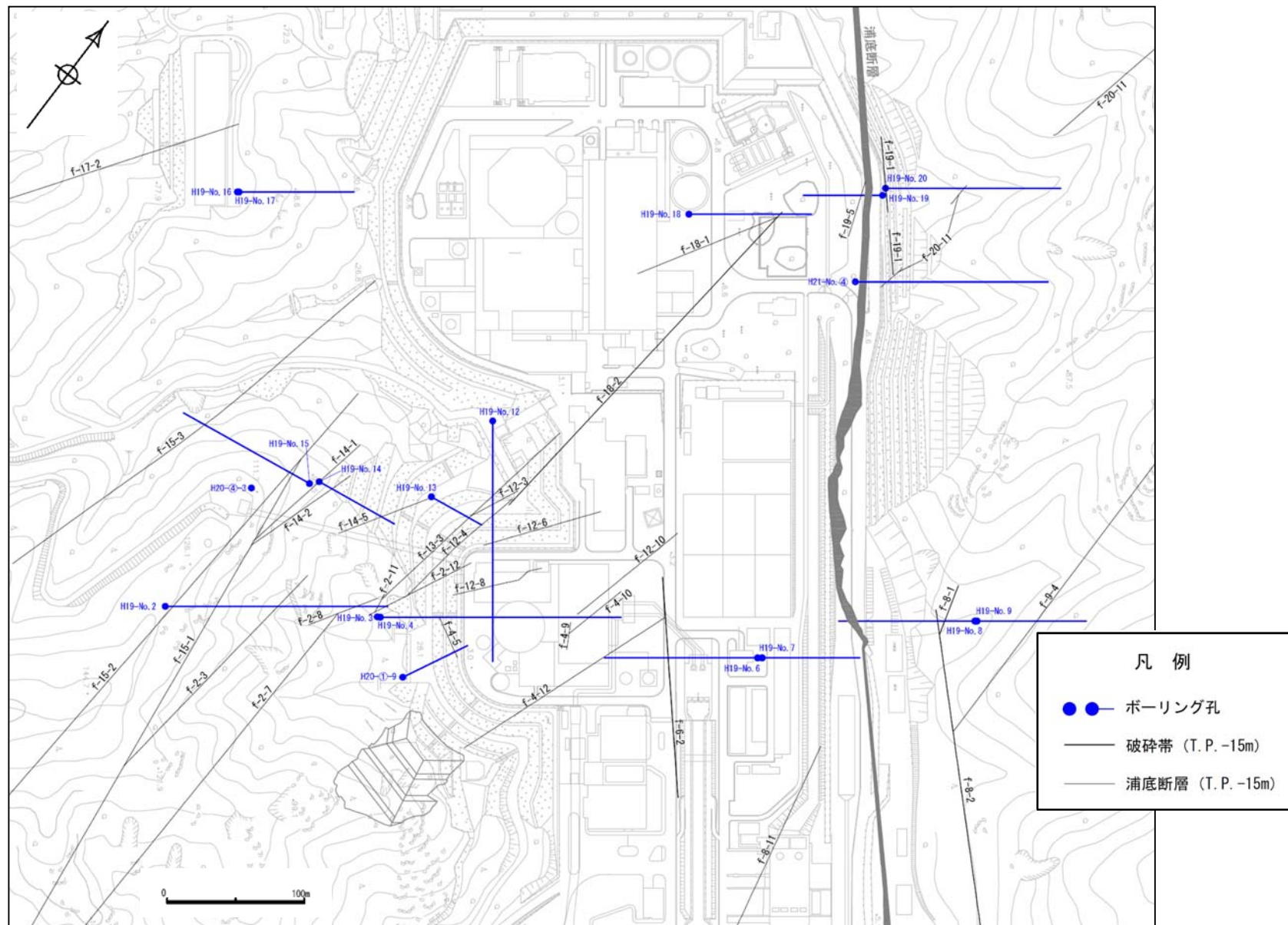
凡例					
	:最新活動面		:破砕幅		:断層ガウジ
					:粘土の狭在物が認められる箇所
					*1:露頭 *2:試掘坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

11.f-2-3~f-20-1 1 破碎帶

11.f-2-3~f-20-11破碎帯
調査位置図



f-2-3~f-20-11破碎帯調査位置図

11.f-2-3~f-20-11 破碎帯
性状一覽表(1/9)

- ・ 最新活動面のせん断構造・変形構造の有無については、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
- ・ 最新活動面の平滑さについては、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
- ・ 最新活動面の変位センスについては、薄片の観察による認定を基本としている。
- ・ なお、上記以外の観察方法で認定したものについては、表中に注書きしている。

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角礫の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写 真	
		上層深度 (m)	下層深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平		
F-2-3	H19-No.2 (傾斜42°)	146.29	146.32	N7E	64W	3.0	3.0	無	-	35R	-	-	146	
F-2-7	H19-No.2 (傾斜42°)	191.10	191.14	N2E	66W	3.0	3.0	無	-	73L	-	-	191	
F-2-8	H19-No.2 (傾斜42°)	202.81	202.85	N32E	64W	2.5	2.5	無	-	23L	正	右	202	
	H19-No.3 (鉛直)	28.77	28.82	N32E	80W	2.0	フィルム状	無	-	90	-	-	28	
F-2-10	H19-No.2 (傾斜42°)	212.00	212.07	N6W	63W	4.5	3.8	無	-	84R (不明瞭)	-	-	212	
	H19-No.3 (鉛直)	42.75	42.81	N17E	77W	1.5	フィルム状	有	非平滑	75L	-	-	42	
	H19-No.4 (傾斜45°)	16.13	16.31	N35E	62W	5.6	2.0	有	非平滑	38L	-	-	16	









凡 例

: 最新活動面
 : 破碎幅
 : 断層ガウジ
 : 粘土の狭在物が認められる箇所
 * 1: 露頭
 * 2: 試掘坑





【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

11.f-2-3~f-20-11 破碎帯
性状一覧表(2/9)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層方ウシ- 断層角種の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写 真	
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平		
f-2-11	H19-No.2 (傾斜42°)	215.42	215.46	N9W	64W	3.0	3.0	無	-	74L	-	-	215 	216
	H19-No.4 (傾斜45°)	22.20	22.28	N3E	79W	5.0	フィルム状	有	非平滑	2L	-	-	22 	23
f-2-12	H19-No.2 (傾斜42°)	216.15	216.24	N26E	61W	5.0	-	-	-	84R	-	-	216 	217
	H19-No.3 (鉛直)	50.35	50.48	N37E	67W	5.0	フィルム状	無	-	-	-	-	50 	51
	H19-No.4 (傾斜45°)	34.24	34.38	N12E	73W	5.6	-	-	-	-	-	-	34 	35
f-4-3	H19-No.4 (傾斜45°)	46.13	46.38	N29E	72W	22.3	フィルム状	有	非平滑	47L	-	-	46 	47
f-4-5	H19-No.4 (傾斜45°)	60.32	60.36	N71W	86N	2.0	-	-	-	38L	-	-	60 	61
	H20-①-9 (傾斜45°)	71.43	71.48	N80W	69N	1.5	フィルム状	無	-	68L	-	-	71 	72



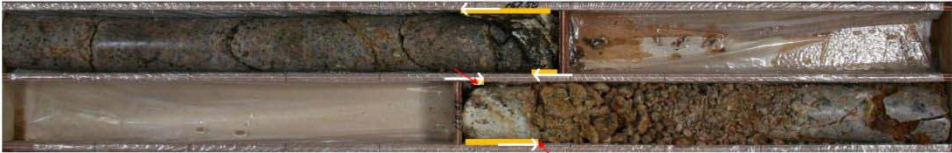
凡 例




 : 最新活動面
  : 破碎幅
  : 断層ガウジ
  : 粘土の狭在物が認められる箇所
 * 1: 露頭
* 2: 試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

11.f-2-3~f-20-11 破碎帯
性状一覧表 (3/9)






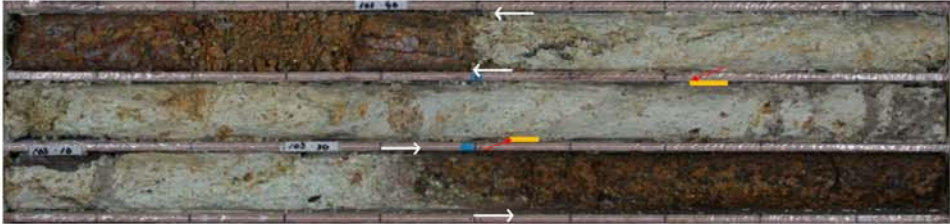
破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ・断層角縁の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
f-4-9	H19-No.4 (傾斜45°)	175.27	175.28	N29W	78W	1.1	1.1	無	-	22R	-	-	175 
f-4-10	H19-No.4 (傾斜45°)	175.64	175.65	N14E	76W	1.0	フィルム状	有	非平滑	64R	-	-	175 
f-4-12	H19-No.4 (傾斜45°)	218.73	218.74	N20E	74W	1.0	1.0	無	-	64L	-	-	218 
f-6-2	H19-No.4 (傾斜45°)	234.32	236.15	N28W	88W	134.0	-	-	-	20R	-	-	234 225 
													235 236 236 237 
	H19-No.6 (傾斜50°)	167.53	168.54	N41W	69W	80.0	5.0	無	-	23R	-	-	167 168 





凡 例			
	: 最新活動面		: 破碎幅
	: 断層ガウジ		: 粘土の狭在物が認められる箇所
	* 1: 露頭		* 2: 試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

11.f-2-3~f-20-11 破碎帯
性状一覧表(4/9)







破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層方ウシ- 断層角種の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真		
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平			
f-8-1	H19-No.8 (傾斜50°)	43.44	43.65	N16W	82E	13.0	フィルム状	有	非平滑	23R	-	-	43		44
f-8-2	H19-No.8 (傾斜50°)	53.09	53.41	N9W	86E	18.0	フィルム状	有	非平滑	58L	-	-	53		54
f-8-8	H19-No.8 (傾斜60°)	137.95	137.98	N33W	60E	2.5	フィルム状	有	非平滑	-	-	-	137		138
f-8-11	H19-No.8 (傾斜60°)	155.50	155.55	N12W	86W	5.0	フィルム状	無	-	30L	-	-	155		156
	H19-No.7 (傾斜65°)	151.35	151.38	N15E	86E	1.0	フィルム状	有	非平滑	20L	-	-	151		152
f-9-4	H19-No.9 (傾斜65°)	101.52	103.50	(未測定)		28.0	1.8	有	非平滑	-	-	-	101 102 103		102 103 104







凡 例			
	: 最新活動面		: 破碎幅
	: 断層ガウジ		: 粘土の狭在物が認められる箇所
	* 1: 露頭		* 2: 試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

11.f-2-3~f-20-11 破碎帯
性状一覧表 (5/9)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	新層ガウジ 断面角線の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真		
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平			
F-12-3	H19-No.12 (傾斜45°)	82.48	82.50	N25E	61W	2.0	-	-	-	56L	-	-	82		83
F-12-4	H19-No.12 (傾斜45°)	90.45	90.66	N8E	71W	19.0	-	-	-	30R	-	-	90		91
	H19-No.13 (傾斜65°)	81.92	82.37	N15E	78W	27.0	フィルム状	無	-	17R	-	-	81		82
	H19-No.4 (傾斜45°)	24.12	24.41	N7W	73W	26.0	-	-	-	-	-	-	24		25
F-12-6	H19-No.12 (傾斜45°)	119.64	119.72	N37E	83W	6.3	フィルム状	無	-	42L	-	-	119		120
F-12-7	H19-No.12 (傾斜45°)	152.06	152.09	N40E	71W	3.0	3.0	無	-	3R (不明瞭)	-	-	152		153

凡 例					
	: 最新活動面		: 破碎幅		: 断層ガウジ
	: 粘土の狭在物が認められる箇所		* 1: 露頭		* 2: 試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

11.f-2-3~f-20-11破砕帯
性状一覧表(6/9)

破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層方ワン 断層角種の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真	
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平		
f-12-8	H19-No.12 (傾斜45°)	169.38	169.46	N21E	84W	6.2	6.2	無	-	85R	-	-	169	
f-12-10	H19-No.12 (傾斜45°)	222.85	222.88	N14E	85W	1.6	フィルム状	無	-	24L	-	-	222	
	H19-No.4 (傾斜45°)	159.77	159.88	N15E	87W	3.0	フィルム状	無	-	21L	-	-	159	
f-13-3	H19-No.12 (傾斜45°)	75.04	75.08	N12E	89W	3.0	-	-	-	25L	-	-	75	
	H19-No.13 (傾斜65°)	74.52	74.59	N10E	73W	3.0	フィルム状	無	-	60L	-	-	74	

凡 例			
	: 最新活動面		: 破砕幅
	: 断層ガウジ		: 粘土の狭在物が認められる箇所
	* 1: 露頭		* 2: 試掘坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

11.f-2-3~f-20-11破砕帯
性状一覧表(7/9)

破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ 断層角種の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
f-14-1	H19-No.14 (傾斜45°)	40.56	40.57	N11E	77W	1.0	1.0	無	-	5L	-	-	40
	H19-No.2 (傾斜42°)	61.25	61.30	N7E	68W	5.0	-	-	-	43L	-	-	61
f-14-2	H19-No.14 (傾斜45°)	45.63	45.70	N18E	83W	7.0	4.5	有	非平滑	80L	-	-	45
f-14-5	H19-No.14 (傾斜45°)	123.32	123.34	N32E	79W	1.5	1.5	無	-	70L (不明瞭)	-	-	123
f-15-1	H19-No.15 (傾斜45°)	24.58	24.67	N7W	88E	6.6	1.2	無	-	70L	-	-	24
	H19-No.2 (傾斜42°)	39.83	39.88	N25E	82W	4.0	フィルム状	無	-	59R	-	-	39
f-15-2	H19-No.15 (傾斜45°)	25.83	25.93	N6E	89E	6.0	5.0	無	-	71L	-	-	25
	H19-No.2 (傾斜42°)	2.35	2.42	-	-	4.5	-	-	-	-	-	-	2

凡 例			
	最新活動面		破砕幅
	断層ガウジ		粘土の狭在物が認められる箇所
	* 1:露頭		* 2:試掘坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

11.f-2-3~f-20-11 破碎帯
性状一覧表(8/9)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層方ウシ- 断層角種の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真	
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平		
f-15-3	H19-No.15 (傾斜45°)	97.82	97.85	N17E	64W	1.5	1.0	無	-	23R	正	左	97	
	H20-4-3 (鉛直)	13.41	13.45	N5E	76W	1.4	-	-	-	70R	-	-	13	
f-17-2	H19-No.16 (鉛直)	35.33	35.35	(未測定)		1.0	フィルム状	有	非平滑	-	-	-	35	
	H19-No.17 (傾斜65°)	32.54	32.75	N35E	51W	19.0	-	-	-	73R	-	-	32	
f-18-1	H19-No.18 (傾斜60°)	92.14	92.18	N31E	84W	1.0	1.0	無	-	10L	-	-	92	
f-18-2	H19-No.18 (傾斜60°)	122.16	122.35	N6E	87W	10.0	フィルム状	無	-	73L	-	-	122	

凡 例					
	: 最新活動面		: 破碎幅		: 断層ガウジ
	: 粘土の狭在物が認められる箇所		: 露頭		: 試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

11.f-2-3~f-20-11破砕帯
性状一覧表(9/9)

破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層方ウジ- 断層角線の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
F-19-1	H19-No.19 (傾斜70°)	14.73	14.86	N42W	63E	13.0	13.0	有	非平滑	22L (不明)	-	-	14 15
F-19-5	H19-No.19 (傾斜70°)	55.49	55.56	N20W	82W	1.5	1.5	有	非平滑	4L	-	-	55 56
F-19-6	H19-No.19 (傾斜70°)	147.93	148.12	N13E	68E	19.0	7.0	有	非平滑	-	-	-	147 148 149
F-20-11	H19-No.20 (傾斜50°)	134.87	134.93	(未測定)		3.0	-	-	-	-	-	-	134 135
	H21-No.④ (傾斜45°)	33.71	33.85	N12E	74E	3.4	フィルム状	無	-	41L	-	-	33 34

凡 例	
	: 最新活動面
	: 破砕幅
	: 断層方ウジ
	: 粘土の狭在物が認められる箇所
*	: 露頭
*	: 試掘坑

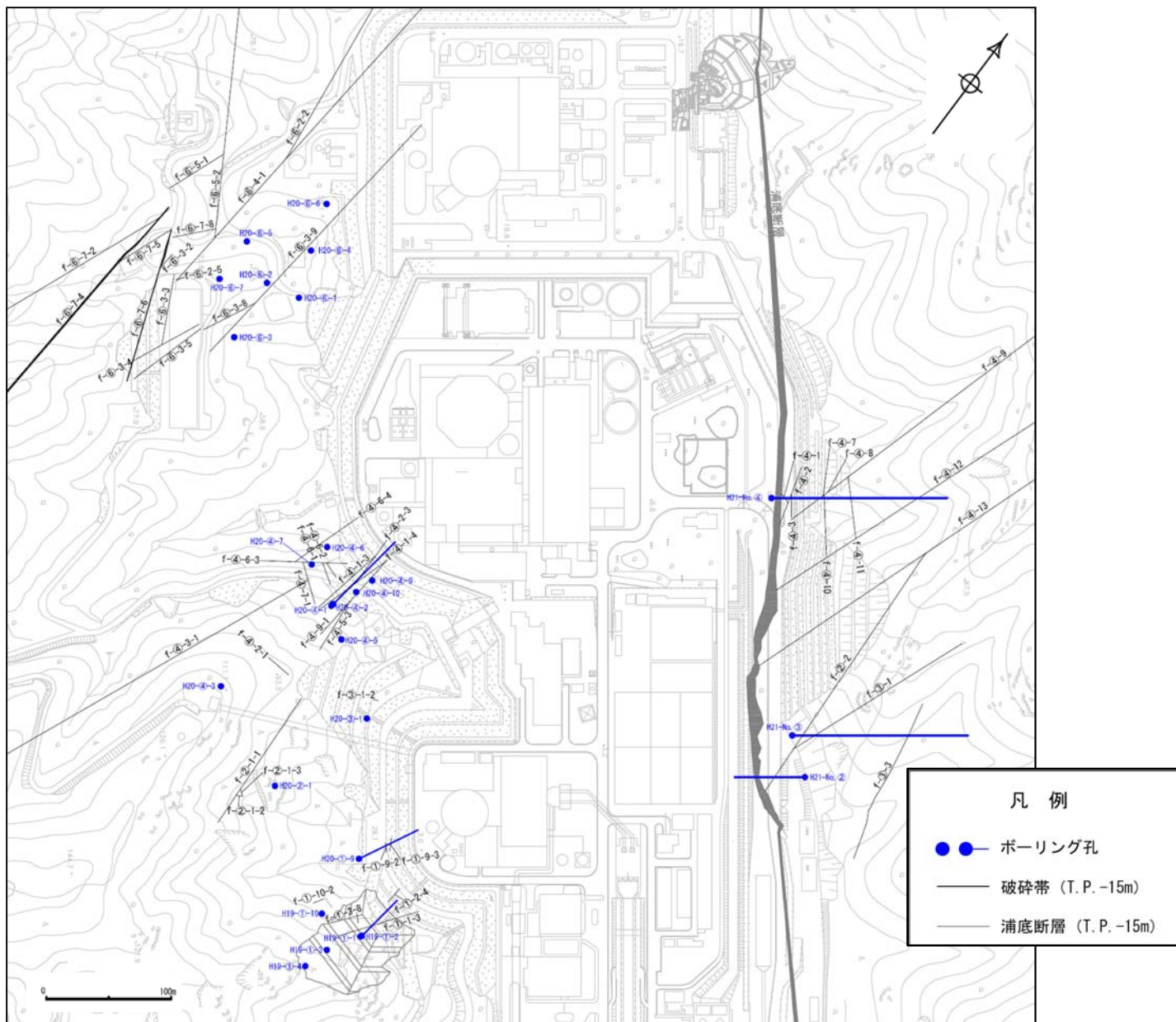
【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

余白

12.f—①—1—3~f—④—13破碎帶









12.f-①-1-3~f-④-13破碎帯
調査位置図



f-①-1-3~f-④-13破碎帯調査位置図

12.f-①-1-3~f-④-13破碎帯
性状一覧表(1/17)

- ・ 最新活動面のせん断構造・変形構造の有無については、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
- ・ 最新活動面の平滑さについては、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
- ・ 最新活動面の変位センスについては、薄片の観察による認定を基本としている。
- ・ なお、上記以外の観察方法で認定したものについては、表中に注書きしている。

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ・断層角縁の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造・変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
f-①-1-3	H19-No.12 (傾斜45°)	230.00	230.07	-	-	4.5	フィルム状	無	-	-	-	-	230 
	H20-①-1 (鉛直)	68.72	69.02	N36E	66W	15.0	4.7	無	-	30L	正	右	68 
		69	70	69 									
	H20-①-3 (鉛直)	72.50	72.66	N40E	72W	5.2	フィルム状	無	-	55L	-	-	72 
H20-①-4 (鉛直)	60.47	60.67	-	-	5.8	1.0	無	-	-	-	-	60 	
f-①-2-2	H20-①-2 (傾斜54°)	22.63	22.66	N62E	33N	3.0	3.0	有	非平滑	55L	正	右	22 
	H20-①-4 (鉛直)	12.25	12.26	-	-	1.0	フィルム状	無	-	-	-	-	12 
f-①-2-4	H20-①-2 (傾斜54°)	66.08	67.28	N4E	80W	21.0	フィルム状	無	-	88L	-	-	66 
		67	68	67 									

凡 例

 :最新活動面
  :破碎幅
  :断層ガウジ
  :粘土の狭在物が認められる箇所
 *1:露頭
 *2:試験坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

12.f-①-1-3~f-④-13破碎帯
性状一覧表(2/17)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角種の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真		
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平			
f-①-3-4	H20-①-3 (鉛直)	11.06	11.17	N11W	85W	4.0	4.0	無	-	50L	-	-	11		12
f-①-3-5	H20-①-3 (鉛直)	23.28	23.62	N12E	48W	17.0	フィルム状	無	-	15R	-	-	23		24
	H20-①-4 (鉛直)	31.63	31.87	N6E	55W	14.0	-	-	-	45L	-	-	31		32
f-①-3-6	H20-①-3 (鉛直)	24.43	25.00	N26W	64W	37.0	フィルム状	有	非平滑	10R	-	-	24		25
f-①-3-7	H20-①-3 (鉛直)	48.20	48.24	N35E	69W	1.0	1.0	無	-	35R	-	-	48		49
f-①-3-8	H20-①-3 (鉛直)	50.06	50.15	N38E	61W	7.0	フィルム状	無	-	85R	-	-	50		51

凡 例					
	:最新活動面		:破碎幅		:断層ガウジ
					:粘土の狭在物が認められる箇所
				*1:露頭	
				*2:試掘坑	

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

12.f-①-1-3~f-④-13破碎帯
性状一覧表(3/17)







破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角礫の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真		
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平			
f-①-4-3	H20-①-4 (鉛直)	21.10	21.15	N19E	74W	1.5	フィルム状	無	-	90	-	-	21		22
f-①-9-2	H20-①-9 (傾斜45°)	45.52	45.54	N42W	59W	2.0	フィルム状	無	-	79L	-	-	45		46
f-①-9-3	H20-①-9 (傾斜45°)	51.50	51.52	N36W	61W	2.1	2.1	有	非平滑	46L (不明瞭)	-	-	51		52
f-①-10-2	H20-①-10 (鉛直)	18.16	18.84	N26E	81W	13.0	-	-	-	90	-	-	18		19
f-②-1-1	H20-②-1 (鉛直)	45.13	46.34	N3W	60W	53.0	3.0	無	-	80L	-	-	45		46
													46		47
f-②-1-2	H20-②-1 (鉛直)	46.85	46.97	N63E	71S	3.7	0.6	無	-	36R	-	-	46		47
f-②-1-3	H20-②-1 (鉛直)	48.26	48.95	N52W	71SW	25.0	0.7	有	非平滑	65L	-	-	48		49





凡 例					
	:最新活動面		:破碎幅		:断層ガウジ
	:粘土の狭在物が認められる箇所		*1:露頭		*2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

12.f-①-1-3~f-④-13破碎帯
性状一覧表(4/17)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ・断層角礫の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真	
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平		
f-③-1-1	H20-③-1 (鉛直)	8.18	8.22	N79W	73S	1.0	-	-	-	50L	-	-	8 	9
f-③-1-2	H20-③-1 (鉛直)	18.46	18.53	N58E	61N	1.9	1.9	無	-	90	-	-	18 	19
f-④-1-2	H20-④-2 (傾斜45°)	14.63	14.66	-	-	2.2	2.0	無	-	-	-	-	14 	15
	H20-④-1 (鉛直)	23.27	23.31	N8W	73W	1.0	1.0	有	非平滑	47L	正	右	23 	24
f-④-1-3	H20-④-2 (傾斜45°)	74.45	74.50	N4W	67W	3.4	-	-	-	-	-	-	74 	75
	H20-④-1 (鉛直)	39.78	39.98	N11E	78W	2.8	-	-	-	75L	-	-	39 	40

凡 例			
	:最新活動面		:破碎幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

12.f-①-1-3~f-④-13破碎帯
性状一覧表(5/17)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ・ 断層角線の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
f-④-1-4	H20-④-9 (鉛直)	23.95	24.33	N5E	78W	8.0	-	-	-	15L	-	-	23 24 25
	H20-④-10 (鉛直)	39.12	39.43	N18E	68W	24.0	-	-	-	25L	-	-	39 40
	H20-④-1 (鉛直)	58.87	59.39	N17E	70W	22.0	フィルム状	無	-	45R	-	-	58 59 60
f-④-2-1	H20-④-2 (傾斜45°)	6.00	6.12	N86W	42S	10.0	10.0	無	-	-	-	-	6 7
	H20-④-1 (鉛直)	9.33	9.61	N82W	45S	14.0	フィルム状	無	-	-	-	-	9 10
f-④-2-3	H20-④-9 (鉛直)	20.72	20.85	N12E	67W	4.4	-	-	-	10L	-	-	20 21
	H20-④-2 (傾斜45°)	82.34	82.41	N4W	67W	2.5	-	-	-	5L	-	-	82 83

凡 例





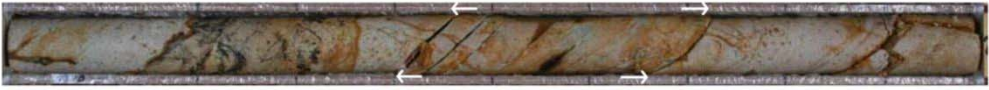


 :最新活動面
 :破碎幅
 :断層ガウジ
 :粘土の狭在物が認められる箇所





*1:露頭
 *2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

12.f-①-1-3~f-④-13破碎帯
性状一覧表(6/17)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角礫の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真		
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平			
f-④-3-1	H19-No.15 (傾斜45°)	46.92	46.93	N20E	74W	1.0	フィルム状	無	-	73L	-	-	46		47
	H20-④-3 (鉛直)	25.81	25.85	N23E	64W	2.1	2.1	無	-	50L	正	右	25		26
f-④-5-3	H20-④-5 (鉛直)	51.86	52.16	N11W	68W	14.0	1.6	有	非平滑	30L	-	-	51		52
													52		53
	H19-No.14 (傾斜65°)	72.43	72.70	N32W	77W	17.0	-	-	-	不明	-	-	72		73
f-④-6-1	H20-④-6 (鉛直)	3.76	4.09	N60W	78S	8.0	フィルム状	無	-	20R	-	-	3		4
													4		5

凡 例			
	:最新活動面		:破碎幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
*1	:露頭	*2	:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

12.f-①-1-3~f-④-13破碎帯
性状一覧表(7/17)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角種の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	実位センス		写真	
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平		
f-④-6-2	H20-④-6 (鉛直)	7.94	9.00	N71W	79S	27.0	フィルム状	無	-	65R	-	-	7	8 9
													8	
f-④-6-3	H20-④-6 (鉛直)	14.94	14.98	N55E	69S	2.7	0.3	有	非平滑	36R	正	左	14	15
f-④-6-4	H20-④-6 (鉛直)	25.70	25.80	N18E	77W	2.1	フィルム状	無	-	90	-	-	25	26
f-④-7-1	H20-④-7 (鉛直)	22.75	23.53	N53W	80S	30.0	0.3	有	非平滑	80L	-	-	22	23 24
													23	
f-④-9-1	H20-④-9 (鉛直)	40.10	40.68	N5E	69W	26.0	フィルム状	無	-	65R	-	-	40	41
													38	

凡 例					
	:最新活動面		:破碎幅		:断層ガウジ
	:粘土の狭在物が認められる箇所		*1:露頭		*2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

12.f-①-1-3~f-④-13破碎帯

性状一覧表(8/17)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角礫の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真		
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平			
f-⑥-1-2	H20-⑥-1 (鉛直)	16.17	16.26	N2E	44W	6.5	1.0	無	-	49R	-	-	16		17
f-⑥-1-3	H20-⑥-1 (鉛直)	17.88	18.17	N1E	60W	14.0	2.0	無	-	90	-	-	17		18
													18		
f-⑥-2-2	H20-⑥-2 (鉛直)	18.30	18.41	N7W	61W	5.0	1.0	無	-	90	-	-	18		19
f-⑥-2-3	H20-⑥-6 (鉛直)	25.03	25.10	N27E	55W	5.0	フィルム状	無	-	10R	-	-	25		26
													27		
													32		
	H20-⑥-4 (鉛直)	27.73	27.74	N2E	48W	1.0	フィルム状	無	-	55R	-	-	27		28
	H20-⑥-2 (鉛直)	32.00	32.06	N5E	28W	5.5	0.1	有	非平滑	65R	-	-	32		33

凡 例			
	:最新活動面		:破碎幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

12.f-①-1-3~f-④-13破碎帯
性状一覧表(9/17)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角種の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真	
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平		
f-⑥-2-4	H20-⑥-6 (鉛直)	35.97	36.14	N17E	56W	9.0	-	-	-	25L	-	-	35 36 37	
	H20-⑥-4 (鉛直)	36.83	37.27	N12E	31W	30.0	-	-	-	45L	-	-	36 37	
	H20-⑥-2 (鉛直)	37.27	37.50	N28E	22W	21.0	1.2	無	-	55R	-	-	37	
f-⑥-2-5	H20-⑥-7 (鉛直)	67.88	68.20	N10W	49W	6.7	-	-	-	90	-	-	67 68	
	H20-⑥-2 (鉛直)	44.73	44.79	N17W	30W	5.5	フィルム状	無	-	67L	-	-	44	

凡 例					
	:最新活動面		:破碎幅		:断層ガウジ
					:粘土の狭在物が認められる箇所
				*1:露頭	
				*2:試験坑	

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

12.f-①-1-3~f-④-13破碎帯
性状一覧表(10/17)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角礫の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真		
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平			
f-⑥-3-1	H20-⑥-3 (鉛直)	12.26	12.32	N14E	71W	1.9	-	-	-	10L	-	-	12		13
f-⑥-3-2	H20-⑥-3 (鉛直)	20.79	20.84	N7E	31W	4.1	フィルム状	無	-	-	-	-	20		21
	H19-No.16 (鉛直)	28.92	29.04	(未測定)		9.0	-	-	-	-	-	-	28 29		29 30
	H19-No.17 (傾斜65°)	27.65	27.73	N34E	57W	7.0	-	-	-	20L	-	-	27		28
f-⑥-3-3	H20-⑥-3 (鉛直)	24.26	24.30	N27W	39W	3.5	1.0	無	-	5R	-	-	24		25
f-⑥-3-4	H20-⑥-3 (鉛直)	33.24	33.43	N24E	56W	11.0	フィルム状	無	-	87R	-	-	33		34
f-⑥-3-5	H20-⑥-3 (鉛直)	33.55	33.58	N16E	59W	1.8	-	-	-	30L	-	-	33		34

凡 例					
	:最新活動面		:破碎幅		:断層ガウジ
	:粘土の狭在物が認められる箇所		:露頭		:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

12.f-①-1-3~f-④-13破碎帯
性状一覧表(11/17)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角の幅 (cm)	最新活動面		象線 方向	変位センス		写真		
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平			
f-⑥-3-6	H20-⑥-3 (鉛直)	46.52	46.59	N39W	76W	2.0	0.2	無	-	70L (不明)	-	-	46		47
f-⑥-3-8	H20-⑥-3 (鉛直)	51.80	52.04	N23E	47W	19.0	フィルム状	無	-	5R	-	-	51		52
													52		53
f-⑥-3-9	H20-⑥-3 (鉛直)	36.61	36.69	N6W	74W	3.0	-	-	-	-	-	-	36		37
													57		58
													58		59

凡 例					
	:最新活動面		:破碎幅		:断層ガウジ
	:粘土の狭在物が認められる箇所				*1:露頭
					*2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

12.f-①-1-3~f-④-13破碎帯
性状一覧表(12/17)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角線の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真		
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平			
f-⑥-4-1	H20-⑥-6 (鉛直)	22.00	22.35	N23E	61W	19.0	1.0	無	-	65L	-	-	22		23
	H20-⑥-5 (鉛直)	55.58	55.65	N27E	64W	2.8	フィルム状	無	-	75L	-	-	55		56
	H20-⑥-4 (鉛直)	13.05	13.43	N3E	51W	26.0	フィルム状	無	-	20L	-	-	13		14
	H20-⑥-7 (鉛直)	64.25	64.43	N14W	31W	15.0	1.5	無	-	80L	-	-	64		65
	H20-⑥-2 (鉛直)	25.00	26.35	N40E	30NW	82.0	-	-	-	30R	-	-	25 26		26 27
f-⑥-4-2	H20-⑥-4 (鉛直)	33.79	33.86	N27E	32W	3.4	2.0	無	-	70R	-	-	33		34
	H20-⑥-2 (鉛直)	35.47	35.55	N17E	47W	5.0	-	-	-	30R	-	-	35		36

凡 例			
	:最新活動面		:破碎幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試験坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

12.f-①-1-3~f-④-13破碎帯
性状一覧表(13/17)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ・断層角線の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	実位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
f-⑥-5-1	H20-⑥-5 (鉛直)	4.98	5.26	N21E	46W	11.0	フィルム状	無	-	15L	-	-	4 5 6
f-⑥-5-2	H20-⑥-5 (鉛直)	21.50	21.73	N31W	65W	22.0	1.5	有	非平滑	65L	-	-	21 22
f-⑥-5-3	H20-⑥-5 (鉛直)	53.64	54.00	N26E	68W	11.0	0.5	有	非平滑	90	-	-	53 54
f-⑥-6-1	H20-⑥-6 (鉛直)	6.79	7.00	N32W	79W	6.5	フィルム状	無	-	90	-	-	6 7
f-⑥-6-3	H20-⑥-6 (鉛直)	34.77	34.79	N7E	73W	1.0	1.0	無	-	55R	-	-	34 35
f-⑥-7-2	H20-⑥-7 (鉛直)	13.61	13.64	N23E	49W	2.3	-	-	-	25R	-	-	13 14
f-⑥-7-3	H20-⑥-7 (鉛直)	17.03	17.53	N19W	70W	36.0	0.2	有	非平滑	60R	-	-	17 18

凡 例			
	:最新活動面		:破碎幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

12.f-①-1-3~f-④-13破碎帯
性状一覧表(14/17)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ・ 断層角礫の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
f-⑥-7-4	H20-⑥-7 (鉛直)	20.73	21.68	N14E	53W	61.0	フィルム状	無	-	30L	-	-	20 21 22
f-⑥-7-5	H20-⑥-7 (鉛直)	31.88	31.93	N25E	49W	4.2	4.2	無	-	10L	-	-	31 32
f-⑥-7-6	H20-⑥-7 (鉛直)	38.67	38.86	N23W	46W	13.0	2.0	無	-	48R	-	-	38 39
f-⑥-7-7	H20-⑥-7 (鉛直)	45.50	45.53	N68E	40N	2.4	フィルム状	有	非平滑	30R	-	-	45 46
f-⑥-7-8	H20-⑥-7 (鉛直)	50.79	50.82	N38E	47NW	2.2	2.2	無	-	45R	-	-	50 51





凡 例			
	:最新活動面		:破碎幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

12.f-①-1-3~f-④-13破碎帯
性状一覧表(15/17)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ・ 断層角縁の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
f-2-2	H21-No.② (傾斜45°)	32.09	32.63	N3W	67E	43.0	1.9	有	非平滑	42L	-	-	32 33
f-3-1	H21-No.③ (傾斜45°)	22.41	23.76	N21E	78E	28.0	0.7	無	-	82L	-	-	22
													23 24
f-3-3	H21-No.③ (傾斜45°)	105.95	106.32	N13W	72W	30.3	0.1	有	非平滑	84L	-	-	105 106 107




凡 例			
	:最新活動面		:破碎幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

12.f-①-1-3~f-④-13破碎帯
性状一覧表(16/17)



破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	新層ガウジ・ 断層角縁の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
f-④-1	H21-No.④ (傾斜45°)	7.93	8.49	N18W	62W	22.0	0.3	無	-	60L	-	-	7 8 9
f-④-2	H21-No.④ (傾斜45°)	19.25	19.37	N16W	83E	6.8	2.5	有	非平滑	-	-	-	19 20
f-④-3	H21-No.④ (傾斜45°)	20.78	21.38	N37W	82E	40.7	2.3	無	-	65L (不明瞭)	-	-	20 21 22
f-④-7	H21-No.④ (傾斜45°)	61.19	61.22	N45W	87NE	2.0	0.5	有	非平滑	22R	-	-	61 62
f-④-8	H21-No.④ (傾斜45°)	61.33	62.89	N72E	76S	50.0	フィルム状	無	-	53R	-	-	61 62 63

凡 例			
	:最新活動面		:破碎幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

12.f-①-1-3~f-④-13破碎帯
性状一覧表(17/17)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角礫の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真		
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平			
f-④-9	H21-No.④ (傾斜45°)	65.30	65.65	N16E	80E	8.7	フィルム状	無	-	11R	-	-	65		66
f-④-10	H21-No.④ (傾斜45°)	68.18	68.24	N39W	78E	3.3	3.3	有	非平滑	33R	-	-	68		69
f-④-11	H21-No.④ (傾斜45°)	109.57	110.65	N44W	76E	55.0	0.4	無	-	-	正	左	109 110		110 111
f-④-12	H21-No.④ (傾斜45°)	166.29	167.39	N20E	90	41.7	0.4	有	非平滑	80R	西上り	-	166 167		167 168
f-④-13	H21-No.④ (傾斜45°)	172.34	172.53	N19E	69W	10.0	フィルム状	有	非平滑	19R	-	-	172		173



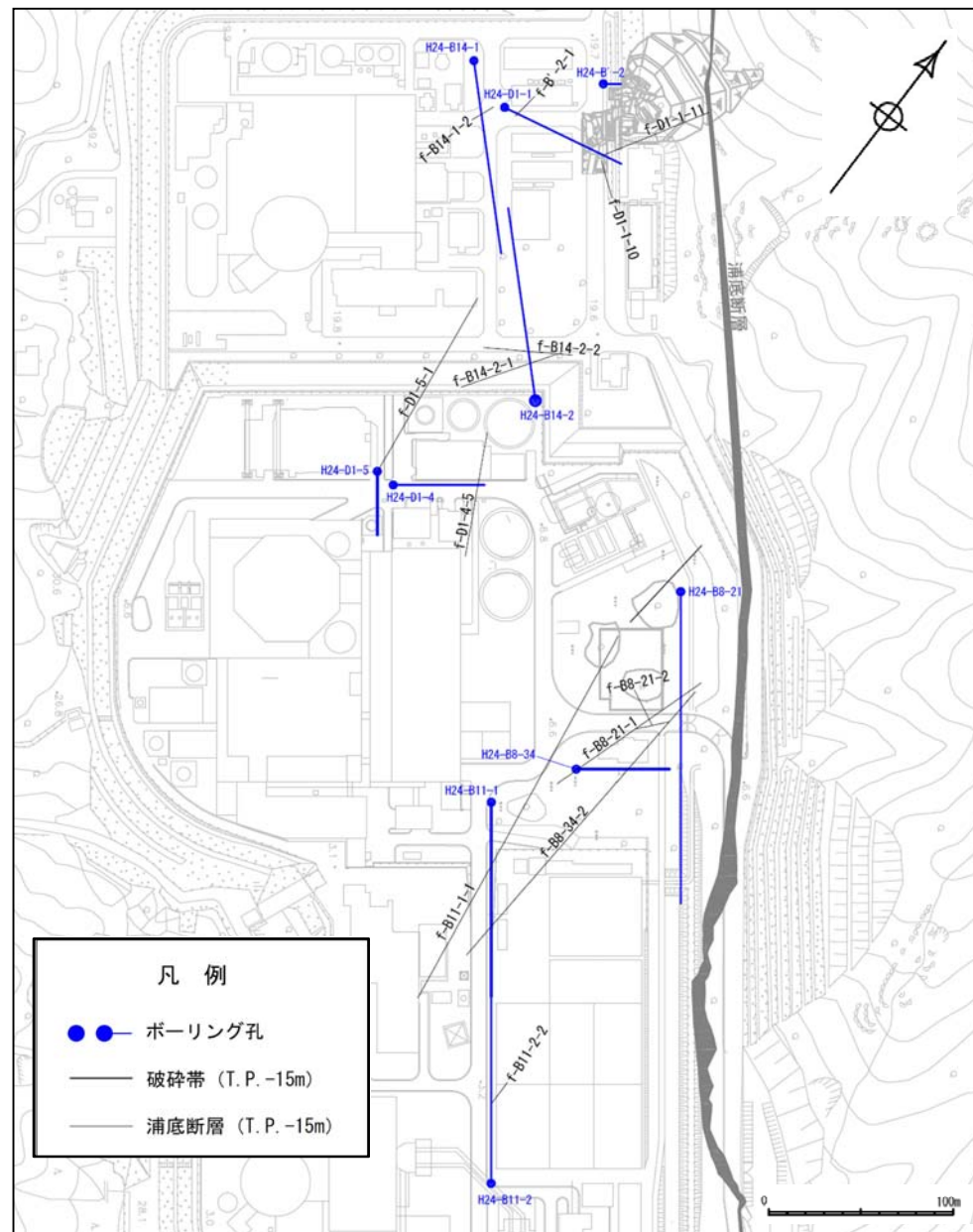
【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

余白

13.f-b11-1-1~f-d1-5-1 破碎帶

調査位置図



f-b11-1-1~f-d1-5-1破碎帯調査位置図

13.f-b11-1-1~f-d1-5-1破砕帯

性状一覧表(1/3)

・最新活動面のせん断構造・変形構造の有無については、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
 ・最新活動面の平滑さについては、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
 ・最新活動面の変位センスについては、薄片の観察による認定を基本としている。
 ・なお、上記以外の観察方法で認定したものについては、表中に注書きしている。

破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・断層角線の幅 (cm)	最新活動面		変位センス	写真				
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確なせん断構造	平滑さ				鉛直	水平	
f-b11-1-1	H24-B11-1 (傾斜45°)	45.58	45.63	N8W	84W	2.5	2.5	無	-	15R	-	左	45		46
f-b11-2-2	H24-B11-2 (傾斜45°)	77.48	78.10	NS	79W	43.8	1.5	有	非平滑	20L	-	右	77		78
													78		
f-b14-1-2	H24-B14-1 (傾斜45°)	42.62	42.88	N22E	81W	18.4	5.5	無	-	60L (不明瞭)	正	右	42		43
f-b14-2-1	H24-B14-2 (傾斜45°)	28.50	28.66	N35E	77NW	10.3	0.1	有	非平滑	50R	正	左	28		29
f-b14-2-2	H24-B14-2 (傾斜45°)	38.10	38.27	N58E	88S	13.0	フィルム状	有	非平滑	57L	正	右	38		39
f-b14-2-6	H24-B14-2 (傾斜45°)	101.47	101.52	N3E	65E	4.5	-	-	-	20R	-	-	101		102

凡 例





:最新活動面
 :破砕幅
 :断層ガウジ
 :粘土の狭在物が認められる箇所
 *1:露頭
 *2:試掘坑

【破砕幅】
 粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部、
 固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部
 の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
 平滑：最新活動面が直線的なもの
 非平滑：最新活動面が湾曲するもの

13.f-b11-1-1~f-d1-5-1破碎帯
性状一覧表(2/3)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角種の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写 真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
f-b8-21-1	H24-B8-21 (傾斜45°)	79.86	80.17	N18E	89W	18.7	0.9	有	非平滑	35L	正	右	79 80 81
f-b8-21-2	H24-B8-21 (傾斜45°)	88.67	88.71	N41E	81NW	3.2	0.2	無	-	-	-	-	88 89
f-b8-34-2	H24-B8-34 (傾斜45°)	42.86	42.97	N4E	79E	5.2	フィルム状	無	-	75L	-	-	42 43
f-b-2-1	H24-B-2 (傾斜70°)	10.49	11.37	N7E	45W	79.8	フィルム状	無	-	20R	-	右	10 11
f-d1-1-10	H24-D1-1 (傾斜45°)	90.26	90.84	N53W	80NE	15.0	0.5	有	非平滑	75L	正	-	90 91
f-d1-1-11	H24-D1-1 (傾斜45°)	91.26	91.52	N31E	83SE	11.8	-	-	-	75L	正	-	91 92



凡 例			
	:最新活動面		:破碎幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑







【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

13.f-b11-1-1~f-d1-5-1破碎帯

性状一覧表(3/3)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ・ 断層角線の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
f-d1-4-5	H24-D1-4 (傾斜45°)	61.47	61.52	N27W	83W	5.0	0.1	無	-	60L	正	右	61  62
f-d1-5-1	H24-D1-5 (傾斜50°)	8.51	8.71	N7W	80W	10.0	0.6	有	非平滑	64L	正	右	8  9

凡 例					
	:最新活動面		:破碎幅		:断層ガウジ
	:粘土の狭在物が認められる箇所		*1:露頭		*2:試掘坑

【破碎幅】

粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

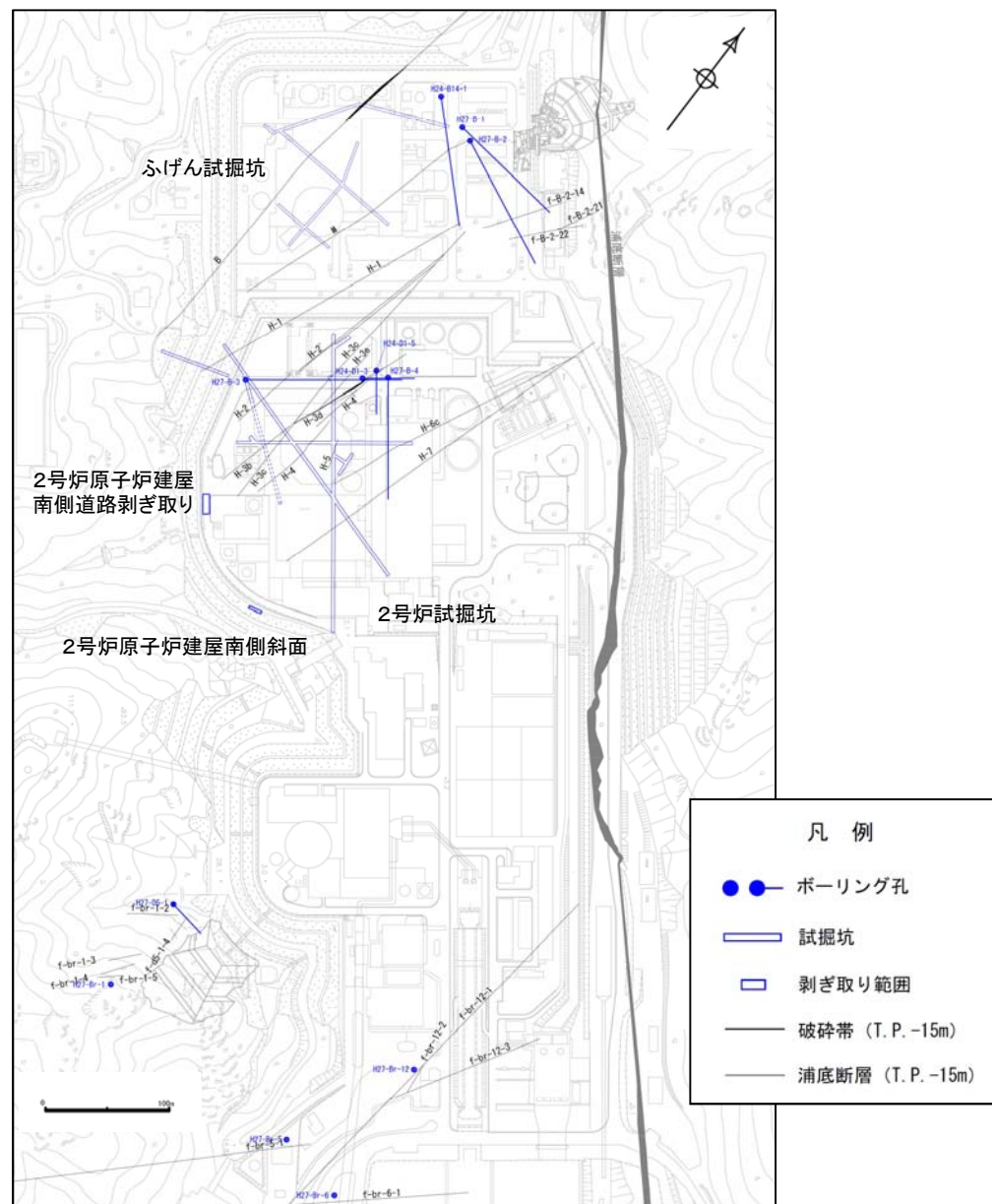
【平滑さ】

平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

余白

14.H-1 ~ f-b-4-6 破碎帶

14.H-1~f-b-4-6破碎帯
調査位置図



H-1~f-b-4-6破碎帯調査位置図

14.H-1~f-b-4-6破碎帯
性状一覽表(1/13)

- 最新活動面のせん断構造・変形構造の有無については、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
- 最新活動面の平滑さについては、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
- 最新活動面の変位センスについては、薄片の観察による認定を基本としている。
- なお、上記以外の観察方法で認定したものについては、表中に注書きしている。

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ・断層角種の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造・変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
H-1	2号炉 試験坑	-	-	N28E	62W	20.0	フィルム状	-	-	-	-	-	<p>幅 5 ~ 20 cm の黄白色砂状 (粘土混り) 部, 上盤との境界は不規則, 節理などの割れ目は曲がっていて, 撓曲を受けている。また熱水変質を受け, 一部砂状および粘土状化している。(H-1) 白色粘土のフィルム</p> <p>※ 黒灰色の粘土フィルム付着</p> <p>※ 幅 1 ~ 2 mm 黄白色粘土付着, それにそつて総幅 5 cm の部分が暗褐色を示す。</p>
H-2	H27-B-3 (傾斜45°)	42.85	42.91	NS	71W	5.6	フィルム状	無	-	0	-	右	<p>43</p>
	2号炉 試験坑	-	-	N18E	70W	10.0	6.0	-	-	-	-	-	<p>幅 10 cm 程度の破碎帯 (H-2), 主として幅 10 cm の砂状~小角礫状部からなり, 灰白色の粘土フィルムがネットワーク状に発達する。幅 1 ~ 60 mm の厚さの変化のある粘土が下盤側に分布している。破碎帯は北側壁にだけ分布し, 南側壁までは連続していない。</p>
H-2	2号炉 試験坑	-	-	N22E	70W	80.0	1.0	-	-	-	-	-	<p>幅 13 ~ 80 cm の小破碎帯。白色の幅 10 mm 程度の粘土を伴いその中にチ。コレート色の粘土が入る。</p> <p>西側壁では, 上盤の端に幅 1 cm 程度の白色砂状部分があり, その内の下盤側に約幅 1 mm の桃白色粘土を伴う。また下盤側には粘土が網目状に入った幅 7 ~ 15 cm の白色の粘土質砂がある。下盤端には条線を伴う鏡肌を呈する桃白色の粘土フィルム付着 (H-2)</p> <p>※ 明赤褐色の幅 1 mm の粘土が付着。条線方向 N20°W / N37°P (ブランチ角)</p>

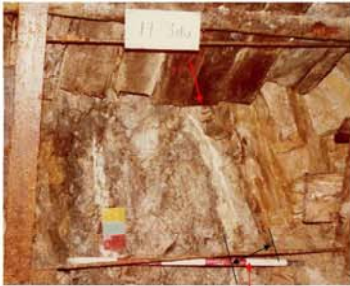
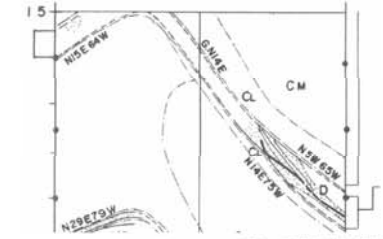

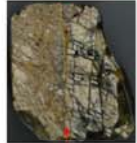
凡 例





: 最新活動面
 : 破碎幅
 : 断層ガウジ
 : 粘土の狭在物が認められる箇所
 *1: 露頭
 *2: 試験坑

【破碎幅】
粘土状破碎部, 砂状破碎部, 角礫状破碎部
固結した粘土状破碎部, 固結した砂状破碎部, 固結した角礫状破碎部の合計の幅とし, 破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑: 最新活動面が直線的なもの
非平滑: 最新活動面が湾曲するもの

14.H-1~f-b-4-6破碎帯
性状一覧表(2/13)



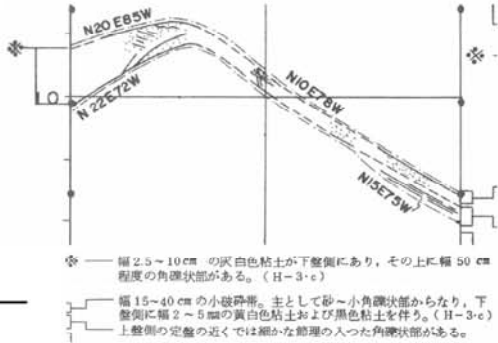

破砕帯名	確認箇所	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm)	断層ガウジ・ 断層角線の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写 真
		上壁深度 (m)	下壁深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
H-3b	2号伊 試掘坑	-	-	N25E	65W	25.0	10.0	-	-	-	-	-	  <p>幅 20~50 mm の灰白~淡黄色粘土と幅 20~30 mm の淡黄褐色粘土および暗褐色(チョコレート)粘土, ならびに灰白色砂状~小角礫状部とからなる幅 5~30 cm の破砕帯。条線の方向 N 30°W / N 54°P (H-3-b) 下盤側~中央部で, 明瞭な幅 60 mm の粘土を伴う。条線の方向 N 30°W / N 54°P</p>
	2号伊 原子伊建屋 南側道路 剥ぎ取り	-	-	N16E	75W	10.0	-	-	-	10L	-	左	 

凡 例	
	:最新活動面
	:破砕幅
	:断層ガウジ
	:粘土の狭在物が認められる箇所
*1:	露頭
*2:	試掘坑

【破砕幅】
粘土状破砕部、砂状破砕部、角礫状破砕部。
固結した粘土状破砕部、固結した砂状破砕部、固結した角礫状破砕部の合計の幅とし、破砕部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

14.H-1~f-b-4-6破碎帯
性状一覧表(3/13)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ・断層角礫の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
H27-B-3 (傾斜45°)		76.59	76.89	-	-	23.6	0.1	有	非平滑	35R	正	左	76  77
H-3c	2号伊試掘坑	-	-	N8E	70W	30.0	4.0	-	-	-	-	-	 
	2号伊原子炉建屋南側道路削き取り	-	-	N5E	85W	5.0	フィルム状	無	-	28L	正	右	

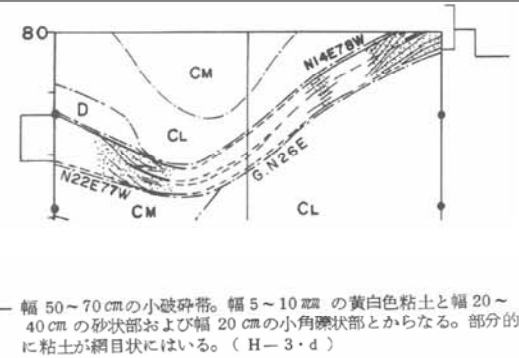
凡例	
	:最新活動面
	:破碎幅
	:断層ガウジ
	:粘土の狭在物が認められる箇所
*	1:露頭
*	2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

14.H-1~f-b-4-6破碎帯
性状一覧表(4/13)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ・ 断層角線の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写 真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
H-3d	H24-D1-3 (傾斜45°)	13.94	14.06	N26E	77W	6.0	1.0	有	非平滑	15L	-	左	
	H24-D1-5 (傾斜50°)	10.19	10.21	N12E	78W	1.3	0.5	有	非平滑	20L	-	左	
	H27-B-3 (傾斜45°)	99.50	99.68	N15W	89E	13.0	1.0	無	-	52R	-	-	
	2号炉 試験坑	-	-	N26E	75W	50.0	フィルム状	-	-	-	-	-	-






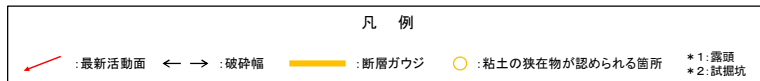
凡 例			
	:最新活動面		:破碎幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試験坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部。
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

14.H-1~f-b-4-6破碎帯
性状一覧表(5/13)





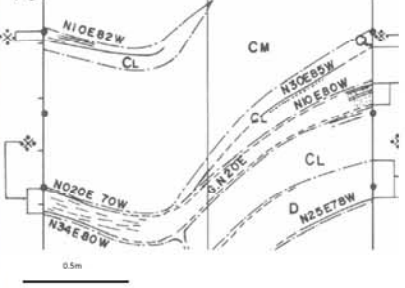
破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ・ 断層角線の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写 真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
H-3e	H27-B-3 (傾斜45°)	91.35	91.54	-	-	16.9	1.0	無	-	0	-	-	91  92
	2号伊 試験坑	-	-	N12E	75W	30.0	0.2	-	-	-	-	-	 <p>幅 25 ~ 30 cm の小破碎帯。幅 5 cm の砂状部と幅 20 cm の砂状~小角礫状部からなり、上盤側に幅 1 ~ 2 mm の褐色の粘土が付着。西側壁では幅 30 cm 程度の白色粘土が網状に入る角礫状部になる。</p> <p>※ 幅 5 ~ 10 mm の黄白色粘土。</p> <p>N55°W 60°S と N30°E 65°W の節理が交叉した部分が砂状。節理付近の幅 1 cm 程度が粘土状。</p>
H-4	2号伊 試験坑	-	-	N14E	70W	40.0	2.0	-	-	-	-	-	 <p>幅 0.5 ~ 20 mm、桃白色粘土付着</p> <p>幅 15 ~ 35 cm 角礫状部(砂を部分的に含む)。南側壁では上盤側に幅 6 mm の白色粘土があり、その下盤に幅 9 cm の軟質部がある。(H-4)</p>







【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

14.H-1~f-b-4-6破碎帯
性状一覧表(6/13)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角種の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真	
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平		
H24-D1-3 (傾斜45°)		14.41	14.52	N31E	66NW	5.5	1.9	有	非平滑	20L	-	右	14 	15
H24-D1-5 (傾斜45°)		10.45	10.50	N31E	65NW	4.8	0.1	有	非平滑	39L	正	右	10 	11
H27-B-3 (傾斜45°)		115.00	115.12	N36E	87W	3.0	フィルム状	無	-	56L	-	-	115 	116
H-4 2号戸 試験坑		-	-	N20E	70W	40.0	フィルム状	-	-	-	-	-	 	

※—幅 20~30cm の小角隙状部からなる破碎帯で、灰白色粘土フィルムや黒色フィルムが挟まれている。(H-4)

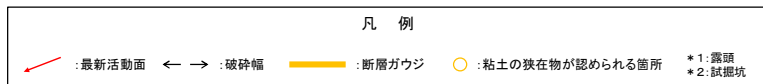
凡 例	
	:最新活動面
	:破碎幅
	:断層ガウジ
	:粘土の狭在物が認められる箇所
*1:	露頭
*2:	試験坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

14.H-1~f-b-4-6破碎帯
性状一覧表(7/13)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ- 断層角礫の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
H-5	2号 碎 試掘坑	-	-	N32W	80W	80.0	4.0	-	-	-	-	-	
	2号 碎 試掘坑	-	-	N32W	80W	80.0	-	-	-	-	-	-	









【破碎幅】
 粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
 固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
 の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
 平 滑：最新活動面が直線的なもの
 非平滑：最新活動面が湾曲するもの

14.H-1~f-b-4-6破碎帯
性状一覧表(8/13)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断面ガウジ・ 断面角線の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写 真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
H-6c	H27-B-4 (傾斜45°)	64.65	64.91	N4E	87E	19.8	-	-	-	50L	正	右	64  65
	2号伊 試験坑	-	-	N30E	78W	20.0	4.0	-	-	-	-	-	  <p>※ 幅10~40mmの白-灰白粘土。下盤側に幅2~10cmの角礫状部(変質著しい)がある。(H-6c)</p> <p>※ 幅6~20cmの黄褐色の角礫状部。ふまえては粘土の層層が多く入り、天端に向うにつれ砂状から礫理の多い部分となる。</p> <p>※ 幅2mm以下の灰白-黄緑灰色粘土。その上盤側に幅5~10cmの角礫状部がある。(H-6c)</p>

凡 例					
	:最新活動面		:破碎幅		:断面ガウジ
	:粘土の狭在物が認められる箇所		*1:露頭		*2:試験坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部。
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

14.H-1~f-b-4-6破碎帯
性状一覧表(9/13)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角種の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
H27-B-4 (傾斜45°)		93.13	93.22	N10E	78W	7.9	1.2	有	非平滑	40R	正	左	93  94
H-7	2号炉 試験坑	-	-	N25E	70W	50.0	3.0	-	-	-	-	-	 
	2号炉原子 炉建屋南側 斜面	-	-	N5E	77W	16.0	1.0	有 *1	平滑 *1	6L	-	左	 

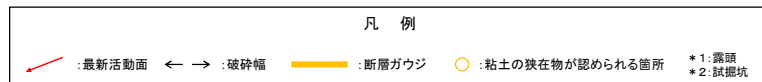
凡 例	
:最新活動面	:破碎幅
:断層ガウジ	:粘土の狭在物が認められる箇所
*1:露頭	*2:試験坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

14.H-1~f-b-4-6破碎帯
性状一覧表(10/13)









破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	新層ガウジ・断層角種の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
B	ふげん 試験坑	-	-	N10E	68W	100.0	含まれているが厚さは不明	-	-	-	-	-	
	ふげん 試験坑	-	-	N15E	75W	2.0	2.0	-	-	-	-	-	
M	H24-B14-1 (傾斜45°)	61.09	61.22	N28E	84W	8.7	フィルム状	無	-	18L	-	-	
	ふげん 試験坑	-	-	N20E	83W	400.0	1.0	-	-	-	-	-	
	ふげん 試験坑	-	-	N27E	65W	400.0	-	-	-	-	-	-	







【破碎幅】
 粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
 固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
 の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
 平滑：最新活動面が直線的なもの
 非平滑：最新活動面が湾曲するもの

14.H-1~f-b-4-6破碎帯
性状一覧表(11/13)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断面ガウジ- 断面角破の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写 真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
f-br-1-2	H27-Br-1 (鉛直)	59.18	59.27	N31E	45W	6.4	0.7	有	非平滑	85R	正	-	59  60
f-br-1-3	H27-Br-1 (鉛直)	67.63	70.76	N42E	64NW	137.2	7.5	有	非平滑	45L	正	右	67  68
													68  69
													69  70
													70  71
f-br-1-4	H27-Br-1 (鉛直)	85.90	87.85	N34E	65W	79.3	4.6	有	非平滑	20L	-	右	85  86
													86  87
													87  88
f-br-1-5	H27-Br-1 (鉛直)	93.36	93.45	N46E	73W	2.5	0.8	有	非平滑	20R	-	右	93  94

凡 例	
 :最新活動面	 :破碎幅
 :断面ガウジ	 :粘土の狭在物が認められる箇所
*1:露頭	*2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

14.H-1~f-b-4-6破碎帯
性状一覧表(12/13)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	新層ガウジ・ 断面角種の 幅 (cm)	最新活動面		変位センス 鉛直 水平	写真		
		上層深度 (m)	下層深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ				
f-br-5-1	H27-Br-5 (鉛直)	50.48	51.16	N46E	78NW	14.1	0.8	有	非平滑	80R	正	-	50 51 51 52
f-br-6-1	H27-Br-6 (鉛直)	33.02	34.01	N49E	72W	30.6	1.2	有	非平滑	85R	正	-	33 34 34 35
f-br-12-1	H27-Br-12 (鉛直)	56.40	59.38	N7E	85W	6.8	2.0	有	非平滑	12L	-	右	58 59 59 60
f-br-12-2	H27-Br-12 (鉛直)	71.95	72.72	N6W	85W	6.7	0.7	有	非平滑	15L	-	右	71 72 72 73
f-br-12-3	H27-Br-12 (鉛直)	89.66	90.32	N31E	78NW	13.3	1.7	有	非平滑	90	正	-	89 90 90 91

凡 例			
	:最新活動面		:破碎幅
	:断面ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

14.H-1~f-b-4-6破碎帯
性状一覧表(13/13)

破碎帯名	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断面ガウジ- 断面角礫の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真		
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平			
f-d5-1-4	H27-D5-1 (傾斜45°)	35.41	35.55	N2W	73W	4.1	0.3	無	-	80L	正	-	35		36
f-b-1-16	H27-B-1 (傾斜45°)	85.38	85.41	N28E	86E	2.3	フィルム状	有	非平滑	90	正	-	85		86
f-b-2-14	H27-B-2 (傾斜45°)	88.88	88.94	N35E	72W	5.4	2.0	有	非平滑	25L	正	右	88		89
f-b-2-20	H27-B-2 (傾斜45°)	134.15	134.23	N16E	67E	7.4	2.0	有	非平滑	85L	正	-	134		135
f-b-2-21	H27-B-2 (傾斜45°)	152.10	152.15	N28E	84E	4.0	0.1	無	-	30L	正	右	152		153
f-b-2-22	H27-B-2 (傾斜45°)	154.53	154.71	N42E	75E	15.7	0.5	有	非平滑	75R	正	-	154		155
f-b-4-6	H27-B-4 (傾斜45°)	108.44	108.71	N20E	87E	23.6	-	-	-	5L	-	-	108		109

凡 例			
	:最新活動面		:破碎幅
	:断面ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

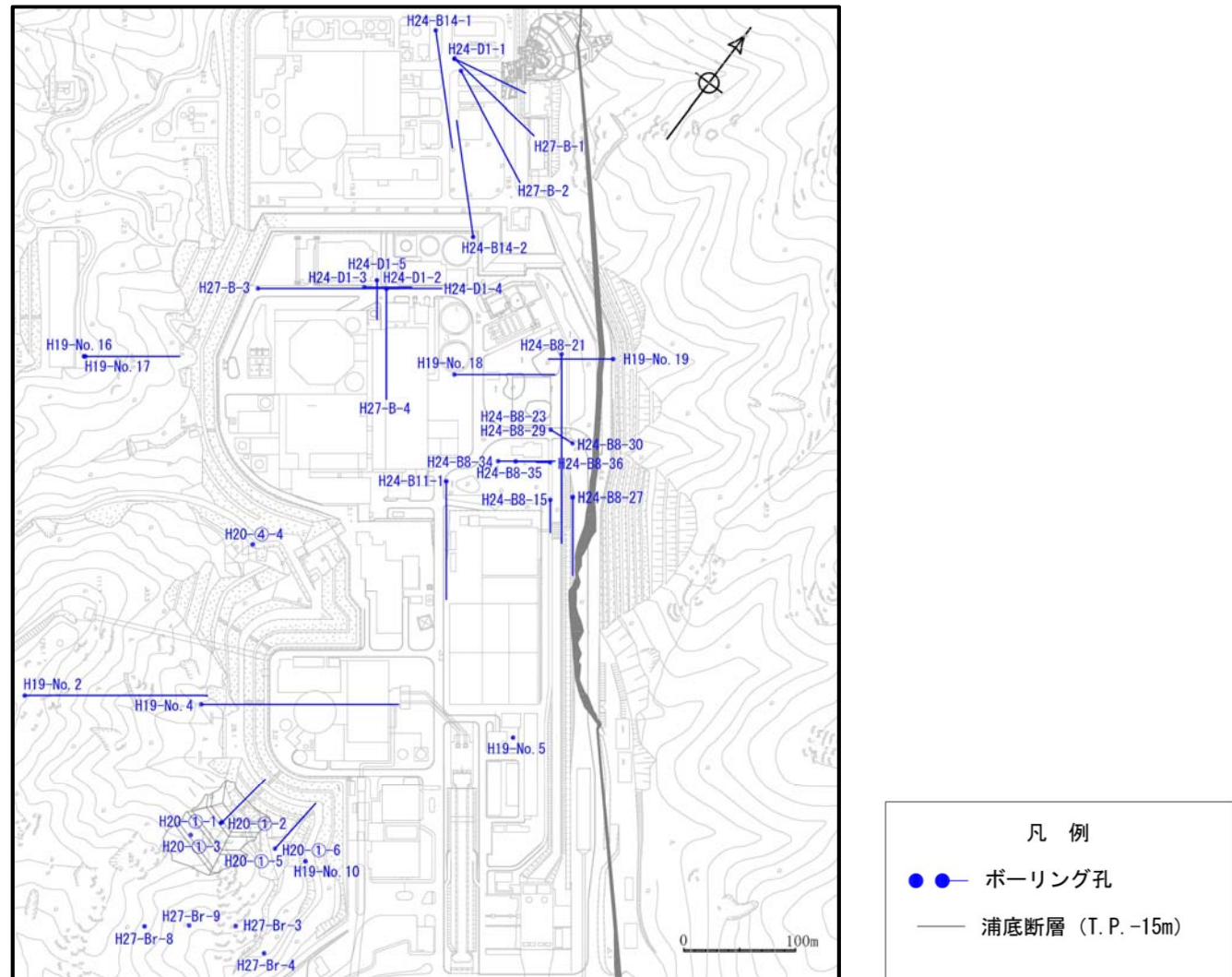
【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

余白

15.非モデル化破碎帯

15.非モデル化破碎帯
調査位置図



非モデル化破碎帯調査位置図

15.非モデル化破碎帯 性状一覧表(1/19)

- 最新活動面のせん断構造・変形構造の有無については、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
- 最新活動面の平滑さについては、ボーリングコアの観察による認定を基本としている。
- 最新活動面の変位センスについては、薄片の観察による認定を基本としている。
- なお、上記以外の観察方法で認定したものについては、表中に注書きしている。

断面図上の 番号	確認 箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層方角・ 断層角破の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写 真		
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平			
②	H19-No.2 (傾斜42°)	24.38	24.46	-	-	6.5	0.2	無	-	-	-	-	24		25
④	H19-No.2 (傾斜42°)	44.90	45.75	N40E	26W	78.8	0.3	無	-	-	-	-	44		45
													45		46
⑨	H19-No.4 (傾斜45°)	84.25	84.33	-	-	6.0	3.0	無	-	-	-	-	84		85
①	H19-No.5 (鉛直)	92.63	92.65	(未測定)	-	1.5	-	-	-	-	-	-	92		93
②	H19-No.5 (鉛直)	96.46	96.49	(未測定)	-	3.5	フィルム状	有	非平滑	-	-	-	96		97
③	H19-No.5 (鉛直)	110.93	110.95	(未測定)	-	2.0	-	-	-	-	-	-	110		111
①	H19-No.10 (鉛直)	28.46	28.53	(未測定)	-	2.0	0.1	無	-	-	-	-	28		29
②	H19-No.10 (鉛直)	39.09	39.14	(未測定)	-	4.0	0.1	無	-	-	-	-	39		40

凡 例

:最新活動面
 :破碎幅
 :断層ガウジ
 :粘土の狭在物が認められる箇所
 *1:露頭
*2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

15.非モデル化破碎帯
性状一覧表(2/19)

断面図上の番号	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジの幅 (cm)	最新活動面		乗線方向	変位センス		写真	
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平		
③	H19-No.10 (鉛直)	73.62	73.63	(未測定)		1.0	1.0	無	-	-	-	-	73	74
①	H19-No.16 (鉛直)	16.01	17.82	(未測定)		116.0	フィルム状	無	-	-	-	-	16	17
													17	18
⑦	H19-No.16 (鉛直)	91.50	91.79	(未測定)		15.0	-	-	-	-	-	-	91	92
⑨	H19-No.16 (鉛直)	113.66	113.77	(未測定)		3.9	1.5	無	-	-	-	-	113	114
⑩	H19-No.16 (鉛直)	121.85	122.21	(未測定)		26.0	0.1	無	-	-	-	-	121	122
													122	123
⑪	H19-No.16 (鉛直)	130.20	131.28	(未測定)		59.0	-	-	-	-	-	-	130	131
													131	132

凡 例			
	:最新活動面		:破碎幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

15.非モデル化破碎帯
性状一覧表(3/19)

断面図上の 番号	確認 箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層方ウジ 断層角線の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写 真		
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平			
①	H19-No.16 (鉛直)	133.70	136.00	(未測定)		115.0	0.2	無	-	-	-	-	133		134
													134		135
													135		136
②	H19-No.16 (鉛直)	145.25	145.35	(未測定)		3.0	-	-	-	-	-	-	145		146
③	H19-No.16 (鉛直)	199.22	200.00	(未測定)		14.0	-	-	-	-	-	-	199		200
④	H19-No.16 (鉛直)	210.70	210.71	(未測定)		1.0	1.0	無	-	-	-	-	210		211
③	H19-No.17 (傾斜65°)	55.45	55.46	N39E	52W	1.0	-	-	-	-	-	-	55		56
④	H19-No.17 (傾斜65°)	61.89	62.22	N28E	50W	30.0	-	-	-	-	-	-	61		62
													62		63
①	H19-No.17 (傾斜65°)	144.35	144.37	N10E	65W	2.0	2.0	無	-	-	-	-	144		145

凡 例			
	:最新活動面		:破碎幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

15.非モデル化破碎帯
性状一覧表(4/19)

断面図上の番号	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層方角・断層角の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真		
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平			
④	H19-No.18 (傾斜60°)	155.72	155.75	N36E	76W	1.5	0.3	無	-	-	-	-	155		156
⑤	H19-No.18 (傾斜60°)	164.15	164.25	N9E	78W	6.7	-	-	-	-	-	-	164		165
⑥	H19-No.18 (傾斜60°)	169.62	169.65	N20E	89W	1.5	1.5	無	-	-	-	-	169		170
③	H19-No.19 (傾斜70°)	22.44	22.46	N34W	72E	2.0	2.0	無	-	-	-	-	22		23
⑦	H19-No.19 (傾斜70°)	168.28	168.32	-	-	3.0	0.3	無	-	-	-	-	168		169
①	H20-①-1 (鉛直)	2.66	2.95	-	-	10.0	-	-	-	-	-	-	2		3
①	H20-①-2 (傾斜54°)	11.73	11.91	-	-	17.0	7.0	無	-	-	-	-	11		12
①	H20-①-3 (鉛直)	4.96	5.00	N83E	40N	2.5	0.2	無	-	-	-	-	4		5
②	H20-①-3 (鉛直)	5.53	5.81	N11E	55W	18.0	-	-	-	-	-	-	5		6





凡 例			
	:最新活動面		:破碎幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

15.非モデル化破碎帯
性状一覧表(5/19)

断面図上の番号	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
②	H20-①-5 (鉛直)	34.37	34.70	N89W	58S	16.5	-	-	-	-	-	-	34 35
②	H20-①-6 (傾斜50°)	14.78	15.13	N81W	65S	13.0	-	-	-	-	-	-	14 15
													15 16
①	H20-④-4 (鉛直)	24.56	24.59	N4E	71W	1.0	1.0	無	-	-	-	-	24 25

凡 例	
	:最新活動面
	:破碎幅
	:断層ガウジ
	:粘土の狭在物が認められる箇所
*1	:露頭
*2	:試験坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

15.非モデル化破碎帯
性状一覧表(6/19)

断面図上の番号	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ・断層角種の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明確なせん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
①	H24-B8-15 (傾斜65°)	34.65	35.72	N52E	72NW	79.5	2.0	有	非平滑	-	-	-	34 35 36
④	H24-B8-21 (傾斜45°)	131.03	131.14	N3W	84W	8.7	-	-	-	20R	-	右	131 132
⑤	H24-B8-21 (傾斜45°)	131.88	132.82	N1E	85W	52.6	0.4	無	-	65R	正	左	131 132 133
⑥	H24-B8-21 (傾斜45°)	135.30	135.52	N58E	66S	12.9	1.5	無	-	10L	-	左	135 136
⑦	H24-B8-21 (傾斜45°)	137.72	138.18	N4E	79W	41.7	0.5	無	-	0	-	左	137 138 139
②	H24-B8-23 (傾斜65°)	30.87	31.32	N4W	81W	25.3	2.5	無	-	-	-	-	30 31 32

凡例			
	:最新活動面		:破碎幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

15.非モデル化破碎帯 性状一覧表(7/19)

断面図上の 番号	確認 箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角線の 幅 (cm)	最新活動面		柔線 方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
③	H24-B8-27 (傾斜45°)	88.55	89.17	N78W	20S	21.9	2.4	無	-	15L	-	右	
②	H24-B8-29 (傾斜60°)	25.44	26.11	N4W	89W	34.5	-	-	-	90	正	-	
③	H24-B8-29 (傾斜60°)	29.51	29.61	N15E	45E	2.0	-	-	-	-	-	-	
①	H24-B8-30 (傾斜65°)	24.60	25.04	N1E	81W	24.9	-	-	-	-	-	-	
①	H24-B8-34 (傾斜45°)	31.78	33.24	N11W	82E	62.6	4.0	無	-	-	-	-	

凡 例					
	:最新活動面		:破碎幅		:断層ガウジ
	:粘土の狭在物が認められる箇所		*1:露頭		*2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

15.非モデル化破碎帯 性状一覧表(8/19)

断面図上の 番号	確認 箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角種の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写 真		
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					平滑さ	鉛直		水平				
②	H24-B8-35 (傾斜50°)	32.68	32.71	N15W	81E	1.8	-	-	-	-	-	-	32		33
③	H24-B8-35 (傾斜50°)	33.62	33.98	N21W	74E	18.0	6.1	無	-	-	-	-	33		34
①	H24-B8-36 (傾斜70°)	24.19	27.68	N31E	88SE	60.6	0.5	無	-	-	-	-	24		25
													25		26
													26		27
													27		28
④	H24-B11-1 (傾斜45°)	97.87	99.00	N4E	72W	77.1	2.5	無	-	70R	正	-	97		98
													98		99
⑤	H24-B11-1 (傾斜45°)	143.67	143.77	N8E	87E	5.3	-	-	-	5L	-	右	143		144





凡 例					
	:最新活動面		:破碎幅		:断層ガウジ
	:粘土の狭在物が認められる箇所		*1:露頭		*2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

15.非モデル化破碎帯 性状一覧表(9/19)

断面図上の 番号	確認 箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ・ 断層角標の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写 真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造	平滑さ		鉛直	水平	
⑥	H24-B14-1 (傾斜45°)	70.54	71.41	N19E	85W	58.2	-	-	-	40R	正	左	70 71 72
⑦	H24-B14-1 (傾斜45°)	76.94	77.03	N7E	74E	4.5	-	-	-	-	-	-	76 77 78
⑧	H24-B14-1 (傾斜45°)	82.59	83.71	N25E	85W	65.8	-	-	-	60R	正	左	82 83 84
⑨	H24-B14-1 (傾斜45°)	133.38	134.77	N38E	74SE	40.6	1.2	無	-	-	-	-	133 134 135
③	H24-B14-2 (傾斜45°)	47.37	47.40	N38E	85NW	2.3	-	-	-	40R	逆	右	47 48





凡 例			
	:最新活動面		:破碎幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

15.非モデル化破碎帯
性状一覧表(10/19)

断面図上の番号	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ・断層角礫の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					平滑さ	鉛直		水平		
①	H27-Br-3 (鉛直)	40.53	41.10	N51E	73NW	16.7	4.1	無	-	-	-	-	40 41 41 42
①	H27-Br-4 (鉛直)	12.91	13.24	N8E	68W	12.4	-	-	-	-	-	-	12 13 13 14
②	H27-Br-6 (鉛直)	65.81	67.33	N23E	56W	85.0	-	-	-	-	-	-	65 66 66 67 67 68
①	H27-Br-9 (鉛直)	21.26	21.33	N45E	63NW	3.2	0.9	無	-	-	-	-	21 21 22
②	H27-Br-9 (鉛直)	66.50	66.77	N48E	77NW	6.1	0.9	無	-	-	-	-	66 66 67

凡 例			
	:最新活動面		:破碎幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

15.非モデル化破碎帯

性状一覧表(11/19)

断面図上の 番号	確認 箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角線の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真		
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					平滑さ	鉛直		水平				
①	H27-B-2 (傾斜45°)	31.15	31.66	N7E	78W	43.1	1.0	無	-	80L	正	-	31		32
②	H27-B-2 (傾斜45°)	34.37	34.48	N18E	46W	10.8	0.6	無	-	0	-	左	34		35
③	H27-B-2 (傾斜45°)	35.36	35.46	N69E	79N	8.7	1.5	無	-	10R	-	右	35		36
④	H27-B-2 (傾斜45°)	35.68	35.73	N7W	52W	4.1	0.2	無	-	70R	正	-	35		36
⑤	H27-B-2 (傾斜45°)	35.92	35.95	N4E	86E	2.3	-	-	-	50L	逆	左	35		36
⑥	H27-B-2 (傾斜45°)	48.08	48.12	N38W	15NE	3.1	0.5	無	-	0	-	右	48		49
⑦	H27-B-2 (傾斜45°)	54.72	54.77	N8W	79W	4.2	0.3	無	-	0	-	左	54		55
⑧	H27-B-2 (傾斜45°)	60.26	60.69	N18E	77W	36.5	-	-	-	60R	逆	右	60		61
⑨	H27-B-2 (傾斜45°)	63.75	63.85	N47W	24E	8.0	-	-	-	-	-	-	63		64






凡 例			
	:最新活動面		:破碎幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑







【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

15.非モデル化破碎帯

性状一覧表(12/19)

断面図上の 番号	確認 箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ 断層角種の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真		
		上盤深度 (m)	下盤深度 (m)					明瞭な せん断構造	平滑さ		鉛直	水平			
⑪	H27-B-2 (傾斜45°)	68.02	68.06	N23E	74W	3.5	-	-	-	90	正	-	68		69
⑫	H27-B-2 (傾斜45°)	85.58	85.76	N15E	82W	14.4	-	-	-	60L	正	右	85		86
⑬	H27-B-2 (傾斜45°)	91.69	91.76	N5W	82W	5.7	-	-	-	30R	逆	右	91		92
⑭	H27-B-2 (傾斜45°)	120.63	120.65	N34E	77NW	1.7	-	-	-	30L	逆	左	120		121
⑮	H27-B-2 (傾斜45°)	133.75	133.92	N1E	72E	15.4	0.1	無	-	21L	-	-	133		134

凡 例					
	:最新活動面		:破碎幅		:断層ガウジ
	:粘土の狭在物が認められる箇所		*1:露頭		*2:試掘坑

【破碎幅】

粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】

平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

15.非モデル化破碎帯

性状一覧表(13/19)

断面図上の番号	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層方角・断層角種の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真
		上端深度 (m)	下端深度 (m)					明確なせん断構造変形構造	平滑さ		鉛直	水平	
①	H24-D1-1 (傾斜45°)	45.91	48.28	N1E	58W	233.4	-	-	-	30R	正	左	
②	H24-D1-1 (傾斜45°)	49.20	49.91	N9W	74E	51.9	1.0	無	-	90	正	-	
③	H24-D1-1 (傾斜45°)	53.77	54.54	N20E	77E	32.5	1.5	無	-	75R	正	-	
④	H24-D1-1 (傾斜45°)	58.96	59.30	N8E	78W	28.7	1.4	無	-	-	正	-	







凡 例			
	:最新活動面		:破碎幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑





【破碎幅】
 粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
 固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
 平滑：最新活動面が直線的なもの
 非平滑：最新活動面が湾曲するもの

15.非モデル化破碎帯

性状一覧表(14/19)

断面図上の番号	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	新層ガウジ- 断面角線の 幅 (cm)	最新活動面		条線 方向	変位センス		写真		
		上端深度 (m)	下端深度 (m)					明瞭な せん断構造 変形構造	平滑さ		鉛直	水平			
⑥	H24-D1-1 (傾斜45°)	68.84	69.00	N31W	72NE	6.9	-	-	-	85L	逆	-	68		69
⑦	H24-D1-1 (傾斜45°)	78.77	79.19	N4E	78E	19.1	-	-	-	45R	逆	右	78		79
													79		80
⑧	H24-D1-1 (傾斜45°)	81.20	81.42	N29W	79W	18.0	0.4	無	-	0	-	左	81		82
⑩	H24-D1-1 (傾斜45°)	93.12	93.24	N11E	83E	9.5	-	-	-	85L	正	-	93		94
⑪	H24-D1-1 (傾斜45°)	99.68	99.71	-	-	2.0	0.8	無	-	90	正	-	99		100

凡 例	
 :最新活動面	 :破碎幅
 :断層ガウジ	 :粘土の狭在物が認められる箇所
*1:露頭	*2:試掘坑







【破碎幅】





粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】

平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

15.非モデル化破碎帯
性状一覧表(15/19)

断面図上の番号	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断面ガウジ・断面角礫の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真	
		上端深度 (m)	下端深度 (m)					明瞭なせん断構造変形構造	平滑さ		鉛直	水平		
②	H24-D1-2 (傾斜60°)	19.78	19.87	N16E	65W	3.0	-	-	-	5L	-	左	19 	20
③	H24-D1-2 (傾斜60°)	31.44	31.46	N3W	63W	1.2	1.2	無	-	5L	-	右	31 	32
④	H24-D1-3 (傾斜45°)	52.13	52.28	N7E	70W	9.6	0.5	無	-	0	-	右	52 	53
③	H24-D1-4 (傾斜45°)	52.97	53.46	N41E	50NW	34.6	-	-	-	70R	正	-	52 	53
													53 	54
④	H24-D1-4 (傾斜45°)	60.06	60.38	N18E	86W	22.6	0.3	無	-	5R	-	右	60 	61
⑥	H24-D1-4 (傾斜45°)	63.67	63.90	N19W	89W	7.9	-	-	-	90	逆	-	63 	64





凡 例	
	:最新活動面
	:破碎幅
	:断面ガウジ
	:粘土の狭在物が認められる箇所
*1:	露頭
*2:	試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

15.非モデル化破碎帯
性状一覧表(16/19)

断面図上の番号	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	新層ガウジ・新層角礫の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真	
		上端深度 (m)	下端深度 (m)					明瞭なせん断構造変形構造	平滑さ		鉛直	水平		
①	H27-B-1 (傾斜45°)	34.54	34.59	N25E	46W	5.0	-	-	-	30L	逆	左	34	35
②	H27-B-1 (傾斜45°)	42.41	42.49	N65W	36NE	6.8	1.5	無	-	45L	正	右	42	43
③	H27-B-1 (傾斜45°)	44.24	44.53	N1E	89W	20.9	0.2	無	-	0	-	左	44	45
④	H27-B-1 (傾斜45°)	44.53	44.83	NS	66E	15.0	-	-	-	30L	逆	左	44	45
⑤	H27-B-1 (傾斜45°)	45.36	45.39	N43E	70SE	1.5	-	-	-	40L	正	右	45	46
⑥	H27-B-1 (傾斜45°)	46.12	46.17	N14E	79W	4.1	1.0	無	-	22L	-	-	46	47
⑦	H27-B-1 (傾斜45°)	47.40	47.51	N21E	84E	8.6	0.2	無	-	70R	正	-	47	48

凡 例			
	:最新活動面		:破碎幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

15.非モデル化破碎帯 性状一覧表(17/19)

断面図上の番号	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層方角・断層角破の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真	
		上端深度 (m)	下端深度 (m)					明瞭なせん断構造変形構造	平滑さ		鉛直	水平		
⑧	H27-B-1 (傾斜45°)	49.17	49.22	N47E	45W	3.0	1.5	無	-	30L	正	右	49	50
⑨	H27-B-1 (傾斜45°)	52.72	52.81	N15E	82E	7.2	-	-	-	10R	-	左	52	53
⑩	H27-B-1 (傾斜45°)	53.17	53.22	N27E	64W	4.8	0.2	無	-	90	正	-	53	54
⑪	H27-B-1 (傾斜45°)	69.70	69.73	N25E	82E	2.4	0.1	無	-	20L	-	右	69	70
⑫	H27-B-1 (傾斜45°)	74.36	74.50	N15E	85W	10.7	0.7	無	-	70L	正	-	74	75
⑬	H27-B-1 (傾斜45°)	75.57	76.00	N34E	87NW	18.2	-	-	-	90	逆	-	75	76
⑭	H27-B-1 (傾斜45°)	78.72	78.87	N17E	71E	13.1	0.2	無	-	30L	正	右	78	79
⑮	H27-B-1 (傾斜45°)	113.51	113.60	N21E	69E	8.3	0.2	無	-	30L	正	右	113	114

凡 例			
	:最新活動面		:破碎幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破碎幅】
粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部
の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
平 滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

15.非モデル化破碎帯

性状一覧表(18/19)

断面図上の番号	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断層ガウジ・断層角礫の幅 (cm)	最新活動面		条線方向	変位センス		写真	
		上端深度 (m)	下端深度 (m)					明瞭なせん断構造変形構造	平滑さ		鉛直	水平		
①	H27-B-3 (傾斜45°)	26.70	26.90	N18E	61W	14.1	0.1	無	-	20L	-	左	26	27
②	H27-B-3 (傾斜45°)	28.12	28.14	N15E	64W	2.0	-	-	-	10L	-	左	28	29
③	H27-B-3 (傾斜45°)	29.10	29.12	N31E	51W	1.9	1.0	無	-	0	-	左	29	30
⑤	H27-B-3 (傾斜45°)	56.69	56.72	N2W	36W	2.8	0.1	無	-	30L	正	右	56	57
⑥	H27-B-3 (傾斜45°)	58.89	58.98	N11W	54W	8.9	1.5	無	-	0	-	左	58	59
⑦	H27-B-3 (傾斜45°)	59.69	59.75	N37E	48W	5.3	0.1	無	-	50L	正	右	59	60
⑬	H27-B-3 (傾斜45°)	129.84	129.91	N27E	86E	5.9	-	-	-	90	逆	-	129	130

凡 例			
	:最新活動面		:破碎幅
	:断層ガウジ		:粘土の狭在物が認められる箇所
	*1:露頭		*2:試掘坑

【破碎幅】
 粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、
 固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部の
 合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】
 平 滑：最新活動面が直線的なもの
 非平滑：最新活動面が湾曲するもの

15.非モデル化破碎帯

性状一覧表(19/19)

断面図上の番号	確認箇所	破碎帯範囲		走向	傾斜	破碎幅 (cm)	断面ガウジ 断面角縁の幅 (cm)	最新活動面		変位センス	写真			
		上端深度 (m)	下端深度 (m)					明瞭なせん断構造	平滑さ					
②	H27-B-4 (傾斜45°)	29.74	29.78	N1E	75W	3.7	-	-	-	-	-	29		30
③	H27-B-4 (傾斜45°)	48.39	48.43	N48E	78E	4.0	-	-	-	80R	正	48		49
⑤	H27-B-4 (傾斜45°)	65.59	65.72	NS	78W	11.7	-	-	-	-	-	65		66

凡 例	
	:最新活動面
	:破碎幅
	:断面ガウジ
	:粘土の狭在物が認められる箇所
*1:	露頭
*2:	試験坑

【破碎幅】

粘土状破碎部、砂状破碎部、角礫状破碎部、固結した粘土状破碎部、固結した砂状破碎部、固結した角礫状破碎部の合計の幅とし、破碎部の走向傾斜から真の幅に換算した。

【平滑さ】

平滑：最新活動面が直線的なもの
非平滑：最新活動面が湾曲するもの

余白